

演劇ぶっく

ENTERTAINMENT
P H O T O
M A G A Z I N E

NAC STYLE

森崎博之
安田重幸
戸次重洋
大泉琢真
音尾琢真

FEB.2009 vol.137 750yen

2

宮沢りえ

【表紙のヒト】

松たか子

特集／演劇をつくる「女優編」

ウーマンリブ『七人は僕の恋人』伊勢志摩 戸美和公 猫背椿 田村たがめ 平岩紙 峯村リエ 遠山景織子
『昭和島ウォーカー』京野ことみ 松本まりか 永野宗典
『グリース』生田斗真

【CLOSE-UP STAGE】

宮崎あおい × 福原充則

加藤健一事務所 vol.71

川を越えて、 森を抜けて

Over The River and Through The Woods
By Joe Dipietro

作/ジョウ・ディピエトロ
訳/小田島恒志 平川大作 演出/高瀬久男

アメリカ・ニュージャージー州の小さな町に住む、
ユニークなファミリーの生活。
家族の絆や思いやりの心をあたたかく描いた、
ハートウォーミング・コメディ。

CAST

加藤健一 竹下景子
山本芳樹 小山萌子
一柳みる 有福正志



Yoshiki Yamamoto



Moeko Koyama



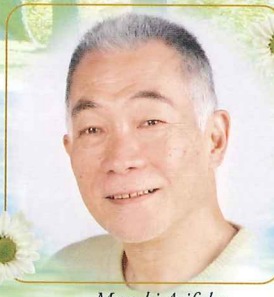
Kenichi Kato



Keiko Takeshita



Miru Hitotsuyanagi



Masashi Arifuku

2009年3月18日(水)~29日(日)
下北沢・本多劇場

(小田急線 下北沢駅南口2分) TEL.03(3468)0030

1月25日(日)前売開始

料 金 前売:5,000円 当日:5,500円(全席指定)
高校生割引:2,500円(学生証提示・当日のみ)

※当日券は開演の1時間前より劇場にて毎公演必ず売り出します。
※空席状況により、開演の2時間前まで加藤健一事務所まで電話予約を受け付けます。ただし、前売券が完売の場合はご予約を受けられません。劇場で当日券をお求めくださるようお願い致します。

3月22日(日)1時の公演に限り、目のご不自由なお客様を対象に、12時から舞台装置の説明を致します。
※観劇料金のみでご入場できます。詳しくは加藤健一事務所(tel.03-3557-0789)へお問合せください。

3月	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1時												
5時												
7時												

※開演は
開演の
30分前
です。

前売所

電子チケットぴあ 0570-02-9999 CNプレイガイド 0570-08-9999
0570-02-9988 イープラス <http://eplus.jp/>
(Pコード390-879) (パソコン・携帯)
ローソンチケット 0570-000-407 楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp/>
0570-084-003 本多劇場 店頭販売11:00~19:00
(Lコード39882)

3月31日(火)亀戸・カメリアホール (JR総武線・東武亀戸線「亀戸駅」下車 北口より徒歩2分)
15:00 開演 (14:30 開場) 料金 前売 4,500円 当日 5,000円(全席指定・税込)
(電話予約・お問合せ) カメリアホール TEL.03-5626-2125 発売:1月10日(土)午前10時より電話予約開始
加藤健一事務所 TEL.03-3557-0789 (1月25日(日)より受付) 1月25日(日)よりチケットぴあ、イープラスでも発売します。

〈電話予約・お問合せ〉加藤健一事務所 TEL:03(3557)0789 〒176-0006 東京都練馬区栄町39-18 <http://homepage2.nifty.com/katoken/>

加藤健一事務所俳優教室 2009年基礎科生 オーディション 24期生大募集!!

■オーディション日■
3月8日(日)、3月29日(日)のいずれかで受験。
■応募資格■ 中学校卒業以上30歳までの男女。
■オーディション料■ 5千円

舞台・映画・テレビ・声優など、
どんなジャンルでも通用する演技の基礎を学べます!!
加藤健一がひとりひとりに、ていねいに指導します。
レッスン料は、初めの1年間のみ。
あとの2年間(実習科)は、なんと!授業料が無料で、
より充実したレッスンが受けられます!
すべては努力しだい。そして...必要なのは遊び心です!!

資料請求(無料)はお電話で。加藤健一事務所 TEL:03-3557-0789
ホームページでも詳しいことがご覧いただけます。
<http://homepage2.nifty.com/katoken/>



ENBUゼミナール
2009年5月生
募集中

舞台に立つ! 映画に出る!

プロの映画監督・演出家が直接指導!

「ENBUゼミナール」は、演劇・映画業界の第一線で活躍する舞台演出家や映画監督、俳優、映画プロデューサーなどが講師を務める、映画監督・俳優養成スクールです。
「俳優や監督は実践の場でこそ成長していく」という考えのもと、プロの講師陣と一緒に作品をつくり、1年後には、実際の舞台や映画館で発表します。
「俳優になりたい」「映画を撮りたい」、そんな皆様の夢を、ENBUゼミナールは応援します。

- プロの演出家が直接指導!
舞台俳優を目指すなら
演劇コース
- 様々な作品に出演のチャンス!
映画・映像俳優を目指すなら
映像俳優コース
- 自分の作品を映画館で公開!
映画監督を目指すなら
映画監督コース

詳しくは
82-83Pへ

映画監督・俳優を目指すなら

ENBUゼミナール

「演劇ぶっく」を発行するデジタルハリウッドが運営しています

資料請求・
ご予約・お問合せ
はこちら

03-6895-9802 (10:00~22:00)
zemi_info@enbu.co.jp
www.enbu.co.jp/zemi/

携帯からも簡単に
資料請求できます >>>
www.enbu.co.jp/mobile/



「学校説明会」開催中!

1/11	1/25	無料	予約制
(日)	(日)		
2/8	2/22		
(日)	(日)		
		■映画監督コース 11:00~12:30	
		■演劇コース 13:30~15:00	
		■映像俳優コース 13:30~15:00	

[ウーマンリブ]

七人は 僕の恋人

平岩紙・央戸美和公・峯村リエ・
遠山景織子・伊勢志摩・猫背椿・
田村たがめ



昭和島 ウォーカー

松本まりか・京野ことみ・永野宗典

グリース

生田斗真

NACSTYLE

森崎博之・安田顕・戸次重幸・
大泉洋・音尾琢真

TAKARAZUKA 95th vol.1・蘭寿とむ

ロングインタビュー

段田安則

[五反田]

すてるたび
前田司郎

特集 | 演劇をつくる「女優編」

今号では、いま舞台に出演されている方や、
まもなく公演がある皆さんを中心に取材を
させていただきました。が、その多彩な顔ぶ
れと、存在感に、あらためて日本の現代演
劇の懐の深さを感じました。そここにちり
ばめられた女優の皆さんへの「共通質問」
とあわせてお楽しみ下さい。(編集部)

表紙のヒト●

松たか子 宮沢りえ



004



舞台は夢

田島令子・高田聖子・
秋山菜津子



[演劇集団キャラメルボックス]
君の心臓の鼓動が
聞こえる場所
黒川智花・西川浩幸



友達

剣持たまき・ともさと衣・
木野花



[プロペラ犬]
ジャージマン
水野美紀・楠野一郎



[表現・さわやか]
美少年オンザラン
佐藤真弓



黒猫

内田春菊・町田マリー・
藤谷文子



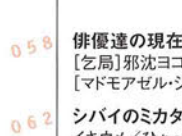
[good morning N'5]
アタシが書くから
アンタが演りなっ!
藤田記子・MINAKO・澤田育子



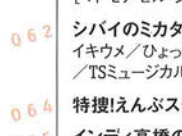
CLOSE-UP STAGE
福原充則・宮崎あおい



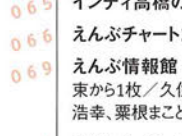
編集部特選
小劇場発“パワフル女優”
深谷由梨香・内田慈・
遠藤留奈・中林舞



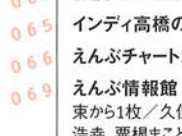
俳優達の現在
[乞局] 邪沈ヨコチン
[マドモアゼル・シネマ+つむぎね] 私"の音と、わたし"の風景



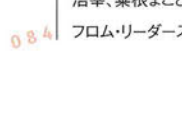
シバイのミカタ
イキウメ/ひよとこ乱舞/風琴工房/ZOKKY/[INDEPENDENT:08]
/TSミュージカルファンデーション



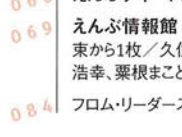
特捜! えんぶスクープ関西版 吉永美和子



インディ高橋のPatchy小道具研究所R/37



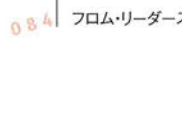
えんぶチャート2008 投票開始!



えんぶ情報館



東から1枚/久住昌之、私の話は効く、素晴らしいギャグ人生2009/西川
浩幸、葉根まことの人物ウォッチング/上田誠



フロム・リーダーズ/プレゼント広場

[表紙MODEL]
松たか子・宮沢りえ

よしもとクリエイティブカレッジ
YOSHIMOTO CREATIVE COLLEGE

「よしもとクリエイティブカレッジ」は

よしもとが、 最高の講師と環境のもと 吉本流にスタッフを育成する 養成校です。

学院説明会は毎週土曜日に開催決定!

東京...1/17・1/24・1/31・2/7・2/14・2/21・2/28

大阪...1/24・2/28 広島...1/31 名古屋...2/7

福岡...2/14 札幌...2/21



第3期生募集開始!

学院概要

【学院名】 よしもとクリエイティブカレッジ
【所在地】 東京都新宿区新宿 5-18-21
【授業内容】 テレビ番組制作、舞台・イベント制作、デジタルコンテンツ制作 他
【在籍期間】 1年間
【授業構成】 平常授業(月～金曜日) 19:00～21:15 週2日授業
特別授業(土または日曜日) 現場研修&実習
※カリキュラムの都合により授業時間を変更する場合があります。

募集要項

【入学時期】 2009年4月(2009年4月～2010年3月)
【入学資格】 義務教育卒業以上
※未成年の方が入学される場合は身元保証人の承諾が必要となります。
<入学時に健康診断書をご提示ください>
【入学願書締切日】 2009年3月14日(土) 当日消印有効
【選考方法】 一次選考→書類選考/二次選考→グループ面接
【問い合わせ】 03-3209-8248 (平日14:00～22:00)

開催概要&資料請求は

コチラのページでチェック!

クリエイティブカレッジ 検索

<http://ycc.yoshimoto.co.jp/>

スタッフブログも絶賛更新中!

吉本興業NSC 募集中!
2009年度4月生

NSC東京 03-3219-0677 / NSC大阪 06-6643-1162

松たか子 宮沢りえ

表紙のヒト



心揺らしながらブレないで立つために

まさに夢の共演と言っていだろう。映像でも舞台でも、そのほかどんな表現の場でも、溢れる才能と希有な美しさで輝いてきた2人の女優。松たか子と宮沢りえが、初めて同じ舞台に立つ。ともに70年代の生まれで、野田演劇も2本ずつという共通項もあるうえ、最近の舞台での充実ぶりでもひととき評価が高い2人だ。今回、彼女たちが取り組むのは900年後の火星を描いた野田作品『バイバー』。その稽古場での様子と、それぞれの演劇観を深く楽しく語ってもらった。

火星に住む姉妹

——姉妹役ということですが、宮沢さんがお姉さんですか？
宮沢 そうです。フオボスという名前、4歳の時の強烈な記憶を持っているために辛辣に生きてしまう人で、みんなにイヤなことばかり言ってる、ひどいやつなんです（笑）。
松 私はダイモスという名前、フオボスとダイモスは火星の周りにある2つの衛星の名前から取つてあるらしいです。ダイモスは反発しあっているところが多いですが、どこか気の合う部分もあって。まだ、これから稽古が進むにつれて変わっていくとは思いますが、対照的でもあり、似たようなところもあるのかなど、でも育ちかたが姉と違って、外に出ていった経験がなく。
宮沢 ダイモスはピュアなんです。——なぜ今回は火星というシチュエーションか、そういう説明は野田さんから？
宮沢 とくになかったよね。

松 そうですね。

宮沢 でも場所が問題じゃないというか、描く世界は、野田さんワールドなので、SFやつてますみたいな気負いはないかな。いつでも想像力が必要で、火星だろうが地球だろうが、演じる側が想像力をフルに活用させないといけないし。

——シチュエーションよりも、そこで起きることが大事なんですね。

松 今日野田さんから「言葉にリアリティを持つ」というチェックが入ったんですが、さっさと覚えてしまわないといけないのか、冗談に聞こえてしまわないように言わなくては行かなくて。そこにいるリアリティを、それぞれが持つてないときちゃんと伝わらないだろうなと思っていました。

宮沢 私のセリフに、地球を眺めながら「ずいぶん遠くまで来ちゃったね」というセリフがあるんですが、そういうときにすごく「火星だよな」と思ってますよ。それまでもたくさん火星であることを説明するセリフは出てくるんですが、その一言で「あ、地球からこんな離れたところにいるんだ」ということを実感できたところがあるので、

それがお客さんにも伝わるように言えればいいなと思います。

——野田さんのセリフは、あり得ないようなことでも観る人に伝わるものがあるからすごいんですね。

宮沢 楽屋にいるときより舞台上に立つときのほうが、生きてるリアリティを感じる瞬間とかあって、不思議だなと思いますね。野田さんの魔法にかかっているんだろな。

人間の想像力は無限に広がる

——野田作品には2本ずつ出演されていますが、観ていたときと印象が違ったことはありましたか？

宮沢 私は、出る前はちゃんと観た覚えがないんです。それで、野田さんの作品に出合ってから、舞台が面白くて恐いものだと知ったんです。それまでも坂東三郎さんに演出していたり、発見はいっぱいあったんですけど、また全然違う世界に出合った感覚で、何かに目覚めた瞬間だったと思います。それからいろいろな演劇を

観るのもすごく好きになりました。みんなどんなふうに着てるんだろうとか興味が一気に湧いてきて、そういう意味では強烈な経験でした。

——初出演は「透明人間の蒸気」(04年)でしたね。セリフとか飛躍の多い舞台だったと思うのですが。

宮沢 よく知らないで飛び込んだからよかったです。でもケラという役もセリフも大好きでした。今でも言えるくらい。想像力がとても必要なんですけど、日常ではない想像力というか、自分では見たことがない考えたこともない世界を想像しないといけない。でも人間の想像力はこんなに無限に広がるんだって思いました。それに、野田さんは思いがけない瞬間をすごく大事にされるかたで、稽古場で失敗したり間違ってしまったら、最初すごく恥ずかしかったんですけど、そういう厚着したものを全部脱がされて裸になれるんです。裸になるってこんな気持ちいいものなんだと思います。でも逆に恐さもありました。

——松さんは野田作品はたくさん観ていたので、

松 それがいまだに観ていなくて。テレビで中継しているとか、ビデオで観たほうが多いかもしれません。でも、おかげであまり先入観なしに入れたのがよかったと思います。1本目が「オイル」(03年)で、出演者全員がNODD・MAPが初めてだったんです。そういう仲間と一緒だったから「はい！ 野田さん」笑。みたいな普通のテンションでやることができて、1本目としてはよかったかな。やっぱり一緒にやってみないとわからないし、そのとき一緒にいた人たちが自分のペースで野田さんの世界に入っていたのが、すごくラッキーだったと思います。

宮沢 「オイル」って、私2回観たよ。松 えー！ ほんとに？

宮沢 最初に観たとき「なんだろ？ この世界もつと知りたい」って思ってた。2回目に最後の原爆のところで、すごい衝撃を受けたの覚えてる。

——結末を知ると、また前のほうの言葉によい感動したりしますよね。

宮沢 野田さんの芝居を観るには記憶力が必要ですね。聞き逃したくないと思って集中して、あとでこういう意味なんだってわかると嬉しくなる。

松 そう、あとでこういうことなのかって感動するんですよ。私も出演した2本とも、好きなセリフがたくさんあります。宮沢 たかちゃんの「贖罪・罪と罰」(05年)の、最後の十字路のあたりで「あああ」って、絞り出すみたいな声、あれがたまらなくよかった。

松 (笑)。あれも最初からあいう形だったわけではなくて、りえさんのささぎの話ではないんですけど、突き落とされた裸になったときに残ったものがあつたとして、それがそういうセリフだったって話だし、動きとか音として出てきて。そういうものが観てる人たちに残るのなら、やる側としてはありがたいと思います。でも自分では、それどころじゃないみたいな状況で、必死でした(笑)。

心揺さぶられないと気持ち悪い

——宮沢さんは、昨年の秋のDルヴオーさん演出の「人形の家」のノラもとても素晴らしい演技が印象的ですが、野田さんの舞台で得て、今大事にしていることってなんですか？

宮沢 心も肉体もフルに揺るがせることですね。一回心を揺らすことを知ると、揺れない私はダメじゃないかと思ってしまうんです。ちゃんと心揺れないで拍手をもらって家に帰っても、なんか気持ち悪い(笑)。ちゃんとセリフを言うことより、

宮藤官九郎作・演出によるコント公演。No.2の座をめぐり、女子中学生が火花を散らす「バトルロワイヤル」、伊勢志摩が本人として登場し、パチンコ台のキャラクターとして翻弄される『夢』、歌舞伎町の保育園に勤める保母さんの恋愛と日常を描いた『サウンドオブミュージック』など、バラエティに富んだ女優陣をバラエティ感たっぷりに演出している。この他、『生きる』『惑星からの物体X』『ブラックレイン』『友だちのうちはどこ?』『ゾンビ』など、計8本のコントで構成。

ウーマンリブ

七人は僕の恋人

ウーマンリブの新作「七人は僕の恋人」は、その名の通り七人の女優が集ったコントオムニバス公演。「久しぶりにコントをやりたい。しかも、女性中心の作品を作りたい」と語った宮藤官九郎が用意したコントは、思春期のバカバカしさや一人歩きをして、そのまま世界一周してしまったかのような、勢いのある迷&名作ばかり。7人の女優が時にキラキラと輝く様子は、全ての「恋人」へ捧げる、コントによるラブレターだったのかもしれない。

>>>「ゾンビ」

作・演出・出演 宮藤官九郎
出演 伊勢志摩 志摩 志摩 志摩 志摩 志摩 志摩
演出 伊勢志摩 志摩 志摩 志摩 志摩 志摩 志摩
演出 伊勢志摩 志摩 志摩 志摩 志摩 志摩 志摩



時は2035年。昭和島に拠点構える「アサヒロボット」は、今日も大手ロボットメーカー・ユニバーサル工業の下請け業を営む毎日。すっかりやる気をなくしているアサヒロボットの面々だが、一昔前は二足歩行ロボットの製造で活気に満ちていたという。衰退の原因は「ロボットは人間に危害を加えてはならない」というロボット三原則の法制化と、初代社長の謎の死——。本来、技術も才能も持ち合わせているメンバー達がやるを取り戻し、アサヒロボットが再興する日はやってくるのだろうか？ その鍵を握る男、先代社長の息子（でも、からきしの機械オンチ）であるコテツ（井ノ原快彦）が、今、アサヒロボットに帰る。



「V6の井ノ原快彦と人気若手劇団のヨーロッパ企画によるコラボ公演、『昭和島ウオーカー』。作・演出の上田誠は、緻密に構成されたシチュエーションをベースにテクニカルかつポップな笑いを作り出す“実験ゴコロ”に溢れた若手演出家だ。その世界観に魅了された井ノ原はじめ出演者陣と、勝手知ったる劇団員達の二人三脚が、今、軽妙なリズムで前へ前へと歩き始めた！」



作・演出 上田誠
 出演 井ノ原快彦 京野ことみ 松本まりか 栗根まこと 福田航球 中山祐一朗
 石田剛太 酒井善史 廣訪雅 土佐和成 中川晴樹 永野宗典 本多力
 08/11/2~23 東京グローブ座、11/27~30 シアタードラマシティ

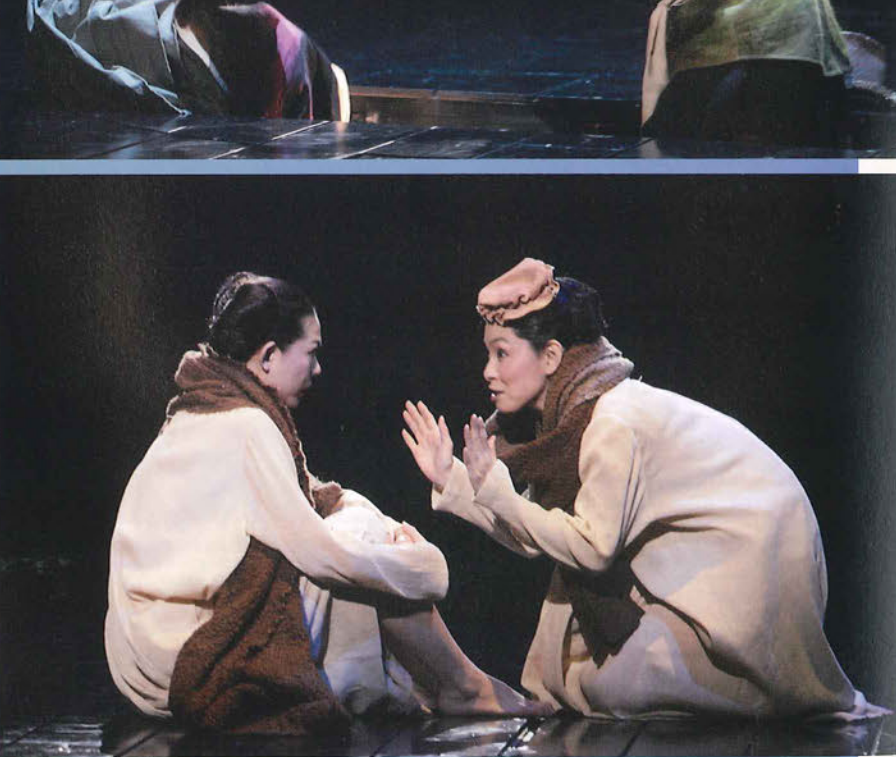


舞台は夢

イリュージョン・コミック

出演◇堤真一 秋山菜津子 高田聖子
田島令子 川辺邦弘 松田洋平 窪田社
史 三原秀俊 塚中幸子 坂田聡 磯部勉
金内喜久夫 段田安則
08/12/3~23◎新国立劇場 中劇場

17世紀フランスの戯作者コルネイユ。彼が「舞台」への敬愛をこめて書いた傑作が魅了した。
古典劇の荒唐無稽と夢をまとうて浮かび上がるのは、1人の男と彼をめぐる人々の恋と裏切りのドラマ。
人の心の不確かと思議は400年の時を超える。



クランドールを愛した3人の女

この物語の主人公クランドールは、情熱的と言ったら聞こえがいいが、多情で浮気な色男。その男とそれぞれの愛しかたで関わり合う3人の女性。正妻になるイザベル、小間使いのリース、イギリスの大公妃ロージー。そんな女性たちの、愛の悲喜劇を演じる側から語ってもらおう。

いちばん近い観客？

——この作品はイリュージョン・コミックと銘打たれてますが、これまでの喜劇のイメージと違いますね。

秋山 私が今までやってきた笑いは、モンティ・パイソンふうとか、松尾スズキさんの世界で、今回は喜劇とはいっても四百年前の戯曲ですからねえ……。お客さんにとつて伝わるかなと思いましたが、でも面白い役者さんが出てっしやるし、ちょっと安心してます。

高田 私も基本的にベタですからね。この役の笑いを私のベタなところ引き込んでしまったらつまらないだろうなと思いつながら、結局はベタになつてくる気もして(笑)。気をつけなきゃいけないなと。

秋山 そ、素晴らしいって知り合いが誉めてました。

田島 いやいやいや(笑)。

——登場人物が勝手に転がりたいな部分もありですね。たとえば田島さんの大公妃なんか相手の言うこと聞いてないみたい。

田島 演出の鶴山さんから、とにかくシリアスにと。クランドールに体ごと情熱でぶつかつてくれと。シリアスにやればやるほど、観客から見て面白くなるんじゃないかな。とにかく情熱のままに突っ走ってます。

秋山 面白いですが、田島さん。

高田 そう、真剣さがおかしい。

田島 あの場面、イザベルとリースは見てるのよね。

高田 装置の下から2人で顔出して(笑)。

秋山 いちばん近い観客よね(笑)。
高田 役をまといつ、観客化してるというのか(笑)。

みんなが恋に走る

——高田さんのリースは、主人のイザベルを裏切るかなと思つたら意外と忠実でしたね。

高田 結局、リースはあまりジャンプできない小心中なんですよ。自分の世界の中だけで、こちやこちや考えて一歩が踏み出せなくて、無難なところで収めてる。人生なんてこんなもんですよと自分で収めちゃうのがちよつと切ないんですけど(笑)。

秋山 イザベルとリースは着てるものも似てるし、逆の面を持つてると2人で1人というか双子みたいなところがあるんですよ。だからイザベルは真つ直ぐだし、そこは自分に性格が重なるという。でも真つ直ぐだけで突き進むのがあまり面白くないなと(笑)。私はちよつとこつと曲がついてる役のほうが好きなので(笑)。

田島 そ、いうイザベルとリースの集大成みたいな存在がロージーだと鶴山さんはおっしゃるんですよ。

秋山 つまり、みんな同じようなことをしてるんですよ。クランドールも父親と離れてきてるし、私も父親を捨ててくる。みんな恋に走つて、その最後が妃殿下だから。

高田 そ、うみんを、リースはちよつと羨望の眼差しで見てるんですよ(笑)。

——クランドールという男性像については理解できますか？

田島 彼はその瞬間瞬間は本気なんですよ。うね。リースに「君はかわいい」と言うのも本当だし。イザベルには愛を証明しようみたいなことを言うんですけど、いざロージーの顔を見ると「恋は偽りではない」と言っちゃうし。どうしても嘘を突き通せない。だから女性としても裏切られたとは思えないんですよ。

高田 リースとしては信じるというより獣みたいな人だと(笑)。でも瞬間でも好きだと言われると、嘘だと言いつつも揺れるわけ、そんなはずないわと思ひながら(笑)。

ずなわと思ひながら(笑)。

秋山 だいたい女性たちのほうが強いし、頭もいいですよ。イザベルも最初は盲目だったけど、結婚してみたら正体が見えたみたいなのが、あつたから、密会現場まで押さえるに(笑)。

——3人のなかでは田島さんだけ初顔合わせなんですね。

田島 そ、うなんです。すごく実力のあるおふたりと一緒できて幸せです。やはりこつこつ芝居つて力のある人がやらないと難しいと思いますから。あれだけの膨大なセリフを覚えて消化して。

秋山 田島さんだつて、稽古場でさらりとやつてしまつて。

高田 ああいう出方は難しいですよ。

秋山 段田さんが田島さんの役をやったかつたそう。面白いかつこいよね(笑)。

田島 ゆずつてあげようかしら(笑)。

秋山 秋山さんと高田さんは、もう何度も共演してますね。

秋山 なんかに似たような感じが多いんですよ。1人の男を取り合うとか(笑)。女子の二面性をやるみたいな。

高田 「醜の森に棲む鬼」でも取り合つてましたね。

秋山 忍者でく姉妹もあつたね(笑)。

——そこに田島さんが加つて新鮮ですね。

高田 なんにふつにならないういけなさと。だから顔出して見てるところは、役でも見てるんだけど、違う意味でね。

秋山 ほー、みたいな(笑)。

高田 ちよつとお勉強、みたいな。

秋山 光栄です。

秋山菜津子(右)

あきまなつこ◎東京都出身。ひょうご舞芸術「ブルー・フ・証明」、TPT「ブルー・フ」で第36回伊豆屋演劇賞個人賞、第9回読売演劇大賞優秀女優賞と杉村春子賞、Bunkamura「タンゴ・冬の終わりに」で第14回読売演劇大賞優秀女優賞を受賞。最近の主な舞台に「醜の森に棲む鬼」「キャバレー」「死ぬまでの短い時間」「わが魂は輝く水なり」「まほろば」などがある。

次回予定◎「ピランデッロのヘンリー四世」2/12~3/1◎シアター・トラム ◎「三文オペラ」4/5~29◎Bunkamuraシアター・コウーン

高田聖子(中)

ただしよ◎奈良県出身。大阪芸大時代より劇団☆新感線に参加。看板女優として現在に至るまで活躍中。劇団以外にも自らプロデュースする「月影十番勝負」で95年から06年まで10本の作品を上演、08年「物語が、始まる」から「月影番外地」として活動を再開。最近の主な舞台に「醜の森に棲む鬼」「大敵家の一族の陰謀」「五右衛門ロック」「瀧死の王」などがある。

次回予定◎劇団☆新感線「経緯峠」3/13~4/12◎赤坂ACTシアター、4/21~5/7◎梅田芸術劇場メインホール

田島令子(左)

たじまい◎神奈川県出身。現代演劇協会劇団出身。舞台「お・エロイズ」、NHKテレビ「おはなしにちんちん」でデビュー。以後、舞台、映画、テレビ、また「地上最強の美女バイオニック・ジェミー」、アニメ「ベルサイユのばら」では声優としても活躍。最近作は、舞台「忘れられない」「メアリー・スチュワート」、テレビ「ロスト・タイム・ライフ」「肩越しの恋人」、映画「ドロップ」「紅の女神」「電車男」など。

次回予定◎「グリーンフィンガーズ」2/23~3/10◎青山劇場、3/19~22◎梅田芸術劇場 ◎「僕たちの好きだった革命」5/19~31◎東京芸術劇場 他地方公演あり

特集 | 演劇をつくる「女優編」

- ①「女優(俳優)に欠かせないモノ」は？
- ②「振中力の高め方」又は「リラックス法」は？

秋山菜津子

- 男らしさですね。
- 今回はセットが上がったり下がったりするので、前よりもまめにストレッチをするようになりました。昔は全然なかったんですけど、やはりちよつとでもすると調子がいいです。

高田聖子

- 社会性が大事だと思います。
- 楽屋で音楽を。ジュリーとか聞いているとテンションが上がるんですよ。それと爪もみをしてもらいます。爪の横を揉んでるといいらしいんです。内田春菊さんに教わって。でも薬指はデリケートなのであまり強くはないほうがいいですよ。

田島令子

- 自分を解放すること。
- リラックスは私は水泳なんです。水に入ってるのが好きで、すぐリラックスできます。

フランスのトゥーレーヌ地方。行方わからぬ息子の安否を気に病むブリダマン(金内喜久夫)は、友人ドラント(磯部勉)とともに洞窟に棲む魔術師アルカンドル(段田安則)のもとを訪れる。そこで見せられたのは、息子クランドール(堤真一)の波乱に満ちた人生。だがその物語には、仕掛けがあった。



作◆安部公房 演出◆岡田利規
出演◆小林十市 鷹赤兄 若松武史 木野花 今井
朋彦 菊持たまき 加藤啓 とまもと衣 柄本時生 呉
キリコ 塩田倫 泉陽二 麻生絵里子 有山尚宏
08/11/11~24◆シアタートラム

作◆安部公房 演出◆岡田利規
出演◆小林十市 鷹赤兄 若松武史 木野花 今井
朋彦 菊持たまき 加藤啓 とまもと衣 柄本時生 呉
キリコ 塩田倫 泉陽二 麻生絵里子 有山尚宏
08/11/11~24◆シアタートラム



安部公房の「浮城物語」を、チエルフ・ブッシュの岡田利規が演出するという注目のプロダクション会場に入ると色とりどりの照明と音楽が飛び交い、二気に岡田陣が自由自在に動き回っていた。そこに始まった舞台は、どの人をもつても個性的な派手者陣が自由自在に動き回っていた。ユーモラスな仕草で親近感を抱かせた母役の木野花、派手な衣裳とメイクでひとときを華やかで美しかった長女役の剣持たまき、ラストの歌と独白で強い印象を残した次女役のともさと衣。同じ楽屋だという三人は、和気藹々とインタビューに応えてくれた。

——今回、出演者が本当にバラエティ豊かで、いろいろなジャンルの方がいらっしゃいますが、カンパニーの雰囲気はいかがですか？

木野 家族じゃないでしょ？ 笑。こんなバ
ラバラなたちが集まって、初対面同士の人もない
らに、最初から雲間気は悪くなくたもね
の持。そうすね。今回、木野さんがいてくだ
さってほんとに心強いんです。演出の岡田さんのの
おっしゃることが私にとっては難しいんですが、木
野さんが間に入ってくださって。

木野　でも私もわからないんですよ。だから知りたくて、質問しちゃうんです。ほかの人がダメ出しを受けてるのを聞いて、「それはどういうことなんだろ？」と知りたくなって、「つまりこういうことですか？」と聞いたり、でも岡田さんは私か思ってもよらない角度からダメ出しをしてらっしゃるので、やっぱり本当になをイメージしてるのかということは岡田さんにしかわからないんです。だからとにかく「こうなのか」と推理しながらずつとやっています。

「ともさへ、お客さんに對して『毛穴を開く』というのを岡田さんがよくおつしやつてたんですが、樂屋でたまちゃん（観持）が、『毛穴を開く』って、木野さんはどういうことだとお考えですか?」と質問なさったときに、木野さんが、『毛穴を開く』ことを『開放する』とか言ってしまうと限定しちゃうから、そうじゃなくて、岡田さんは限定しなさい言葉を使いたんじやないか』というお話をなさつていて、岡田さんの言葉の通訳ではなく、岡田さんがこういう心理でこの言葉を使ってるんじやないかというお話をしてくださつたのが、すてく良かったです。

野さんに質問ばかりしてるんです。木野さんはマイクで大変なのに、そのせいで時間がなくなっちゃったりして(笑)。

——岡田さんの言葉をそれぞれ受け止め、実際に舞台上で体现する大変さもあると思います
が、今お話を伺っていると皆さん楽しんでやって
らっしゃる感じがします。

木野 やっぱりそれをなくすとはんとに辛いことになると思う。だから、共通言語がないということとを逆に楽しむという、かきたく連う感性的人と出会えたとを面白がる。今まで自分なりにやうだと思っていた固定観念を崩されていくことって、そうそうないですから。

ともさ と 木野さんのそういう姿勢にすごく感化されました。私はやっぱりそこが食わず嫌いをしうようになった。それはほんとにもったいないことだなと思いました。岡田さんともそうですけど、ほかの共演者の方も面白いはかりなもので、でも好奇心全開でいったほうがいいな。

親持　稽古場で木野さんや若松さんと鷹さんなどベテランの方たちの姿を見て、とにかく考えないでやる、という姿勢がやっぱりすごいなと思いました。私はいろいろ悩んでしまつて、ああでもないこうでもないと考えては落ち込んでしまつていたんですが、木野さんたちは 実際に行ふことに乗り越えていくんです。

木野　「身体が気持ちを変えていったり、支えていったりするから、考えるよりも実際にやってみたほうが楽なんです。稽古でも、岡田さんは言葉だけで探しても観念的になるだけだから、「じゃあやってみよう」と。役者が実際にやっ

てる姿を見て「いいですね」とか「それは違いますね」とか。そのほうが演出家も役者も、お互い納得できるんですよ。

——今回の演出の大きな特徴に、俳優がお客さんの顔を見て語りかけるということがありました。たが、実際にやられていかがでしたか？

鏡持。こういふことを演劇でやるのは初めてだったから、最初すごく迷いました。本番が始まってきたら、新たにわかつたことがたくさんありましたね。岡田さんには、舞台上ではかの役者さんとお向き合ってるときもお客さんとお向き合ってるときも、同じ言い方で台詞を言ってほしい、と言われたのが印象的でした。

木野 二方向でと。そういう演出だから、お客さんが見えても違和感はないですね。お客さんに向



けんわつちゅうきょ〇76年生まれ。東京都出身。国立音楽大学で作曲を学ぶ。中学・ミュージカル・SPAの中心に主演。以後、ミュージカルを中心に舞台で活躍。主な出演劇目に「レミゼラブル」(min)、"The Phantom of the Opera"「魔屋の鬼のヴァイオリン」等。ドラマ「テラノバ」などがある。

ともこときょ〇77年生まれ。福岡県出身。劇団俳優座の研究所を経て、98年竹内純一郎プロデュースミュージカル「カサレオン」のオーディションに合格。以後舞台・テレビを中心に活躍。05年、19世紀フランスのユーク・ベネ・人間劇場の演出者として、日本初演の演出者として公演され、現在も全国各地での公演が続いている。

きのけい〇84年生まれ。東京都出身。74年に日本テレビ「青い鳥」に旗手。劇場プロダクションの理事。現在は、女優・演出家として活躍。近年の主な出演劇目に「新橋恋次郎」などがある。

いたけりか〇85年生まれ。東京都出身。女優。1997年「女教師」に出演。以後「女教師、始まる」「いぢやないか」などがある。

次回予定◇ミュージカル「天翔ける風に」8月◇東京芸術劇場	次回予定◇「親指ごころブクティー」1/16~18◇千葉県京津市周西公民館、1/23~25◇岩手県盛岡市都市文化会館◇映画「60歳のラブレター」(深川栄彦監督)09年公開予定	次回予定◇真心一首「流れ姉妹 たつとこ」観たの夜〜2/18北沢 本多劇場 その演(札幌、名古屋、大)
------------------------------	--	--

とどこころも77年生まれ、
岡岡出身。劇団俳優座の研
生を経て、98年に津市北部一
ロデュースニッパ「カスオ」の
役のオーディションに合格。
後舞台やテレビを中心に活躍
05年、イタリヤ発信のユニ
ーな人朗読劇「親指とユニ
ー」の唯一の出演者に
抜擢され、現在も全国各地
の公演が続いている。

次回予定◎「親指とユニ
ー」1/16~18◎千葉県東
津市周西公民館、1/23~25◎
若手盛盛岡市都南文化会館
◎映画「60歳のフレーザー」(沢
村洋平監督)09年公開予定

きのなは○48年生まれ、青森県出身。74年に女性だけの劇団「青い鳥」を結成。80年代に劇場ブームの旗手的な存在となる。86年に同劇団を退団後は、女優・演出家として幅広く活躍。近年の主な出演舞台は、劇団「新感線」『大頭家の一族の除霊』などが、演出舞台は『物語が、始まる』『片づけが、始まる』などがある。

次回予定◇真心一座身も心も『流れ姉妹 たつことかつこ散たの夜〜2/18〜22◇北沢 本多劇場 その他地方公演(札幌、金沢、大阪、仙台)

けんもつたまき○76年生まれ
東京都出身。国立音楽大学
在学中に『草迷宮』で初舞台
を踏む。同年、ミュージカル『
パイモのがたり』に主演。以後、
ミュージカル中心に舞台で活
躍。主な出演舞台に『レミゼラ
ブル』、『Inne THE MUSICAL』、
『屋根の上のヴァイオリン弾
き』、『ドラキュラ伝説』などがあ
る

次回予定◇ミュージカル『天翔
ける風に』8月○東京芸術劇
場

かて言わなきゃいけない芝居なので、見えてな
 ほうが逆に楽だと思います。

ともさ と 私は最初すごく抵抗がありました。た
 やつぱり恥ずかしたですね。でも本番入って
 から、お客さんが見えるほうが逆に冷静になれ
 るという感覚になって。客席が真つ暗のほうがむ
 しろ怖いんじゃないかと。池の底が見えないほう
 がなんか怖いじゃないですか。だからもつぱらち
 りお客さんを見ます。共演者の方に話しかけた
 り、お客さん話しかけたりして、舞台上の上をく
 るくる回っちゃうときもあります(笑)。

木野 回してもいいんです。その日誰がどこに立
 つか、その日その目でみんな自由だ。でもそ
 の分、役者も集中を切らさず、演出家の視点
 で考えながら立たないといけない。非常に高度な
 ことを要求されていると思いますね。そういう意
 味では、役者として今回はとても良い機会であつた
 なと思います。

ほうが逆に楽だと思ひます。とともさ 私は最初ですぐ抵抗がありました。やっぱり恥ずかしかたです。でも本番入つてから、お客さんが見えるほうが逆に冷静になれるという感覚になつて。客席が真つ暗のほうがむしろ怖いんじゃないかと。池の底が見えないほうがなんか怖いじゃないですか。だからもうばつちりお客さんを見ます。共演者の方に話しかけたら、お客さんに話しかけたらして、舞台上の上をくぐる回つちやうときもあります(笑)。

木野「回してもいいんです。その日誰かどこにやつか。その日その日でみんな自由だから。でもその分、役者も集中を切らさず、演出家的な視点で考えながら立たないといけない。非常に高度なことを要求されていると思いますね。そういう意味では、役者として今回はとても良い機会だったなと思います。」

特集 | 演劇をつくる[女優編]

①“女優(俳優)に欠かせないモノ”は?
②“集中力の高め方”又は“リラックス法”は?

木野花

●私は照れ症で、恥ずかしのあまり変なことをして来ましたが、どの役でも、レズに平然と居る自分の自然さ。もうちょっと大人の女のエスガができるように努力したいと、この歳になって目指して(笑)

●規則正しい生活をする。朝起きながら稽古場に行きで、二時間ぐらいの間に、デジション、集中力や自然に上げられて、稽古が終わって家に帰ったらもう二時間ぐらいかたけつてりと落としてこれくらい変わったことばれてません。

！ 領持たまき

①うーん、「ただそこに居ること」かな。なんか哲学的になっちゃうんです、すぐ。こういうことを言ってる自分も結構嫌なんです。

②集中のためになにかをするというのはなく、自分の体や感じていることに従うと、自然と集中できる。だから、なにかをしようにしない、ということかなと思います。

●自分がやりたい芝居があって、それに夢中になること。今回も『友達』という作品と、その周辺にあるもの、稽古場で起きていること、などいっぱい夢中になりました。

②「眠る」ことが私にとってはとても重要です。喉がちよっとおかしいなというときも、「寝るのが一番いい」と聞いたことがあって。食べたりしゃべったりしないから寝ることって回復力の手段として一番いいんじゃないかなと。

結婚直前のあるカップルと、彼らにつきまとう謎の男「ジャージマン」にまつわるオムニバスコント公演。片山満(玉置孝匡)が婚約者のミコ(水野美紀)と式を挙げる直前、その男はやってきた。新婦の片腕を握り、一向に放そうとしない男は、黒のジャージに赤いスカーフ姿。その名を「ジャージマン」と名乗った。ジャージマンは何故、2人の幸せを引き裂こうとするのか? そして、彼の正体は一体……!?

女優・水野美紀と、作家・楠野二郎による演劇ユニット「プロペラ犬」第2回公演にあたる今作も、旗揚げ公演同様、ひねくれ者がガチンコで作ったコントが、適度の強弱を保ちながら、あの手この手で繰り広げられました。客席の沸き方を見る限り、確かな手応えと自信を感じているのだろうと推測したのですが、当の本人達はまだまだ笑いに貪欲なようです。結成2年目の今、真顔で浮遊し始めたこの犬は、これからどんな飛翔を見せてくれるのでしょうか。

感じるのは、生ものの怖さ

「プロペラ犬第2回公演ですが、今作の手応えはいかがですか？」

水野 難しいですね。今回はコント寄りのコメディなので、ちよとした間やテンション、空気感などでガラッと変わってしまう所が沢山あって……。良いリズムをキープしていくのがすごく難しいと感じています。

楠野 感じるのは、生ものの怖さですよ。ものすごく当たり前なんですけど、「いま何秒の差でウケ方、伝わり方が全然違う。今回は前回以上にちよとした間を使った笑いが多いので、そこは怖いんですよ。」

客席の反応やウケ方がとても良かったので、「充実しています」というコメントが出るのか……。楠野 いえいえ。浮かれてるんですけど、全く。微塵も。水野 課題も沢山出ますし。勿論、毎日とても楽しいんですけど、反省点と課題は毎回自分の中に残りますね。

今作を作るに当たり、最初のコンセプトはどういったものでしたか？水野 ヒーローものだよな？楠野 ですね。元々アメリカンコミックのヒーローものが大好きで、「世の中のアウトサイダー的な人を俯瞰で愛する」とコメディに見える」ということにすごく惹かれていました。



プロペラ犬は、お2人で共同主宰しているユニットですし、お互いの信頼関係も深くなりますよ。

生徒みたいな気持ちで

水野 その前に、今年は3人芝居にしようというのが決まっています。それからヒーローものになって……。楠野 大雑把に言うとう、ヒーローものにしていうと決めた時点で「ヒーローがいて、ヒーローを見守るヒロインがいて、もう1人ヒーローに対する普通の人がいて」というイメージ。それで3人の立ち位置が決まりましたね。

作品作りの過程で、水野さんも積極的にアイデアを出されるのでしょうか？水野 打ち合わせとかじゃなく、全然関係なく飲んでる時に、思いついたことを話したりとかはあります。宝塚が面白いという話は前にしたよね。楠野 あと、妊婦とかも。水野 妊婦が俊敏に動く面白くない、とか。そういうネタ出しの時って、楽しくないですか？

水野 そうですね。イタズラを企てる感じ。空想の話をしている段階はすごく楽しい。楠野 その翌日に作品が出来上がったというのもっと楽しい。水野 だね(笑)。

その犬は真顔で浮遊する

水野 その前に、今年は3人芝居にしようというのが決まっています。それからヒーローものになって……。楠野 大雑把に言うとう、ヒーローものにしていうと決めた時点で「ヒーローがいて、ヒーローを見守るヒロインがいて、もう1人ヒーローに対する普通の人がいて」というイメージ。それで3人の立ち位置が決まりましたね。

作品作りの過程で、水野さんも積極的にアイデアを出されるのでしょうか？水野 打ち合わせとかじゃなく、全然関係なく飲んでる時に、思いついたことを話したりとかはあります。宝塚が面白いという話は前にしたよね。楠野 あと、妊婦とかも。水野 妊婦が俊敏に動く面白くない、とか。そういうネタ出しの時って、楽しくないですか？

水野 そうですね。イタズラを企てる感じ。空想の話をしている段階はすごく楽しい。楠野 その翌日に作品が出来上がったというのもっと楽しい。水野 だね(笑)。

プロペラ犬は、お2人で共同主宰しているユニットですし、お互いの信頼関係も深くなりますよ。

水野 その前に、今年は3人芝居にしようというのが決まっています。それからヒーローものになって……。楠野 大雑把に言うとう、ヒーローものにしていうと決めた時点で「ヒーローがいて、ヒーローを見守るヒロインがいて、もう1人ヒーローに対する普通の人がいて」というイメージ。それで3人の立ち位置が決まりましたね。

作品作りの過程で、水野さんも積極的にアイデアを出されるのでしょうか？水野 打ち合わせとかじゃなく、全然関係なく飲んでる時に、思いついたことを話したりとかはあります。宝塚が面白いという話は前にしたよね。楠野 あと、妊婦とかも。水野 妊婦が俊敏に動く面白くない、とか。そういうネタ出しの時って、楽しくないですか？

水野 そうですね。イタズラを企てる感じ。空想の話をしている段階はすごく楽しい。楠野 その翌日に作品が出来上がったというのもっと楽しい。水野 だね(笑)。



プロペラ犬 ジャージマン

作・楠野一郎 演出・福原充則 出演・水野美紀 段楽純(バナナマン) 玉置孝匡
08/11/27~12/4 赤坂RED/THEATER, 12/7-8 HEP HALL

水野美紀



楠野二郎

水野 あれ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？

水野 あ、何でカポエイラだったんだろう？

楠野 確かダンスの参考にカポエイラ(ブラジル発祥の格闘技)のDVDを買ってたよね？



金髪アメリカンガールと元日本人留學生との悲しい恋や、いろんなお菓子についているモンドセレクションの謎。誰の代役でもできてしまう陰のヒーローなど、日常生活のちょっとした謎が妄想となりスパークしていく...。当たり前のはずの毎日が、なんだか素敵に見える謎だらけだけの魅力だらけのスーパーコト。



美少年 オンザラン

表現・さわやか

作・演出・出演 池田鉄洋
出演 佐藤真弓 いけだしん 村上航
岩本靖輝 菅原永二 佐藤貴史 伊藤明賢
08/11/15-30 駅前劇場
08/12/11-14 HEP HALL



佐藤真弓



信頼しているからできるんです。

小さな老人に扮し、ボケをかましながらがタイのいい刑事2人を翻弄したかと思えば、すぐ、優等生そうなアメリカンハイスクールボーイとして登場。かと思えば、サインを待つ小学生やちょびひげを生やしたかっぴくのいい社長など八面大臂の大活躍。恵まれた素質を意外な方面にも伸ばしつつ、思い切りよく演じていた佐藤真弓さんの秘密に迫ります！

ついに、女性役がなくなりました。

今回の公演では一人のゲストの方、佐藤貴史さんと伊藤明賢さんがいて、今までの公演では男性二人が重なることはなかったですね。その点はいかがでしたか。

もともと猫のホテルもそうですが、環境自体が男所帯なので、男の人が一人増えようが一人減えようが関係ないです(笑)。お二人ともいい意味でとてもバカで、いけしんに加えてベクトルが違っバカがそろってちょっと楽しかったです。

佐藤さんは男の人の役が多かったですよね、おじいちゃんや子供の役など。

今までうつすら女の人のような役はあったんですけど、動物の女子だったり、お化けだったり。今回ついに一切なくなりました。まったく女子役がなくなっ、ヒゲ率80パーセントぐらいでいっていいですか。

表現・さわやかでは、男の人が女性役をやることが多いですが、佐藤さんとしては望むところなんですか。

それは楽しんです。今更あの中で女子が女子をやっても、そんなに世界は広がらないから、逆にした方が広がるような気がします。

男の人は嬉々としてやってらっしゃる様子がかえりますか。

かなり楽しく、「イケてる」と思ってますね。彼らがスカートをはいているときにスカートめくりのことをすると若干喜んできます(笑)。

このチームでお芝居をつくっていく中のご苦労はありますか。

表現・さわやかは基本的にとても楽しいです。でも今回だとひげをつけて背広を着た社長に扮して、「エンヘン」と怒るのが恥ずかしくて大変でした。他は恥ずかしくないんですけどね...。今回の恥ずかしポイントはそこですね。全然知らない人からいきなり「エンヘンとやれ」と言われたら不安ですが、イケテツ(池田鉄洋)とはずっと一緒にやってきて、基本的にどういふ人かわかっているし、おもしろい。というところでは信頼をしているので、「この人がやれ」というのならやるか」という気持ちでやりました。なんででしょう。わざとらしいから？

...。わからないです。なぜか。あのシーンだけはいつもドキドキします。

とりあえず、全部出しちゃって大丈夫。

今回で5回目の公演ですが、みなさんの個性

がずいぶん変わってきたような、というか、やっていることに各々が確信を持ってきたような感じがします。

確信とまではいかないかもしれませんが、「これやっちゃって大丈夫なんだ」というのがわかってきたというのはあります。猫のホテルではなかったキャラが、表現・さわやかだといっぱいあったりして、「俺こいうのもちょっとアリ？」というの、みんながわかってきたんじゃないでしょうか。お客さんがそれを楽しみにしてくださっている部分があるって、やっていて楽しいんじゃないかと思えます。いろんな要素をあまり抑える必要がない、とりあえず全部出しちゃって大丈夫な場、ということはあると思っています。

4月にシアターブラッツ、7月に本多劇場で公演の予定です。最後のカーテンコールでそれを発表しているときはおもしろかったですね。「シアターブラッツです」「ワーストオブ」をやつて、本多で「ベストオブ」をやります！」って言うと、お客さんも「わー」というより「ええええ...」とどよどよと...と「一緒に心配してくれてる(笑)。口にして言うとおもしろいんですけど、実際にやることを考えると大変(笑)。

では、うまくいかなかったらまた駅前に戻ってきてください(笑)。

まあ、基本は小さいスペースです。来年はお祭りということで。派手なものはかり集めたり、楽しくなると思います。

さとうゆみ・女優・劇団猫のホテル所属。猫のホテルでは幸薄そうなおんなの女性を大胆に演じ、表現・さわやかではその小さく愛らしい容姿と透き通る声を駆使し、少年から老人までコミカルに演じる。その幅広い演技力の高く、他劇団への客演や映像、ラジオドラマなど様々なジャンルで活躍中。

特集 | 演劇をつくる「女優編」

①「女優(俳優)に欠かせないモノ」は？

体力です。と言いつつそのために何もしてないの、意外と本番が大変です。体力と勇気。それから、品を失わないようにしたいなと思います。ここまではいいけど、ここを超えたらやりすぎ、という微妙な加減みたいなことで、ただ上品とか下品とかというわけではないんです。なにが自分の中に物差しのものがあるって、それが保たれていられればいいなと思っています。

②「集中力の高め方」又は「リラックス法」は？

寝ます。高めているのかわからないんですけど、私緊張すると眠くなるんです。本番前でも、普通に眠気が襲ってくることもあるので、その場合はちょっとでも寝ます。この質問の答えになっているのかな...。

黒猫

演出・脚本・監修 奥秀太郎
出演 藤谷文子 戸田昌宏 手塚真知子
町田マリー 藤谷太郎 内田春菊
08/12/3 18 新国立劇場小劇場



「二番やってはいけないこと」をやつてしまう、悲しき人間たちの業

残酷でドライな空気が漂う異質な世界。映像作家の奥秀太郎が切り取ったアンダーグラウンドな日本を舞台に、「あり得ない悲劇」が炸裂する。エドガー・アラン・ポーによる同名小説を下敷きに初めて本格的な舞台に参戦した記念作『黒猫』。映像の分野で活躍した「奥組」の女優陣が終結し、作品と演出家・奥秀太郎の姿を振り返る。

なぜか髪型に執着？

——とても救いのないお話でした。客席の反応というのはいかがでしたか？
藤谷 やっぱり暗いお話ですから、終わったときの拍手にしてもワッってやつちゃつていいの？みたいな空気がありますね。
町田 音楽もですけど全体的にせつない雰囲気がありますね。
藤谷 最後の場面が映画のエンドロールみたいだから、一回リセットされちゃうところがある。

内田 内田さんの役はコワかったですね。
内田 昨日見に来た知り合いの人に私が藤谷さんをホントにいいめているんじゃないかと疑われました。
藤谷 内田さんが演じる大家の突然ヒステリックになるところなんかコワイですよ。でも普段からいじめられてはいませんよ。
内田 その人昔から私を知ってるんですけど、なんか十何年も前の話を持ち出してきてあのとき怒つてたでしょ、なんて言うの。役に影響されて私を怒りキャラに変換しようとしてる。

町田 はじめてお会いしたのはスチール撮影の時でしたけど、あまりお話ができなかったので稽古がはじまるまでは実はちょっとドキドキしてました笑。
内田 すごく意地悪な人にも思われたりするし。ありえないくらい誤解をされるのよ（笑）。
藤谷 みなさんはそれぞれ違う映像や舞台の現場で奥さんと関わっておられますが、今回の舞台で新しい奥さんの二面を発見したことはありましたか？
内田 「カインの末裔」のときは謝つてばかりいる人だなんてイメージだったんですよ。だけど若い役者さんの前ではちゃんとアニキな面も持っているんだなと思いました。とっても体育会系的な雰囲気ではなくて、でも基本的には口下手なところは変わらないうような感じですね。
藤谷 現実的なことを言ってしまうと、タイムテーブルが全然違いましたね。映画の撮影現場ではスケジュールも事実上エンドレスな感じで進めてました。でも舞台ではキチンと終わる時間に終わる。演出は基本的に「30分以内」なんです。

町田 私は毛皮族の劇中映像でお世話になりましたけど、演出を受けるのは今回が初めてだったんですよ。
藤谷 あまりいろいろ言ってくるタイプじゃなかったよ。
町田 そうですね。でも私には、「今までの

町田さんになかった感じで演じてほしい」とか髪型にも相当こだわってました笑。
藤谷 なぜかマリさんの髪型にすごく執着するんです。本番前も化粧台のところまでやつて来ている「違う」とか言っていましたね。
謎多き登場人物たち
——奥さんの映画にも通じていることが、具体的に登場人物は謎めいていますね。その行動の背景にある人物の心のヒダは描かず、観る側に大部分をゆだねてしまつてるところがありました。主人公の真知子も謎の部分が多いですね。
藤谷 投げかけているんでしょうね。決して答えは出さないという。台詞のなかには日常会話にないニュアンスも出てきますけど、それも奥さんの考えていることを投げかけているように思う。真知子が眼科に行くシーンの「大丈夫ですよ。みんな普通に生活してます」「先生、これは普通のことなんですか？」という台詞は、まさに奥世界のやりたいことを言い表している気がします。
藤谷 今回の舞台の稽古ではそんなことが多かったですね。
町田 ちゃんと休憩もありましたし。そういえば藤谷さんには「藤谷さん、ほら時間通りに終わりますからね」なんて言っていましたね。
藤谷 それがまた「ちゃんとやつてやっただろ」「みたいな表情で言うんですよ笑」。
町田 内容は人間の残酷な部分を描いてたりするひどい話ですが、稽古期間も短かった

ので割と淡々と進んでいきましたね。
藤谷 今回は時間もなかったのだからあまりふざけ合うこともなく笑。
内田 これってひどい話？（笑） そうだね、考えてみればひどい話だね。原作なんて猫を殺そうとするのに何故か妻を殺しちゃうし。
藤谷 原型はほとんど留めてないですけど、奥さんの世界そのものになつてましたね。
内田 一番やってはいけないことをやつてしまふ。それは原作にも今回の舞台にも通じてることなんですよ。

特集 演劇をつくる「女優編」

①「女優（俳優）に欠かせないモノ」は？
②「集中力の高め方」又は「リラックス法」は？
藤谷文子
●難しい質問ですね。うーん。緑と運ですね。出会うこともフィードバックが合うことも「あう」ことから始まるのかなと。後者には焦りは邪魔な感情だと思います。だから焦らぬよう、緑と運をしっかりと待つ。
●私が知りたいです！
町田マリー
●私は怖がりなので、いつもお守りや神棚に無事に終わるようお願いしています。たまに忘れそうになると、本番前でも急いで神棚に行ってお祈りします。ジグザグは結構大切にしています。
●野球の選手がバッターボックスで集中力を高めるために舌を軽く噛むという話を聞いたので、私は出直前にそれをしてます。
内田春菊
●08年から仕事断らない人生に入りました。詳細は省きますが5000円でもやる。役者の仕事も同じで、依頼が来たならやるし、できることしかやれないと開き直ります。今回久しぶりの舞台で、視力と記憶力があるうちしかやれないと思いましたが。
●私に集中しないようにしてるんです。糸井重里さんと池谷裕二さんの「海馬」って本に脳は中断された方がよく働いて話を聞いたりすることがあります。中断されてからの方がいいものなんです。それ信じてない、子ども4人の中で仕事なんてできない！



内田春菊
うちだしゅんぐく〇59年生まれ。漫画家、小説家、エッセイスト、女優、歌手。84年に漫画家デビュー。女性たちから支持を得、エッセイや小説の分野でも活躍。そのキャラクター性にも注目が寄せられ、映画や舞台への出演も多数。奥秀太郎作品では「カインの末裔」に出演。『グミ・チョコレート・パイン』（ケラリーノ・サンドロヴィッチ監督）、『悪魔探偵2』（塚本晋也監督）などがある。

町田マリー
まちだまりー〇79年生まれ。女優。立教大学在学中に、江本純子らと「毛皮族」を結成。アングラ宝塚と称されるド派手な作風の劇団公演に娘役として出演。人気を獲得する。近年のおもな出演作に「新信番外地」『バム・イン・ギリヤド Balm in Gilead』などがある。

藤谷文子
ふじたにあやこ〇79年生まれ。女優、小説家、エッセイスト。「三井のリハウス」CMの6代目として一躍注目を集め、主に映画で活躍。小説家、エッセイストとしても精力的な活動を経て、自らの小説が映画化された「式日」に主演（庵野秀明監督）。08年奥秀太郎の「ドモアンの死」に出演。

次回予定〇バラダイス一座「オールバニチーカ」ルメン戦場に帰る〜12/8〜15〇本多劇場

アタシが
書くから
アンタが
演りなっ!

脚本・演出・出演○澤田育子
主演○藤田記子
特別友情出演○MINAKO(米米CLUB)
08/12/4-7◎中野あくとれ



藤田記子[左]

ふじのりこ○73年生まれ、東京都出身。94年よりカムカムミニキーナに参加以降、看板女優として体を張った活躍を見せるコメディエンス。商業演劇からミュージカルまで、その演技の幅は広い。

次回予定○URASUJI-III-大陸編「龍愛」1/21~2/1○下北沢サ・スズナリ○カムカムミニキーナ「アザラン」5/1~5/4○シアター1010、5/6○名古屋テレビホール、5/9~10○大阪ABCホール、5/16○奈良やまと郡山城ホール大ホール

MINAKO[中]

みなこ○茨城県出身。米米CLUBのダンシングチーム、SUE CREAM SUEとして1983年にデビュー。以降米米CLUBの振付を担当。解散後はボーカリスト、女優としての活動の他、自身のファッションブランド「MADAM MINA」、基礎化粧品ブランド「SURPRISM」をプロデュースするなど、多彩に活躍。08年11月には、mina☆museとしてシングル「ナミダノカワ」をリリース。

澤田育子[右]

さわだいくこ○73年生まれ、東京都出身。96年より読者ムニエルに参加。華やかさのある存在で外部舞台、映像作品などでも数多く活躍。Podcast「澤田育子のいいももっとるで!」も人気。

次回予定○むーとびあ「この世界にはない音楽」2/4~2/10○新宿シアターモリエール、2/14~15○大阪世界館○KOKAMI@network「僕たちの好きだった革命」5/19~5/31○東京芸術劇場中ホール、他地方公演あり

特集 | 演劇をつくる「女優編」

- ①「女優(俳優)に欠かせないモノ」は?
- ②「集中力の高め方」又は「リラックス法」は?

藤田記子

- 元氣。
- 可愛い男子達との戯れ。

澤田育子

- 好奇心。
- 至近距離のタクシー利用等のちょとした賢さ。

MINAKO

- 人の話をちゃんと聞くこと(笑)……ちなみに、私は人の話を聞かないとかならず怒られています(笑)。
- あまり動き回らずに鏡に映る自分と向き合い、大丈夫、大丈夫と心に言い聞かせています! コーヒーを飲みながら……(笑)。



踊ってるより今回のお芝居は大変です。すごい現場だな、振り切った感じが。澤田 元氣な人を見たいじゃないですか。圧倒されたかったりとか。でも、誰に「どんな行こう!」みたいと思うわけじゃないです。藤田 稽古中、ミナコを飛ばして勢いだけでやっちゃうともし勢いだけでやるんだらこういう本は書かないよってよく言われました。澤田 全力でやっています。丁寧にひとつずつ押さえていかないと、オムニバスの些細な話だと戻るところがないので、一応いろいろ考えるんですけど、私が一番うまくできないんです。自分のことを考えられない。こんなにセリフも覚え練習もせず舞台に立つなんてことは初めて。藤田 真面目だからね。

澤田 普段ならひとりでセリフ忘れたり噛んだりしたら落ち込むのに、昨日なんて100個ぐらい噛んでるし間違えてるんですけど、落ち込んでないんですよ(笑)。「一緒に出てくるシーンで、ほんと自分のプランとして違うほうを向いていたんだけど、二人の演技が気になるから見ちゃったんですよ(笑)。その割り切りが、私は全然向いてないなって。半端なんです。藤田 愛情が深いんだよ(しみじみ)。心配で見ちゃったんですよ? 親心ね。すごいねえ(笑)。MINAKO かわいー(笑)。

澤田 私だって相当反抗するようなところも二人が疑いなく来てくれるところに、感謝と、逆に疑いを感じます(笑)。なんなの!? って。スタッフさんにもいろいろ手伝わっていたら、こんなに人に感謝することはなかったって、なんですけど、それも99%大感謝なんですけど、1%はなんか人間不信みたいな気持ちになった。なんでこんな手伝わってくれるの!? って。藤田 臆病なんだよ。

澤田 あたしが? 自分だったら誰かが公演やるって言った時に、こんなにつき合えるのかと思うと……私が人間としていろいろ反省すべき、いいタイミングになりました(笑)。

結成のきっかけは? 藤田 何か一緒にやりたいって話をしてたんですよ。澤田 そうですね。私たちもう35になつて、いろんなお芝居に出させてもらったりする中で、自分たちが100%やりたいことだけをやってみてみたかったんです。01さんが仕事の合間に「ちょっとヨーロッパ周しよう!」みたいな、今まで10年ちょっとお芝居やってきたごほうび的なものですね(笑)。

藤田 澤田さんに、私が「二人芝居書いてよ」って言った時があつて……飲みながらだったんですけど。澤田 全然覚えてない、それ。藤田 これ女優として二皮むけるんじゃないかと思つて、澤田さんに託したつもりだったんですけど……01のごほうびとか、そういうストーリーじゃなかったような気がするんだけどなあ……私の女優人生を賭けた何かだったんじゃないかと(笑)。

澤田 それはもちろんありますよ! 仲良しだし、自分たちならもつとおもしろくできるのになと思つた。それはMINAKOさんに対しててもそんなんですけど、仲良くさせていたでいる中でも、すくおもしろいかなんて。だからとちらに聞しても最初は愛情発進です。MINAKO 私たち、レオちゃん(澤田の愛称)のおもちだよ(笑)。

澤田 あはは! でも、演出つてすごい賢い遊びだなと思つた。二人とも私が言った通りにやるんだもん(笑)。元々、一週間ぐらい稽古だけでやりたかったんです。演出として伝える言葉も持っていないし、やつてほしいことは私の中で決まってるから。でも二人は、すごく真面目にやってくださる。

MINAKO 私は音楽の世界にしかないかったんですけど、ノリちゃん(藤田の愛称)の健気さというか、お芝居の取り組み方がね、すばらしいなと思つた。藤田 ほんとに不器用なんで、なかなか要求に応えられなくて。澤田 1000本ノックみたいなのを要求してくるんですよ。やらないうわかんないからもう1回やらせてくれって。藤田 心配性なんですかね。私はなかなか、言われたことを1回じゃできないの。普段こんな一緒にいるのに、どうして相手の言うことがなかなか自分に伝わらないんだろう、っていうことで悩んだりとか。澤田 もう、いらない悩みとか抱えるから面倒くさいです(笑)。

藤田 奴隷体質なんです(笑)。

MINAKO 私、やればやるほど練習がだんだん楽しくなつてきて。自分がノってる時と気持ちのいい時と、それ自分の時のお芝居の違ひも実感したり。お芝居つて言っても私はここ何年か始めたばかりなんですけど、だんだんいろんなことが面白くなつてきて、振り幅が少しだけ出てきたかなあ? (笑)。それまで踊りしかしてなかったから。

澤田 ミーちゃん(MINAKOの愛称)は、もう、1000点ですね。普段のおもしろさとチャイミングさが出ていて、さらにちゃんとチーム感を作ってくれるかなんか。藤田 すごくライブ感があるんですよ。澤田 そこにかなり助けられています。それだけのコダワリ



宮崎あおい

その夜明け、



みやざきあおい○85年生まれ、東京都出身。映画「EUREKA」で第16回高崎映画祭最優秀新人女優賞を受賞。以降、数々の映画に出演し、NHK大河ドラマ「篤姫」で、大河史上最年少の主人公を演じる。今や日本を代表する映画女優のひとり。舞台はミュージカル「星の王子さま」(初演・再演)以来2度目。

2月開演。

福原充則



ふくはらみつのり○75年生まれ、神奈川県出身。02年にピチチ5を旗揚げ。ほか産卵シーズンの座付き作家やユニット「ニッポンの河川」など活動は多岐に渡る。劇団トコタンブエノ公演「ハイミラクルズ」の脚本を手がけるなど外部作品への参加も多い。06年度若手演出家コンクール観客賞受賞。09年秋ピチチ5の本公演を控える。

2009年2月、早くも演劇界の目玉となる作品が登場する。

宮崎あおい主演舞台『その夜明け、嘘。』。

キャパシティは約350人の青山円形劇場で、

作・演出はビチチ5の福原充則。

脇を固めるのは六角精児に吉本菜穂子とこれまた個性派ぞろい。たった3人が十数人を演じるという展開も見もの。開演の前に、主演の宮崎、演出の福原が抱負を語る！

▽夜型の二人が作り出す新作舞台

初顔合わせのおふたりですが、宮崎さんを主演に芝居を書くというオファーの段階で、売れない漫画家を主人公にするというシノプシスはイメージしていたのですか？

福原 そうですね。ある程度は、ある程度のものでしつかりとできているという。なんかウマイ言い方でしよう(笑)。主人公を漫画家にした理由は……。

うーん(と悩む)。

宮崎 ながい(笑)。

福原 宮崎さんに漫画家が似合うということよりも、僕のイメージでは漫画家といえば夜中も起きてる人なので、意識したのは夜明けまでの時間を生きる人たちの群像ですね。だから3人が演じる役がいくつも変わることになったんです。

漫画家に対するイメージは？

宮崎 私も雑誌の連載があるので締め切りに追われる気持ちはすごくよく分かります。

宮崎 私はほとんど元気がなくなります。福原 僕は疲れます(笑)。制作発表の記者会見で、福原さんは「何役もやることで新たな面を引き出すのではなく、むしろ変わらない宮崎さんの」の部分を引き出した」とおっしゃっていました。宮崎あおいさんが芝居をするうえで変わらなことは何なのでしょう？

宮崎 私はもともと仕事に関しては頑固なほうで、分らないことがあつたり気持ち悪くなることがあつたりするとお芝居ができないうえですね。観ている人にも絶対伝わってしまうし。大河のときもそうでしたけど、分らなかつたら分らないと監督に伝えていました。そういう現場のスタンスは多分、今後も変わらないと思います。

▽宮崎あおい、今年は学ぶ年

いま現在の段階で、福原さんに聞いておきたいことは？

宮崎 分からないことだらけなので、取って聞かないでお願いします(笑)。稽古が始まるまで待つておこうかな。だけど気になるわすね。稽古場ではどんな感じなんですか？

福原 役者が失敗しやすい稽古場を作ろうとは考えていますね。最初から正解が出ないから1ヶ月もかけて稽古するわけで、それまでいっさいの失敗を重ねておいてほしいんです。あとは役者さんという存在

が好きなので、彼らから出てくるものを見逃さないようにしたいですね。

福原さんが宮崎さんを初めて意識した作品は何でしたか？

福原 どれかなあ(沈黙)。

宮崎 「害虫」ですか？

福原 「EUREKA」ですね。あのときはまだ役者しかやってなくて。仲間内で「あの女の子観たか？」なんて話して合っていました。ビチチ5も旗揚げしてなかった頃です。

青山円形劇場をほぼ360度で展開するということが？

宮崎 円形で行われるのがホントに楽しみなんです。私「アラ・カルト」が好きで毎年観に行ってます。あれを観ないとクリスマスを実感できません(笑)。それと、吉本(菜穂子)さんや六角(精児)さんと一緒にするのも楽しみです。そして福原さんも、すごく面白い発想をされるので、福原さんのイメージするものについていく気持ちです。そうして現場で得たものを自分のボッケに入れてしまおうかと笑。

大河も終わって、今年は学ぶ年になっています。福原さんに学びたい。

福原 そんな(笑)。

宮崎 今回の舞台もプロデューサーは「星の王子さま」でお世話になった方なんです。とても信頼できる方が「福原さんは天才」とおっしゃるので、絶対に間違いない！(笑)

福原 それプレッシャーですね(苦笑)。

公演情報

『その夜明け、嘘。』

作・演出◇福原充則

出演◇宮崎あおい 吉本菜穂子 六角精児 2/7～23◎青山円形劇場 他 横浜、兵庫公演あり

<http://www.sonoyake.com/>

撮影◇永石勝



特集 演劇をつくる「女優編」

宮崎あおい

①「女優(俳優)に欠かせないモノ」は？

豊かな日常生活。当たり前前の日常がきつとお芝居に自然に生きてくと思うんです。ご飯がおいしいとか、誰かに意地悪されてくやしとか、楽しいとか、悲しいとか、そんなことがすべてお芝居に反映するはず。そういう意味で喜怒哀楽が豊かな毎日を過ごすことが大切だと思います。

②「集中力の高め方」又は「リラックス法」は？

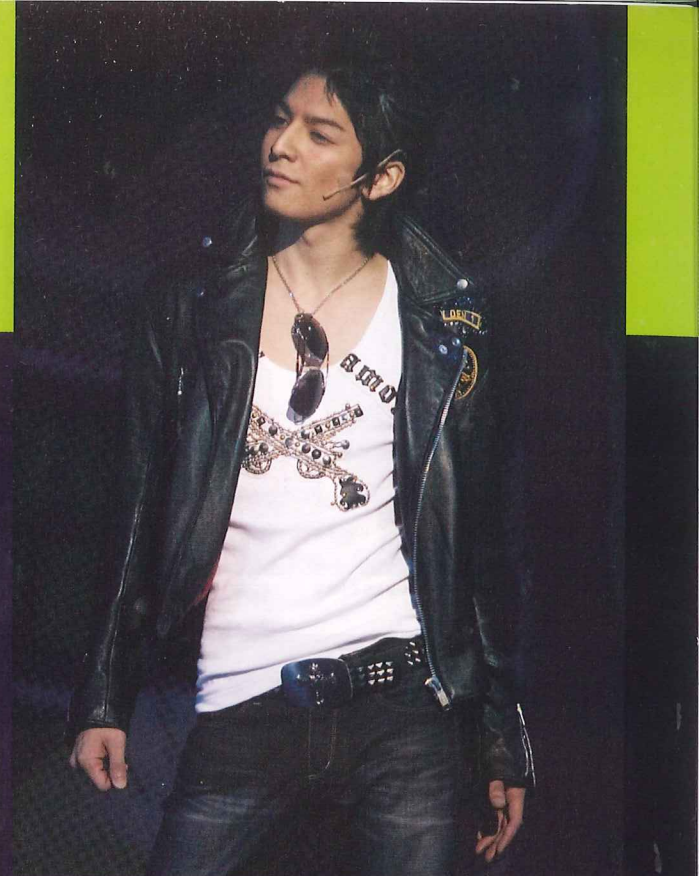
「集中」って集中することはないですけど、あるとき無意識に集中してたこととあとから気づくことが多いので、あまり分らないですね。それに常にリラックスしてます(笑)。ただ、今気に入っているハンドクリームがあってその香りが好き。結果的にリラックス法になっているかも。



ミュージカル グリース GREASE

脚本・作詞・作曲 ジム・ジェイコブス / ウォーレン・ケイシー 翻訳・訳詞・演出 菅野こうめい
振付 リチャード・ビーグマン 出演 生田斗真 神田沙也加 藤本美貴 屋良朝幸 他
08/10/20~11/4 東京・青山劇場 08/11/14~17 大阪・シアターBRAVA!

ツッパリ高校生とお嬢様女子高生の恋を中心に
アメリカの50'sの青春を描いた『グリース』。
ジョン・トラボルタとオリビア・ニュートン=ジョンで
映画にもなり、今もお世界中で愛され続けている
伝説のミュージカルである。
その名作に生田斗真を中心とする若い力が挑んで、
パワフルで明るいエンターテインメントに仕上げてみせた。



舞台となるのは1950年代のアメリカ。夏休みの間に、ビーチで恋に落ちたダニー（生田斗真）とサンディ（神田沙也加）。夏が終わり、二人は離ればなれに…となるはずが、偶然ダニーの通う高校にサンディが転校生としてやってくる。再会を喜ぶダニーだが、不良グループの仲間の前では清純なサンディに素直になれない。そんな二人の恋の行方は……。

「笑い」って 難しいよ。

18期生募集中!!
2/13締切



アンジャッシュ



アンタッチャブル



ドラングドラゴン

本校は、過去にシティボーイズ、光浦靖子、B-21スペシャルなど有名タレントを育ててきた「人力舎」が、新しい才能の発掘と研鑽のために92年開校。豊富な経験と蓄積してきたノウハウを元に(在学中から舞台や番組出演のチャンスもあり)徹底的に実践型カリキュラムを組んでいます。卒業後はライブ『バカ爆走!』のレギュラーとなり、さらに将来性のあるものは「人力舎」所属となります。

●主な卒業生: 東京03、北陽、キングオブコメディ、ラバーガール、エレファントジョン、他多数。



★募集要項★

●講 義: 週3日/10時~15時/1年間
●募 集 人 員: 18歳以上の健康な男女

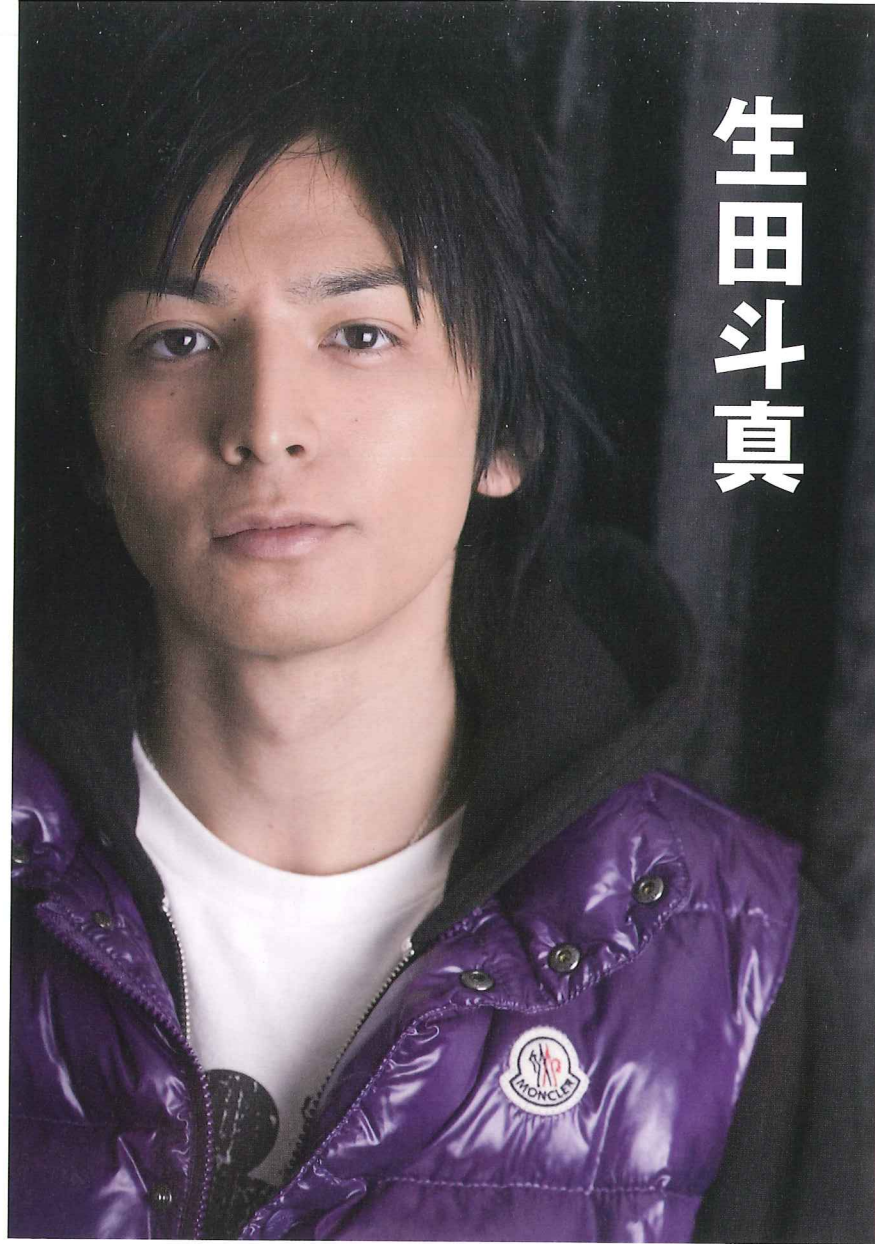
▼まずは下記へ資料請求。

プロダクション人力舎

■住所: 東京都杉並区高円寺南1-10-3 IKビル3F
■TEL: 03-5378-0211
FAX: 03-5378-0215
■E-mail: webmaster@p-jinriki.com

www.p-jinriki.com

生田斗真



いくたとうま○俳優、北海道出身。97年に「Stand by Me」で初舞台。以後、舞台は「スサノオ〜神の剣の物語」、『WEST SIDE STORY』、『あずみ〜AZUMI on STAGE』、『Endless SHOCK』劇団☆新感線『Cat in the Red Boots』で初主演。昨年はストリートブレイクの『ヴェローナの二紳士』でも主演している。テレビの『花ざかりの君たちへ〜イケメン☆パラダイス』、『ハチミツとクローバー』、『魔王』などで活躍。



最近、作る側にも目が向いてきたんです

1972年の初演から30年あまり、今でも世界で上演されている名作『グリース』。いわば正統派ブロードウェイ・ミュージカルだが、その主役ダニーを演じたのが、このところ役者として一段と存在感を増した生田斗真。

映像でも舞台でも、今まさに演じることを楽しんでるのが伝わってくる彼に、『グリース』の座長として、また主役として経験したこの舞台の魅力を語ってもらった。

曲をつなぐ芝居を大事に

「『グリース』という作品については、どんな知識がありましたか？」
すごく人気のあった作品で、とくに僕の両親があの世代が夢中になったミュージカルだというのは聞いてました。何度も映画館に足を運んだとか、今でも興行収入の1000位以内に入ってるのとかで、すごいメカヒットだったみたいですね。

「そんな作品の主演という話を聞いたときは？」
アメリカの50'sの代表的なミュージカルということで、正統派とか古典的な認識があつて、それを僕らの感覚でどう演じたいかという思いがありました。しかも僕はミュージカルでの主演は初めてで、青山劇場は広いし、どうしよう!みたいな(笑)。アンサンブルのメンバーも、元四季の人をはじめ本格的なミュージカルの舞台を踏んで来た人が多くて、僕の実力で座長をしていいのか?みたいな思いもあったんです。そのなかで考えたことは、このミュージカルはスタンダードな形だから、この曲にいくためにこの芝居があるという部分が多いんですが、それをつなぐ芝居をきちんと作らなければいけません。そこをしっかりとやるのが、僕が主役としてできることだし、この作品へのとっかかりになるはずだと。

生田斗真の「グリース」にするためのとっかかりです。

ミュージカルはコンサートではないから、それぞれがキャラクターを作って、そのキャラが歌ってるからこそ面白いというふうにならばいいなと思ったんです。だからみんなとも何度も話し合いを積み重ねたし、時間の許す限り芝居の稽古時間を取ってもらいました。

ダニーがそこにいる

「そのせいか、50年代のアメリカが絵空事じゃない世界になっていました。今回、そういう点では違和感のない世界

を作り上げられたかなと思ってるんです。アメリカだし、ダニーなんだけど(笑)。こういう世界もあるある、みたいな。それは物語的にもさうだし、ダニーについても、いるよなというやつ、みないになれたかなと。

「歌もダンスも、みないになれたかなと感情もびんびん伝わってきた。」
振付けのリチャード・ビーコンマンさんが細かく指導してくれたおかげです。1つ1つの動きのイメージを大事にして、単に手を伸ばすときでも、あの空の上の雲をつかむようにとか、イメージをしっかりと植え付けてもらったので、公演中でも、頭のなかでそのイメージが浮かぶんです。意味がわかって踊れたし、感情の延長で踊れたのがよかったと思います。

「チームワークのよさも感じました。」
メンバーがよかつたし、裏でもつねに「コミュニケーションがとれていたらだと思います。調子の悪いやつがいたら、みんなを声をかけに行ったりとかが自然に行われていて感じました。」

「斗真さん自身は体力的にどうでした? 出ずっぱりで踊って歌って。」
完全なハッピーエンドの話ですかね。引きずるものがないので、気持ちよくダニーになって、気持ちよく終わって、気持ちよく帰ってました(笑)。

日本的なものへの興味

「97年に初舞台を踏んで以来、キャリアは長いですね。舞台って面白いなと思えてきたのはいつ頃ですか?」
高校2年、3年の頃かな。(堂本)光一さんの「MILLENNIUM SHOCK」に出て、少し経ってから劇団☆新感線の「スサノオ」に出て、そのことも刺激になりました。そこから劇団ついでものがあるのか、みたいなところから派生して、いろいろな芝居が目に入ってくるようになって。そこから年に1、2回は必ず舞台に出させてもらうようになりまして。あと、座長公演をやらせてもらうようになってからは、舞台の裏側に目がいくなりました。この公演のため

にどれだけの人か動いて、どれだけのが積み重ねられているかが見えるとありがたいと思うし。そういう現場で話を聞いてると、自分も作る側に参加してみたいなと思う。

「作るというのは具体的に?」
たとえば自分たちのやりたい題材を見つけて、本を書いてもらって、劇場を押さえてみたい、そういうことができたらし、だろーなと思うんです。ハードルは沢山あると思いますが、いつか挑戦してみたいなと思ってるんです。

「最近、舞台に限らず、映像の現場も含めてなんでもする、いろいろなものに目が向いた自分があります。」
今いちばん興味あるもの、やりたいものはなんですか?

「日本文化に興味があるんですよ。刀とかもそうですし、武士とか特攻隊とかもそうなんですけど、日本人の魂みたいなもの

に興味があります。それは「グリース」でアメリカに染まってきたから?」
かもしれないですね。なんか悔しいんですよ、その国の人が作ったものだからね。やらせたいけどそこはすごく嬉しいんですけど、せかしく日本人で、舞台をやらせてもらってるなら、日本人ならではのものを打ちだしてみたいなと思うんです。

「斗真さんはいろいろな劇場に足をよく運んでますよね。同世代の作家の人たちと興味は?」
あります。それぞれ笑いのセンスもちがうし、悲劇的なセンスもちがう、面白いですよ。今、24歳になって、周りの人たちがどんどん同世代になってるのを感じるし、ドラマの打ち上げとかで意気投合したりとか、そういうことが起きているのが楽しいですね。そんな流れで自然に何かできたらいいなと思ってます。



NACSTYLE



「演劇ぶっくにナックス責任編集のページを作ろう」ということで、ナックスらしいスタイルで自由に! を目指すこの企画・NACSTYLE(なっくすたいる)。今回は拡大版でお送りします。その理由はひとつ、「2月からスタートするナックス本公演について話を聞きたいから!」です。久しぶりに揃って登場の5人。フィルムツアー『N43』のバックステージにて行われた座談会は、本公演の話題がメインとなった為か、ちょっと真剣な面持ちで行われました。ナックス、本気モード突入! といった感じでしょうか。自らが作りたいモノへの信念とTEAM NACS に対する尊敬。NACSスタイルのエンターテインメントを目指して、5人の闘いの日々が再び始まろうとしています。



各々が撮った作品を観て

森崎「バラバラだね〜」と思いましたが、5人で長いことやってますけど、僕ら表現する部分はホントにバラバラだな。そのバラバラなことを5人でやれているということが本当に有り難いことでもあります。バラバラで良かったなと思います。

戸次「これは音尾の作戦だったらしいんですけど、今回音尾はバカじゃないってことがよく分かりました。それが衝撃的だった。」

音尾「テーマのひとつに、バカに見えるような作品を作る」というのがありまして、ひとつ作戦が成功しましたね。

安田「僕は全部で3つ作品がある訳だし、きちんと作る人はきちんとするだろうから、僕は遊ばせてもらってもいいですか?」的な気持ちがありました。それで……ああいう作品を(笑)。僕ひとりが作るんだってああいう作品は作らないと思うんですけど、まあ……5人いるので、あれはあれで、僕の中ではきちんとしてるんですけど(笑)。

ナックス新作公演。脚本・演出は大泉洋

大泉「前からいつかはナックスの本公演で脚本・演出を」と思っていて、それで今回「ちょっと書かせて欲しいんだけど」という話をみんなにして、僕がものを作る時って、家族だったり人情だったり、人間同士の繋がりを意識したものが多くんですけど、まず「兄弟の話にしよう」と思ったんですね。あとは、どんな名前がいいかって考えた時、何となく思いついたのが「下荒井(しもあらい)」。この名字が浮かんだ瞬間にブツと笑ってしまったんです。何か恥ずかしい名字だなあって笑って見てみたら、下荒井兄弟という名字は実在しないんですけど、タイトルを下荒井兄弟にするのと重ならないです。漢字も5文字が。だからもう少し軽くないなと思って、片仮名でスプリング、ハズ、カム。他、この言葉自体に妙な郷愁を感じるというか、僕がさやほのぼの感じするようなイメージがありました。僕の世界観でそういうものだし、このタイトルに僕が作りたいものが出てきているような気がして。なんか、あったかいイメージがあるでしょ?

メンバーが語る、新作公演について

大泉「(公演チラシを見ながら)みんな、このタイトルを聞いた時はどうだったんですかね?」

戸次「タイトルから連想したって訳じゃないけど……、経験上彼の作りたいものが分かる部分もあります。笑えてのは



のしてちょっとしんみりっていう。

安田「僕はね、チラシにある「僕たちは兄弟でした」というコピーがね、非常に面白いです……」

大泉「あはは(笑)。」

安田「何を思って兄弟でしたと言っているのか。」

戸次「タイトルが下荒井(しもあらい)だからね。」

大泉「(笑)。」

安田「なんというかな……」

戸次「(笑)お前も……なんつって。」

大泉「それは記事にしたいくらい。読者の皆さんには想像してもらいたくない(笑)。」

森崎「このタイトルは、逃げも隠れも出来ないようなタイトルですよ。だから、僕がタイトルを見た時は、あやちゃん頭の中がかなり固まってるんだなと思って、はっとしました。」

大泉「いや、リリーはそういうけど、そんなに固まっている訳じゃないですよ(笑)。」

大泉 脚本家・演出家の心境を語る

大泉「僕らがものを作るって、とても大変なんです。ナックスはいわゆるカリスマ的な才能を持った人間がいる集団じゃないですから、ものを作る時にはとにかく全員で喧嘩(けんか)やる訳で、僕が言うところには、ナックスの新作を書きまして手を挙げる。ご自身も気が重かったんですけど、仲悪くなっちゃうから大変なよなという気持ちがあった。僕自身も「何が何でもナックスが納得するものを作らなきゃ!」という思い込みが激しかったし、メンバーもお前が書くならやれよ!と面白くないもの書けよ!という雰囲気なかなあって思ってたんですけど、このフィルムツアーで各地を回りながら、色んな人とあまのり(あまのり)で抱え込まないで、みんなで作るのもアリかもね!なんて話が出来たんですよ。だから新作は今までのようなことがない作風になると思うんですけど、過程からみんなと相談しつつ作ってみようかなと思っています。やっぱりある程度のレベルに達しないとメンバーからOKは出ないで、書いていてと浮かぶんで

話題を変えて、この連載で対談したい方は?

戸次「即答で小山力也さん! 海外ドラマ『24』のジャック・バウアーの声優さんです。単なるファン心理ですけど。」

大泉「多分その話ではジャックやっちゃダメ!! 二すけ、すげー! っていうシグネのコメントは、かなりになりますよ。」

戸次「でも、舞台も声の仕事もやられていて……! というのは興味がありますよ、やっぱり。」

森崎「小山(山崎)さん、美味いお店を教えてください。」

大泉「(小山)でコマさん繋がりか……」

安田「……イタコ。」

戸次「職種関係なしかよ!」

森崎「イタコと対談するの?」

安田「そう。イタコ。」

大泉「(小山)でコマさん繋がりか……」

音尾「僕は……ささきいさおさん。ナイトライダーのマイケル・ナイトの声。」

戸次「ささきいさおさんの回は僕も呼んで下さい。」

音尾「もしくは野島昭生さん。ナイトライダーのキットの声を出来ればお二人同時で。」

大泉「僕は……土屋アンナさんに会いたいです!! ※ここで座談会は終了です……」

安田「(小山)でコマさん繋がりか……」

大泉「(小山)でコマさん繋がりか……」

TEAM NACS 第13回公演
『下荒井兄弟のスプリング・ハズ、カム。』
2/20~3/14◎東京・サンシャイン劇場、
3/18~24◎大阪・イオン化粧品 シア
ターBRAVA!
3/27~29◎福岡・ももちパレス、
4/3~5◎名古屋・名鉄ホール、
4/9~12◎仙台・電力ホール、
4/17~29◎札幌・道新ホール
<お問合せ>
オフィスキュー-011-219-0939
[平日10:00~17:00 時間外自動音声
対応]
公式HP www.teamnacs.com

音尾琢真

おととたくま 76年生まれ、北海道旭川市出身。北海道大学演劇研究会出身の演劇ユニット TEAM NACS 所属。TEAM NACS FILMS『N43』にて監督・脚本を担当した「神屋のいっちゃん」が好評を得る。08年は、日本テレビ「貧乏男子〜ポンピー〜」、BSフジ「スマイル16歳!!」、舞台「LOVE LETTERS」等に出演。

次回予定◎地球ゴージャスプロデュース公演 Vol.10「星の大地に降る涙」6/20~7/26◎赤坂ACTシアター、他、地方公演を予定。
http://www.amuse.co.jp/chikyuu

大泉洋

おおいずみ 73年生まれ、北海道江別市出身。北海道大学演劇研究会出身の演劇ユニット TEAM NACS 所属。2月に公演を控える TEAM NACS 新作公演「下荒井兄弟のスプリング・ハズ、カム。」にて脚本・演出を務めるなど、自身の新たな挑戦に注目が集まっている。

次回予定◎サザンオールスターズの名曲33曲をモチーフに連綿する33話シリーズドラマ 日本テレビ「the波乗りレストラン」(DVD・BOX)2月25日発売予定

戸次重幸

とつぎしげゆき 73年生まれ、北海道札幌市出身。北海道大学演劇研究会出身の演劇ユニット TEAM NACS 所属。日本テレビ「ザクイズSHOW」では、俳優として出演する傍ら脚本家としても参加するなど、多才な面を見せた。

次回予定◎北九州芸術劇場 PRODUCE 落語シリーズ第2弾「江戸の青空〜Keep On Shakin〜」5~6月◎東京、大阪、北九州、他全国各地にて上演予定。
http://www.g2produce.com

安田顕

やすだけん 73年生まれ、北海道室蘭市出身。北海道大学演劇研究会出身の演劇ユニット TEAM NACS 所属。08年はTBS「エジソンの母」、NHK朝の連続ドラマ小説「瞳」、舞台「LOVE LETTERS」に出演するなど、活躍の場を広げている。愛称は「ヤスケン」。

次回予定◎ドラマ「親孝行プレイ」(毎日放送他)放送中。訳あって別居中で、次男の元に転がり込む3兄弟の長男シンイチ役を熱演。DVDは第2巻まで発売中、1月21日に第3巻が発売予定。

森崎博之

もりさきひろゆき 71年生まれ、北海道東川町出身。96年、北海道大学演劇研究会出身の5人で、演劇ユニット TEAM NACS を旗揚げ。リーダーとして活躍し、メンバーから厚い信頼を寄せられている。

次回予定◎08年7月より HBC(北海道放送)「森崎博之のあくり王国北海道」という農業をテーマにした食育番組のパーソナリティを担当。他、HTB「ハナタレナックス」等に出演中。



2009年は宝塚歌劇団にとって95年目にあたり、来るべき宝塚100年という大きな節目に向けて、さまざまな動きが始まる年でもある。そんな動きのなかから、新しい風を吹き込むスターや公演などを中心に紹介していく新シリーズ。

第一回は人気ゲーム『逆転裁判』の主人公に扮する蘭寿とむ。

RANJYU TOM

蘭寿とむ

成歩堂は真っ直ぐで熱いキャラ

マンガから世界文学まで貪欲に舞台化してしまうのが宝塚の底力だが、今回話題を読んでいるのが、カブコンと提携して上演が実現した法廷バトルゲーム『逆転裁判』。01年の発売からシリーズ5作目の現在まで、なんと320万本を売り上げている人気ゲームだ。その主人公のフェニックス・ライト（成歩堂龍一）の海外版の名前に扮するのは蘭寿とむ。宙組の人気男役で、この新しい試みに意欲満々である。

かつてよく「異議あり」

——すごい人気ゲームの主人公を演じるんです。
自分でもびっくりしました。周りの反響が大きくて。私は普段はゲームをしないので（笑）、もちろんこのゲームとも無縁だったんですが、宙組の下級生には、シリーズの4までやってる同期3人組とか（笑）、けっこういるんですよ。私もこの話をいただいてから始めたんですが、面白いですね。

——舞台化を発表したときに、成歩堂龍一でビデオメッセージに登場しましたが、キャラと同じ髪型でメイクも

似ていて驚きました。

『逆転裁判』のオフィシャル・ハンドブックを参考にメイクしていたら、演出の鈴木圭先生が「髪の毛を立ててみて」とアドバイスしてくださって、その通りにしたんですね（笑）。

——そして「異議あり」のポーズをしたので、会場にいた1000人近くのお客さんが、一気に盛り上がりました。

私も動画で見せていただいたんですけど、すごく湧いてくださっているのがわかって、喜んでいただいているなと嬉しかったです。受け入れてもらえなかったらどうしようと思いましたが（笑）。宝塚はマンガの『ペルサイユのばら』

らをはじめ、いろいろな舞台化していますが、ゲームは初めてで、そのトップバッターですからプレッシャーもあるのでは？

プレッシャーより嬉しさのほうが大きいんです。いい反響が多いんですよ。ゲームファンのかたから「宝塚も観てみようかな」という声が聞こえてきたり。実際にそういうかたたちが足を運んでくれたらすごいですね。

——現在、320万本ですからね。

この舞台化の話題で、宝塚のことを初めて知ってくださるかたもいるんじゃないでしょうか。それだけでも素晴らしいことだし、また宝塚ファンのかたたちもゲームに興味を持ってくれたら、お互いに素敵ですね。

真っ直ぐで熱いキャラ

——宝塚版のフェニックス・ライトは、どんなキャラになりそうですか？

昨日もゲームで勉強してんですが（笑）、被告人を守るという自信が強い人なんです。まだ新米弁護士なので、証拠を突きつけてははじかれて、でもどこかに矛盾点があるはずだ

と揺さぶっていくんです。本当に真っ直ぐな人で、熱い気持ちがとてもわかるので、好きなキャラクターですね。

——大きく変えるところはありますか？

今回はアメリカが舞台ですから、州によって法律が違ったりするんですよ。それを鈴木圭先生がうまく考えながらアレンジしてくださる予定です。それから宝塚ですから、ラブ・ロマンスは欠かせないので（笑）、相手役の美羽あさひが、オリジナルな役で出てくると思います。

——ちゃんとした恋物語もあり法廷部分もありと、忙しいですね。

でも、ゲームも内容は緻密にできているし、主人公は芯があるし、演じる側としては、作りやすいし入っている感じが期待してらるんです。といつも稽古が始まったら頭を抱えるかもしれませんけど（笑）。

恋愛ものを切望！

——ところで、いま公演中の『Paradise Prince』では、アンソニー・ブラックという色濃い

『Paradise Prince』アンソニー—蘭寿とむ（08年11～12月○東京宝塚劇場）



キャラを伸び伸びと楽しんでいますね。東京公演になって、さらに自由になれたというか、私たちのアートチームは、大和悠河さんのスチュワーが勤める「アンソニー・チーム」とはガラッと雰囲気の変わる立場なので、色が出しやすいというのもあるんです。

——アヌ会社社に飛び込んだスチュワーに対して、いろいろな邪魔するんですが、現実的に考えてみると「もともとだよな」と思う部分もあるんですよ。そうなんです（笑）。アートの世界を守っていくという人です。美の世界をきっちりと構築したいと思ってる、それがアンソニーですからね。小さい頃から育ててきたスチュワートを、一人前の芸術家に育てただけなんです。

——それに卑怯な手も使いますね。そこはビジネスですから仕方ないんです（笑）。美という目的のためにこちらも必死なんです（笑）。

——かつて「痛い」というのが可愛いと叩いて、「痛い」というのが可愛い。完璧ではないところがいいんです（笑）。また、そういう人間的なところを植田景子先生がうまく書いてくださっているんですよ。

——さて「逆転裁判」を踏まえて、これから自分に期待することは。『逆転裁判』は、心理や心情を細かく表現する作品になると思うので、



「逆転裁判」ポスター画像

RANJYU TOM

らんじゅとむ○宝塚歌劇団宙組。大阪府出身。96年初舞台。花組に配属され男役スターとして頭角を現す。01年『ミケランジェロ』新人公演初主演。02年『琥珀色の雨にぬれて』でも新人公演主演。同年『月の燈影』でパウホール初主演（ダブル）。以来、パウホールでは『恋天狗』『くらわんか』『スカウト』『NEVER SLEEP』と5度の主演を果たしている。本公演では06宙組に転入、『維新四天王-竜馬伝』では徳川慶喜、07年『バレンシアの熱い花』ではラモンとロドリゴの役替わりを、08年『黎明の嵐』では陸軍中将辰美英次、梅田芸術劇場公演『雨に唄えば』で作曲家コズモ。12月まで東京で公演していた『Paradise Prince』では、アート界を牛耳るアンソニー・ブラックを蘇らせた色気印象的に演じた。

次回予定○宙組バウ・ロマン『逆転裁判—蘇る真実—』2/5～15○宝塚パウホール、2/24～3/2○日本青年館大ホール

黒テント アクターズワークショップ

演劇をはじめたい。でもどうしたらいいかわからないあなたへ。

2009年度生募集!

試験日= 3月15日(日) / 3月29日(日) / 4月12日(日)より希望日を選択。
定員になりしだい締め切り。受験料無料。

あなたという素材を磨く。自分でも知らなかった自分が現れるまで。



現場で活躍中の講師陣。
稽古場と化した授業!ユニークな授業内容。

- 期間=1年間 祝日を除く毎週月金(10時~15時半)
★授業内容によって多少変更があります。★夏休み・冬休みあり。
- 資格=18歳以上の男女。経験不問。
- 定員=20人。
- 費用20万円(授業料が安くなった)。
- 講師: 田川律、荻野清子、稲葉良子、佐藤信、斎藤晴彦、山元清多、坂口瑞穂、黒テント演出・俳優陣
特別講師: 津野海太郎、串田和美、佐伯隆幸、柄本明※予定

2008年度生修了公演

2009年 3月7日(土) / 8日(日)

神楽坂の劇場 theatre iwato 入場無料

《問い合わせ》
黒テント「アクターズワークショップ」係
〒162-0832 東京都新宿区岩戸町7番地
tel:03-5225-3634 fax:050-3424-6289
Email: btt@tokyo.email.ne.jp
URL: http://www.ne.jp/asahi/kurotent/tokyo/

ピクトアップの出版物

ピクトアップ / 東京都新宿区西新宿7-19-6-202 tel 03-5348-5148



（定期刊行物）ピクトアップ

映画、音楽映像、CM、アニメーションなど、映像ジャンルの最先端で活躍するつくり手たちをいち早く紹介する隔月刊誌(偶数月18日発売)。全国書店にて発売!

最新刊/ピクトアップ#56
宮藤官九郎第二回監督作品を多角的に紹介!



（臨時増刊）上京本

表現者たちの若き日に焦点をあて、その原点と現在に至るまでの道のりを語ったロングインタビューブック。

特集「少年メリケンサック」バンクな映画が生まれた理由
主演の宮崎あおいをはじめ、独特の存在感を放つ田口トモロヲ、そして、宮藤官九郎のつくりだした強烈なキャラクターたちが織りなすドラマが圧倒的に楽しい世界にせまる。
妻木木聡 / オダギリ ジョー with キム・ギドク / 多部未華子 / 成海璃子 / 加藤和樹 / 田中麗奈 / マギー / 豊川悦司 / 阿部寛 / 児嶋一哉 (アンジャッシュ) / 連載「松ケントーク」高橋歩×松山ケンイチ
ピクトアップ09年2月号 Issue on 12/18 雑誌コード 17633-02 ¥600

俳優、ミュージシャン、写真家、映画監督、アニメーション監督……、様々なジャンルで活躍する表現者たち。どのような心境で東京へやってきて、どのように暮らしていたのか? 〈今〉につながるストーリーを探る。
[女優] 相武紗季 / [俳優] 山田孝之 / [俳優] 光石研 / [ミュージシャン] 勝井祐二 / [写真家] 瀬本幹也 / [映画監督] 山下敦弘 / [アニメーション監督] 湯浅政明
ピクトアップ08年10月号臨時増刊 Issue on 8/30 雑誌コード 17634-10 ¥800

ピクトアップ ONLINE SHOP

http://pict-up.com
からお入りください

最新刊、バックナンバーご注文、定期購読お申し込み、ご利用ください。

- #27以降のバックナンバーや最新号の注文、定期購読の申し込みを受け付けています。
- 発送手数料は4冊ごとに100円いただきます。
- 定期購読は1年分6冊で3400円。発送手数料は無料です。
- 代金は先払いです。郵便局窓口での払込み、または銀行振込のどちらかでお支払いください。なお、払込み・振込にかかる手数料はご負担いただきます。

ピクトアップ ONLINE SHOPのご利用手順

- 1 PCまたは携帯電話でアクセス
- 2 「お申し込みページ」から商品をご注文
- 3 ご注文内容、お支払い方法、代金を記したメールが届きます
- 4 メールにを正確に読んで、1週間以内に代金をお支払いください
- 5 商品到着(発送目安は入金確認後4日程)

バックナンバーはこちらでも購入できます。

- インターネット [演劇と映画の本屋さん]
http://www.rakuten.co.jp/enbu/
#27以前の号も取り扱っています。
- 常設店 [タコシェ]
東京都中野区中野5 ブロードウェイ3F
03-5343-3010 http://www.tacocha.com/
- 書店 書店店頭にて誌名、発売年月、ご希望の号数、雑誌コードをお伝え下さい。納品までの目安:10日~3週間。

1年制・選抜制

本科

2009年4月開講

技を極める3専攻

最新の業界動向に対応するカリキュラムを開発し、産業界に「本当に必要とされる人材」を育成します。

CG

CG・映像クリエイティブ専攻

CG制作の基礎をはじめ、映像制作の企画・計画から絵コンテ作成、カメラワーク、ライティング、演出手法までを学び、デジタル技術を駆使できる次世代の映像クリエイターを目指します。

Graphic

グラフィックデザイン専攻

グラフィックアート、Webをバランスよく学び、雑誌・広告・ポスターからWebサイトまで、世の中すべてのビジュアルをデザインできるグラフィックデザイナー、アートディレクターを目指します。

Web

Webクリエイティブ専攻

新しいコンテンツやサービスを創出する企画力、Web標準に対応するコーディング力、プログラミングを使用した多彩な表現技術などを総合的に学習し、表現力豊かな次世代のクリエイターを目指します。



一年後、夢、ヒラク。

クリエイターへの道が、ここから始まる。

「デザイナーになりたい」「ゲーム業界で働きたい」

「映画をつくりたい」……

あなたの夢は、何ですか?

デジタルハリウッドの「本科」では、業界の最前線で活躍する講師が自らの経験に基づき、プロとして求められる高い知識や技術を伝授。未経験からでも、一年間でプロのクリエイターへと導きます。

プロになるための環境と、ここにしかない出会い。

一年間で、夢は目標になり、目標は現実になる。

「本科」で学ぶ一年が、あなたの夢のトビラを開きます。

夢がカタチになるスクール



Welcome To DIGITFUL WORLD

デジタルハリウッドはカルチャ・コンビニエンス・クラブ、タイトー、バンダイナムコゲームス等が出資する日本初、産学協同の実践的スクールです。

TOKYO | SHIBUYA | YOKOHAMA | OSAKA | FUKUOKA | ONLINE SCHOOL

CG VFX 映像 ゲーム グラフィック
クリエイター ディレクター プロデューサー

- 1年間トップクリエイター
- 本科 (選抜制/1年/4月・10月開講)
- 半年間で即戦力
- 総合Proコース (定員制/6~8ヶ月/4月・7月・10月・1月開講)
- 自宅ですっきり学ぶ
- オンラインスクール (通信講座)
- ITビジネス×クリエイティブ×英語&留学
- デジタルハリウッド大学 [文部科学省認可]
(4年/秋葉原メインキャンパス 他)
- IT・コンテンツ分野の高度人材教育機関
- デジタルハリウッド大学院 [文部科学省認可]
(2年/秋葉原メインキャンパス/大阪サテライトキャンパス)

詳しい資料をご希望の方は、お電話、ホームページ、空メールをご利用ください。

携帯からも簡単に資料請求できます!
URL: http://uvas.jp/dhw/
空メール: dh@uvas.jp



QRコード対応携帯からも簡単に資料請求できます!

http://school.dhw.co.jp 0120-296-361

段

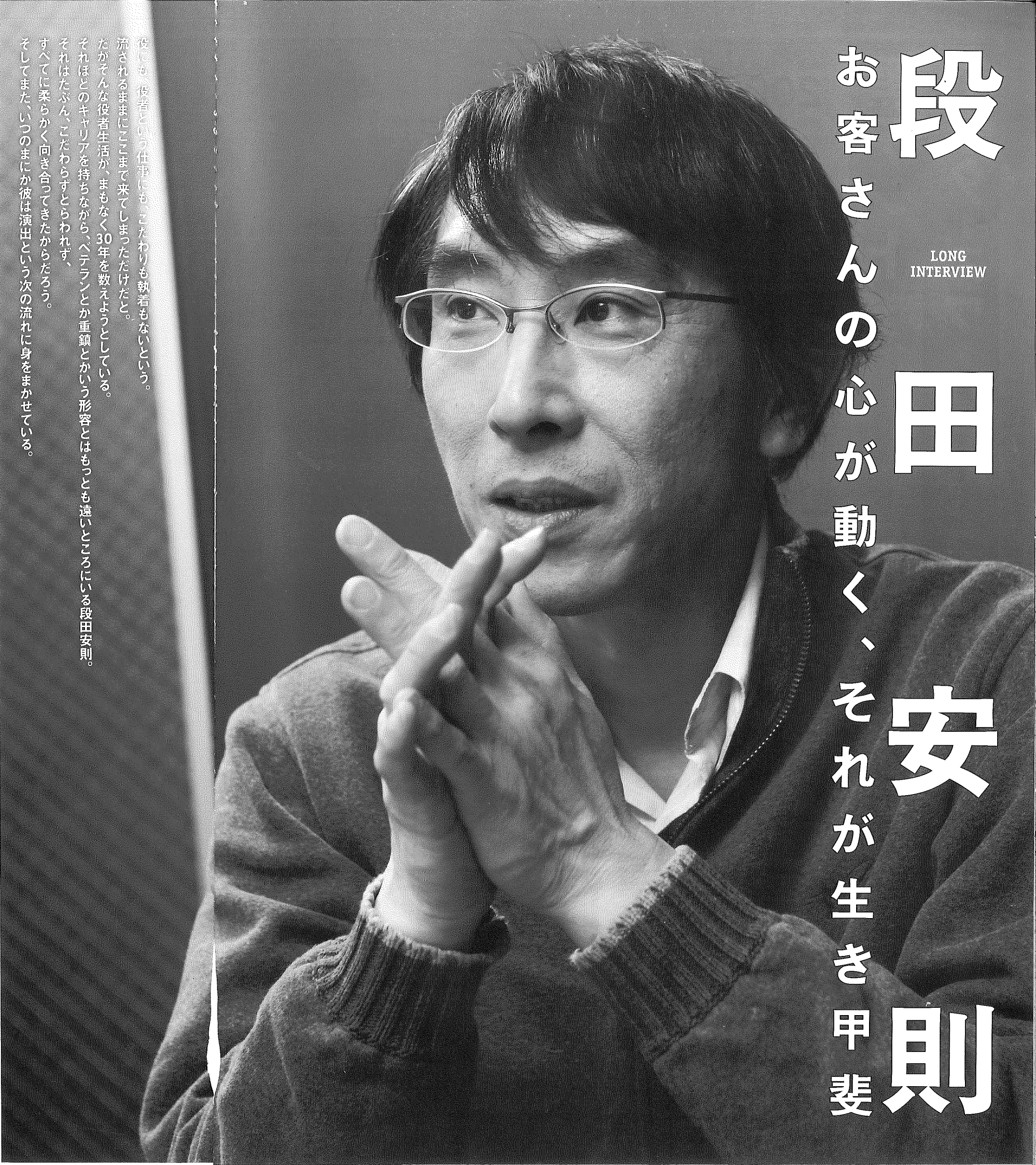
LONG
INTERVIEW

田

安

則

お客さんの心が動く、それが生き甲斐



役にも役者という仕事にもこだわりも執着もないという。流されるままにここまで来てしまったただけだ。

たがそんな役者生活が、まもなく30年を数えようとしている。

それほどのキャリアを持ちながら、ペテランとか重鎮とかいう形容とはもったもったと遠いところにいる段田安則。

それはたぶん、こたわらずとられず、

すべてに柔らかに向き合ってきたからだろう。

そしてまた、いつのまにか彼は演出という次の流れに身をまかせている。

人としやべらなくていい
職業につきたい

——段田さんが、演劇を志したのはいつの時ですか？

区切りとかがはっきりしないんですが、子供時代がちょうどアメリカのホームドラマがテレビでよく放映されていた頃で、それを見るのがすごく好きでした。それに西部劇の『ララミー牧場』(※1)とかを見ては拳銃ゴッコをしてました。実際に舞台を見たのは、小学校の体育館で観た『ビルマの豎琴』です。これはよく話すエピソードなんです。マンゴー売りのお婆さんのマンガーが僕のそばに落ちてきたんです。そこにテレビとか映画ではない面白さを感じたんですね。終わったあとで楽屋に返しにいったら、顔を塗った男の人が出てきて。それまで男が化粧するなんて見たことがなかったから、それも面白かった。中学生になってからは、文化祭みたいなときに自分でコントを書いて、母親に小道具に日の丸弁当を作ってもらって、それを使って芝居した記憶

があるんです。

——すごいですね、書いて演出してたんですね。

いや、ふだんはごくごく普通の子供なのに、そういうことではちやうと積極的になる、というくらいでした。高校に入ってから従兄弟に「労演(※2)に入りたけれど3人1組でないと入れないから」と誘われて、それから東京からくる芝居を観るようになったんです。

最初に見たのが文学座の『ドン・ジュアン』で、そのとき、たまたま配席の順番で一番前になって、金内喜久夫さんが客席の通路に降りてきたんです。僕のの前を通って、女の人のカバンかなんか踏んで(笑)、「ごめんなさい」と言ったのが面白くて。その金内さんと今、『舞台は夢』(※3)で共演しているというのも不思議な気持ちなんです。芝居というものの何が入って観ていたのかというと、とにかく劇場の空気がなんか好きで、心地よかったですね。——マンガーが落ちてきた人が通ったりする、生な空間の面白さがあったんでしょうね。映画とは違う今の自分と同じ次元で、同じ空間で行われているというのが

面白かったんでしょうね。観るのは本当に好きで、俳優座も文学座も、有名な『欲望』という名の電車』もその頃ですし、『セールのスマンの死』も観てます。でもまだ俳優になるなんて思ってもいなかった。

——その頃は、将来何になろうと？

何も考えてなかったんですが、まずサラリーマンはムリだな。怠けものだから、毎日会社に行けないだろうと(笑)。その頃の映画で、アラン・ドロンの『ジャン・ギャバン』の『暗黒街のふたり』(※4)というのがあって、そのなかでアラン・ドロンが印刷所で活字を拾うシーンがあったんです。それを見て「あ、印刷所なら人としやべらなくていいな」と思っ(笑)。だいたい子供時代から料理人とか自動車整備工とか、そういうものになりたいなと思ってたんです。

——職人志望だったんですね。

営業とか絶対考えられなかった。人と一緒にいかにするのが苦手で、野球と芝居だけは好きなんです(笑)。大学に入ってから、労演でバイトすることになったんですが、楽屋にお茶を持っていたりチケットを扱ったり、そういう

うことが楽しかった。北村和夫さんに「ケーキ食べろよ」ともらったりして(笑)。そんな生活を楽しんでました。

自分のしたこと

お客さんが笑うのが楽しかった

——そんなふうに観ている側だったのが、舞台に立つことになったのは？

大学に入った頃、馬に乗ることに興味があって、馬術部に見学に行っただす。結果的に馬術部には入らなかったんですが、そのとき知り合った人が芝居をやっていて、自分たちの舞台に出てみませんか誘われたんです。

——劇団ですか？

いや、好きな人が集まってるグループみたいなもので、最初に出たのが、0・ヘンリーの『二十年後』という芝居でした。人前で芝居らしい芝居をしたのはそれが初めてですね。講堂にお客さんが、6人しかなくて(笑)。それでも楽しかった。

——なんとなく自然な流れで舞台にも出てしまったという感じですね。

自分でも不思議なくらい、当たり前

『ララミー牧場』(※1)
1960年代にNET(現テレビ朝日)で放映され、人気となったアメリカの連ドラの西部劇。ララミーにあるシャーマン牧場にやってきた流れ者のガマンが、牧場主を助けて町の平和のために闘う。主演はロバート・フレイ、吹き替えは久松保夫。

労演(※2)

正式名称は勤労者演劇協同組合、1948年、新劇人協議会が中心になって東京で発足。大阪名古屋京都から全国へとネットワークが広がった。演劇の共同観賞や劇団自立の後援などを行っている。今は名称をたつの演劇鑑賞会に変更したり閉鎖したりも少なくない。

『舞台は夢』(※3)

12月に公演した新国立劇場作品。この号の18・19ページに掲載。

『暗黒街のふたり』(※4)

1973年のフランス映画。銀行強盗犯として10年服役して仮出獄したが追われる苦難の道を描く。製作／ピエール・サンフランカ、監督／ジャン・ジュリアン。出演／アラン・ドロン、ジャン・ギャバン、ミシェル・ブーケ、ミムジ、ファーマーなど。

のように舞台に出てました。でも職業にしようとはまだ思ってなかったんです。そのうち京都府庁の人たちのグループに呼ばれて出たり、左翼的な芝居に出たりとか。同じ頃、同志社大学の近藤公一というブレヒト研究家の先生が、市民演劇教室みたいなのを開いていたので、そのクラスに行ったりもしました。

有名になろうとかメシが食えるようになりたいとか、まったく考えてもいなかった。—— 研究所ですから、俳優志望の人も多かったでしょう？

でも、いざ卒業するとき、青年座に残れなかったんです。当時は研究生が30人くらいで、そのなかの4、5人が残れた。僕は一応主役をやったから微妙な線だったらしいんですが、結局ダメで。それが24歳になった2月か3月あたりで、たぶんそれなりにショックだったと思うんですが、あまりよく覚えてないんです。

「行ったときに「あちや、また戻っちゃった」と思いましたね。京都で学生演劇をやっていたころに戻ったみたいで、ちよつとがっくりきた覚えがあります（笑）。

「夢・桃中軒牛衛門の」(※5) 宮本研が1976年に書き下ろし、文学座で初演(北村和夫主演)。明治後期に自由民権運動の志士から演劇になり、破天荒な人生を歩んだ浪曲師桃中軒牛衛門こと、宮崎滔天の半生を描いている。

判断基準がないので自分ではよくわからない状態だったし、才能とか考えたこともなかったんですが、ある芝居でオカマの役をやったときにお客さんが笑ってくれて、自分がしたことでお客さんが笑うというのが楽しかったんです。その公演を観た労演の事務局長だった人が「段ちゃん、あんた向いてるかもしれないな」と言ってくれたり、そのあたりから大学はほとんど行かなくなつて（笑）。でも、将来については22歳くらいまでフラフラしてました。

べつてるみたいな錯覚がありました。実際はいろいろな地方から来たりしてたんですが、慣れたらだんだん楽しくなつて、1人暮らしも面白かつたし、劇団に行くのも含めて一番楽しい時期でした。あとで考えたら、お金を払つてる側なんだから、そりゃ楽しいはずだと。今はお金をいただいている側で、楽しいではすみませんからね（笑）。20代前半で先のこともまだ真剣に考えてなくて、気楽でいい時代でした。

—— 流れに身をまかせて、さすがにまみいた心境ですね。

—— 入ったのが81年で、すぐに主役をやつてますよね。

「夢の遊眠社」(※7) 1976年、東大の演劇研究会に所属していた野田秀樹を中心に旗揚げ、言葉遊びを取り入れた詩的なセリフを重層的なストーリーという独自の演劇スタイルが人気に。東大駒場の駒場小劇場を、下北沢の本多劇場、新宿の紀伊國屋ホールなどに進出して、80年代の小劇場ブームを沸かす。尚史の第三舞台とともに牽引した。1992年解散。野田秀樹はその後「野田地図」というプロデュース形式で公演を行っている。

—— 客演に呼ばれるというのは才能があったという事なんじゃないかな。

—— 研究所ではいろいろな習うんですよ？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 遊眠社の独特の演技法には抵抗はなかったですか？

「2万7千光年の旅」(※8) 1977年に「つばれおじいず、2万7千光年の旅」として初演。1980年以降は「2万7千光年の旅」として上演。映画「アリスの聖餐」に描かれる極限の状況と2万7千光年先の世界を重ねてある。00年にPARCOプロデュース岡村俊一演出、三宅健主演で上演された。

—— 夢の遊眠社へ行くところがなくて

—— 基礎課目では、日本舞踊に地唄舞に狂言とか、バレエとかありましたね。結局あんまり生かしてないけど（笑）。芝居は1年目の最後に1本、2年目に4本くらい発表公演がありました。

—— かなり傾向の違う芝居ですね。でも受けてみよう？

—— 野田さんは、とくに抵抗はなかったですね。主宰の野田さんがやつてる演技が正解なんだろうなと思つていたし。その世界観が好きなのが観にくるわけだし、イヤならやめればいいと思つてましたから。

「走れメルス」の百太郎(※9) 1976年に初演。そのときは副題が「燃える下層は好き」だった。改訂版を経て1978年から副題「少女の唇からはダイヤモンド」に。以後81年、86年にも再演。風呂屋の湯気をはさんでとらえて、2つの物語が進行する。こちらの世界で下層階級を生きるが久留米のメルス。美香という娘に恋する地主の息子百太郎。05年にNODA・MAPプロデュース公演として深津絵里・中村勘太郎・古田新太・河原雅彦などのキャストで公演された。

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

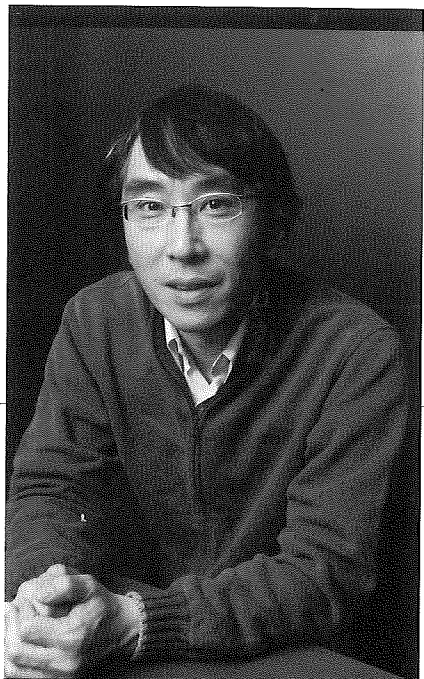
—— 夢の遊眠社を観たことは？



—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？

—— 夢の遊眠社を観たことは？



段田安則

だんだんやすのり俳優、京都府出身。青年座研究所第5期卒業後、81年に野田秀樹主宰の「劇団夢の遊戯社」に入団、92年の解散まで主役を務める。以後舞台、映画、テレビドラマ、CMと幅広く活躍。近年の舞台出演作は、蜷川幸雄演出「タンゴ・冬の終わりに」「数原校校」、栗山民也演出「ロマンス」、福島三郎演出「二人の約束」、ケラリーノ・サンドロヴィッチ演出「ヴァージニア・ウルフなんかこわくない?」「どん底」など。2006年度読売演劇大賞グランプリ、最優秀男優賞、第6回朝日舞台芸術賞を受賞。今回の「夜の来訪者」が初演出となる。

「夜の来訪者」

2/14~3/15◎新宿・紀伊国屋ホール、一般前売開始◇1/10(土)より
原作◇J・B・プリーストリー
脚本◇内村直也 演出・出演◇段田安則
出演◇岡本健一 坂井真紀 八崎智人 高橋克実 梅沢昌代 渡辺えり

我慢とか、そういうのから逃げるんです(笑)。立ち向かって何かを成し遂げることが出来る人はかつこいいと思いますけど、僕は障害にぶつかると「避けよう」と思うから(笑)。でも、僕にとっては、毎日会社に行くとか、相手の顔色うかがったりとか、昇進を争ったりというほうが苦しいことです。役者で食べられるというだけで苦しいことなんかないです。セリフを覚えられないとか、うまくできないというのは、自分のせいだし。

ジャンルやスタイルにはこだわりの執着もない

フリーになっていろいろな演出家のかたと仕事していますが、蜷川幸雄さんの作品にはもともと縁がありますね。

最初は『リア王』(91年)で、まだ劇団にいたときで、蜷川さんは噂に聞いていたような怖さはなかったです。蜷川さんの現場は、こちらがしっかり作ってエネルギーを持っていればいいという感覚があります。はったりでもなんでも

(笑)、自信を持っていないとダメです。——最近も「数原校校」(07年)で、古田新太さんと対峙する役でした。

実は、自分の演技を後でDVDで振り返ることはなかったんですが、珍しく最近見てみたんです。井上ひさしさんの作品は手強いですね。文学として完成してるので、それ以上に面白く演じるのは役者にとって至難のわざなんだと痛感しました。もちろんやる人がやればそんなことはないでしょうが。

井上さんの「ロマンス」(※11)を演出した栗山民也さんとも、たくさん仕事をしていますね。とても懐の深い演出家でジャンルも幅広いんです。『夜への長い旅路』(※12)は面白い仕事でしたし、チェーホフの『桜の園』もやってます。お互いにやりたいことがわかり合える演出家です。

——最近、何本かウエルメイドな喜劇をやっていますね。福島三郎さんもその1人ですが。

遊眠社で最初の外部出演が加藤健一さんのところでしたから、もともと喜劇は好きなんです。昔の吉本新喜劇とか好きだったし、60年代のアメリカのテレビ・コメディとかも。日常的でなん

でもないやりとりやおかしさって、演じるのは難しいですけど、けっこう好きなんです。

——そして、異色なのがKERAさん(ケラリーノ・サンドロヴィッチ)。まず「ヴァージニア・ウルフなんかこわくない?」(※13)ですが、あのシンドイ戯曲をよく面白く見せてくれたなど、やってる側はシンドかったですね、今日もケンカするんだなど(笑)。でも相手役が初共演の大竹しのぶさんというのは嬉しかったし、稲垣吾郎さんやともさかりえちゃんとも楽しくやってたんですが、芝居してるときはなんか暗い気持ちになってました(笑)。

——ところがこれも最近、記録用の資料VTRを観る機会があって。そしたら面白いんです。全員すばらしくて、今ならもう1回やってほしいかなと(笑)、少しは楽しくやれるかなと思ってます。同じKERAさんの『どん底』(※14)もDVDで観てたら、そちらはやってるときは楽しかったのに、ルカー役の自分はいま思いいとは思えなくて、面白もんです。

——段田さんは、本当に役者としてキャバシ

演出してるの?」と聞いてくる人もいて(笑)、ほかの人が気になるらしいんです。僕はみんなの現場を渡り歩いているので、それは武器かなと。気軽に考えれば、今までやってきたことの延長でやればいいんじゃないかと思う気持ちと、いやいや、また違う回路だから気軽に手を出してはいけないよという気持ちと半々なんです(笑)。ま、なんとなかなかなと(笑)。それに自分が出るのはたいへんかなと思うんですが、逆に

出てるほうが一緒に創れるし、客観的に判断できないからと逃げられる(笑)。代役もあまり立てないでやろうと思えます。

——演出家で、誰かマネしてみたい人とかありますか?

最近読んだのが栗山民也さんの『演出家の仕事』(※17)という本で。今年出たばかりですから、タイムリーだな。とても勉強になるので、それを教科書代わりにしようかなと(笑)。

——そしてキャストも面白いメンバーですね

ティが広いですね。演劇の多様さを面白がれるし、どんなチャレンジしてる。いや、こだわりのないだけなんです。なんの執着もないからです。こういう芝居もあるんだねと単純に面白がってるだけです。

演出の武器はいろいろな 演出家の現場を見てきたこと

——そんなたくさんさんの演出家の現場を経験して、いよいよ「夜の来訪者」(※15)で演出もすることになったわけですが、なぜこの作品を選んだのですか?

最初に20歳くらいのときに観て、演じてみたいなど。京都の劇団がやったのを観てるんですが、とても面白かった。ポピュラーすぎるのかなと思ったんですが、いつか自分がやれたらいいなと。それを事務所の社長に話したら、「やればいいじゃない」ということになって。その段階では出演することだけしか考えてなかったんですが、そうこうしてるうちに演出は誰に頼もうかということになって。また「自分でやれば?」と言われて(笑)。できるかなという不安があったんですが、勢いで「やります」と答えちゃったんです(笑)。そのときは「じゃ演出だけ」と思っていたんですが、今度はキャスティングの段階で警官の役者さんがうまく見つからない。そこで「いつそのこと自分でやろう」ということになったわけです(笑)。

——そこまでしてやりたい舞台なんですか。

とにかくよくできた脚本なんです。会話で進めていく劇の面白さと、最後に予想外の展開があってサスペンスの面白さもありますし。話そのものに、

と、それこそ青年座の研究所に入った頃と同じで、年だけ取った自分がいる。みんなでなんかするのが好きじゃない人間が、芝居だけは好きだからこま

でやってきたと言え、そこまでかつよくないような気がするし。でも、ここまで続いたのはなんなんだろうね。これしかなかったからと言うと、またカッコよすぎるし(笑)。結局、これをしてることで自分がここにいたいんだと思えるからでしょうね。

——30年近くやってきたなかで、役者としてやっていくしかないと思悟を決めたのはいつですか?

いや、僕の人生は、ここが区切りとかはつきりしないので本当に困るんですが(笑)、たぶん40歳くらいだと思えます。それは消極的な言い方かなんですが、こまで来たなら、もう、ほかにできることはないからという、実際はそれ

が大きな理由です(笑)。

D.K HOLLYWOOD STUDIO 10期生募集!

D.K HOLLYWOOD STUDIO

劇団D.K HOLLYWOOD主宰・越川大介が直接指導。
週3回のレッスンでは演技の講義だけでなく
演技者としての肉体表現の一環としてダンスレッスン
声優・島本須美の特別講義等、
あらゆる現場に通用する力を
自分のプランに合わせて身に付ける事が出来る。

入所金 ¥50,000 ⇒10周年特別割引 ¥25,000

レッスン料 年間360,000(一括・分割応相談)
レッスン時間 週3回(火・木・土)10:30~13:30

スタジオ10期生オーディション開催!

↓詳細はWEBにて↓

D.K HOLLYWOOD

検索

昭和47年(※16)
7月、田中角栄内閣成立、日中国交正常化に積極的で9月には田中首相と大平外相が訪中。10月は珍獣のバダウカンとフランクが上野動物園に送られてきた。
2月、グラムの密林で終戦の報を信じず28年間逃亡生活を送っていた元陸軍通信長の横井庄三さんが帰国。
2月、長野県保良所あさ山荘に、連合赤軍幹部5人が立てこもり、10日間わたって機動隊と銃撃戦を繰り返した。

『演出家の仕事』(※17)
岩波書店刊、岩波新書として発売。



「ロマンス」(※11)
07年8~9月、世田谷パブリックシアター。こまつ座とシスカンパニーの提携で上演された井上ひさしの描くチーフ伝記劇。大竹しのぶ、松たか子、段田安則、生瀬勝久、井上秀雄、木場陽子の6人が出演した。

「夜への長い旅路」(※12)
05年7月、新国立劇場小劇場。ユージン・オニールの戯曲を栗山民也が演出。モルヒネ中毒で入院していた母親の帰省からあふり出される一家の人々の心理を描く。段田は結核に冒されている次男のエドモドを演じた。

「ヴァージニア・ウルフなんかこわくない?」(※13)
06年6月、アターフィン。エドワード・オリバー作。ケラリーノ・サンドロヴィッチ演出。大学教授の家庭に深夜に招かれ、そのあけくまのケンカに巻き込まれる若夫婦。そのなかで見えてくるそれぞれのトラウマや苦悩を描いている。

「どん底」(※14)
08年ロシアの文豪ゴリキーの名作をケラリーノ・サンドロヴィッチが演出。安宿を舞台に社会の底辺に生きる人々を描いた群像劇。段田の演じたルカーは巡礼者で、皆に言葉を与えない。

「夜の来訪者」(※15)
代役財をなした実業家の邸宅。娘の婚約で華やかなりし頃に、1人の警官が現れる。男はある小さな事件の報を家族にもたらす。だが誰も何の関わりがあのかさえずらない。やがて男が投じた二石は、家族の心に波紋を描き大きな疑念が渦巻いていく。

原作◇J・B・プリーストリー／脚本◇内村直也 演出・出演◇段田安則／出演◇岡本健一 坂井真紀 八崎智人 高橋克実 梅沢昌代 渡辺えり
2/14~3/15◎新宿・紀伊国屋ホール
一般前売開始◇1/10(出)

俳優発掘 ～67年の実績～

大阪放送劇団

6ヶ月「夜間中心」の集中プログラムで基礎から親切指導
関西で演じたい、関西で力をつけたい、そんなあなたを待っています!!

2009
4月開校

3月22日(日) 13:00～
於▼劇団稽古場

研究生オーディション

【劇団プロフィール】
大阪放送劇団はS.16年、NHKの専属劇団としてスタートしました。以来NHKを始め、民放、映画、舞台、CM等各界での活躍を続けて今日に至っております。

【レッスン】
4月1日(水)開校(6か月間)
(水・金)▶18:30～20:30
(日)▶13:00～15:00 **週3日**

【応募資格】
16歳以上の男女・80円切手×5枚を下記事務所宛(演劇ぶっく係と要明記)に郵送し、応募要項・願書を取り寄せて下さい。

【締め切り】
所定願書で3月19日(木)〈必着〉で
ご応募下さい。

応募・問い合わせ先
大阪放送劇団(事務所・稽古場)
〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-9-24
明和ビル3F 演劇ぶっく係宛
TEL.FAX 06-6886-4662
<http://www.geocities.jp/osakahousegekidan/>

今作『すてるたび』について

ロンドンという、旅の舞台を制作したいという思いが最初にあった。そこから、記憶について考えていくというテーマで、過去の記憶について、実際にあったことを思い出しながら、記憶がすり替わっていったことが多くないですか。そう考えると、現在覚えている記憶の総量は経路の総量より少なくなってしまう。それが『すてるたび』というタイトルに繋がってくる。あと、自分が見る夢にもすごく興味がある。その面白さに近づきたいという思いもあって、芝居づくりに夢を注いでいるんです。これまでの芝居も夢を目指して、うかぬという思いがありました。夢は現実より「現実っぽい」という感覚がビビッドだと思ふんです。怖い夢を見た時とか、本当に怖いじゃないですか。その夢の記憶が面白くない。夢の中で変なことが起こるのは「現実と照らし合わせると変」という感覚ですね。でも夢には夢のルールがある。そこには全然抵抗しないと思うんです。今回の芝居でいうと、黒田大輔(君)の役が「夢を見てる人」で、感情が勝手に揺れ動いていく。他の3人が「その夢の登場人物」にあたるのかな。その

作家として、思春期を迎え

(当日パンフに)「作家として思春期的な不安を感じている」と書いたことについて尋ねると……それは劇作家としての不安なんです。作家としてこれは本当に面白いのか?という不安。例えば「岸田戯曲賞受賞作家が書いた作品です」と言われて出すのと、「大学生がサークルで作った作品です」と言われて出すのでは、受け取り方が変わってしまう。基本的にはお客さんの反応は信じて、自分が「面白い」と思うかどうかで判断するようにしているんですけど、その自分自体が曖昧だから、よく分からなくなってきた。思春期の危機感みたいな。作家としてのアイデンティティの不安。僕の場合、元々書きたいことがあって書き始めた訳じゃないので、今でも「これが書きたい」といふものはないんです。むしろ、書きたいことがある方が不安が解消される。例えば「俺は社会に対する怒りを芝居で伝えたいんだ」とか、そういう確固とした大義名分があれば、芝居そのものがつまらなくてもやっていける。そういうものが僕にはなくて、単に「無意識を翻訳して作品にしたい」というくらいしか思っていないから「本当に無意識を翻訳出来るのか?」「それに意味があるのか?」とか思っちゃう。良く分からなくなってしまう。僕がよく考える

【作家インタビュー】

“無意識の翻訳”を掲げ、終わりのない思考の旅へ

“夢”の面白さに近づける



前田司郎

まだ19歳。77年生まれ、東京都出身。劇作家・演出家・俳優。97年、和光大学在学中に五反田団を結成。以降、全作品の作・演出を務める。『生きてるものはいないのか』にて、第52回岸田戯曲賞を受賞。近年は小説執筆にも意欲的で、小説家としても注目を集めている。

次回予定◎五反田団「俺の宇宙船」2/6～15◎三鷹市芸術文化センター 星のホール

「生や、死」ということも、それ考えることで、無意識の翻訳にちよとは近づけるんじゃないかと。ただ、独善に陥りやすいという点もあって「無意識をこんな風に形にしました」と言っても「それって、だから何なの?」と言われたらそれまでだし。更に、「そこには普遍性があるのか?」と思うと、それもまた確信が持たないという。……そこはもうどうでもいいと思つて作らないといけないんですけどね。

前田司郎の「好奇心」のツボ

基本的に「生きる」という自体が1番面白いんじゃないかと思つています。ニヒルな態度じゃないんですけど、そこは誤解されやすく。確かに、なにか達観してつむりになつていこうという見方。でも例えば、死ぬんだよね、僕も。生きることは何かを積み上げているのではなく、何かを崩している。でも、実感として何かを積み上げていっていると感じる。その

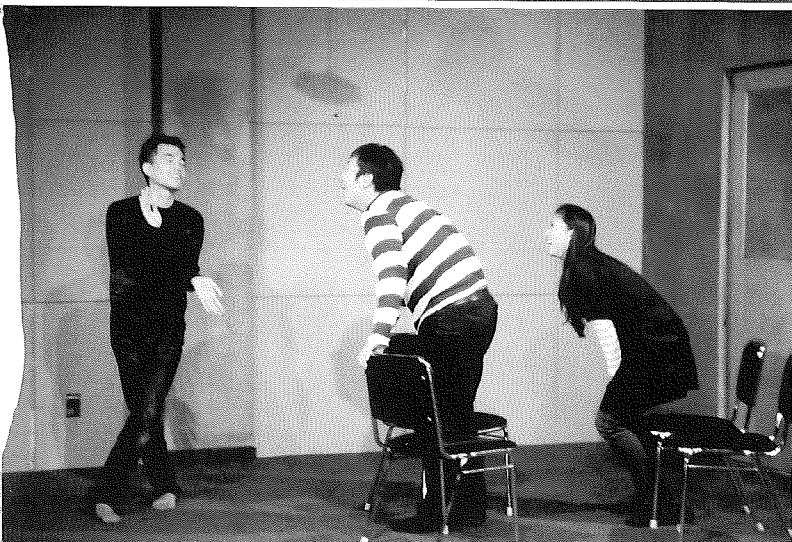
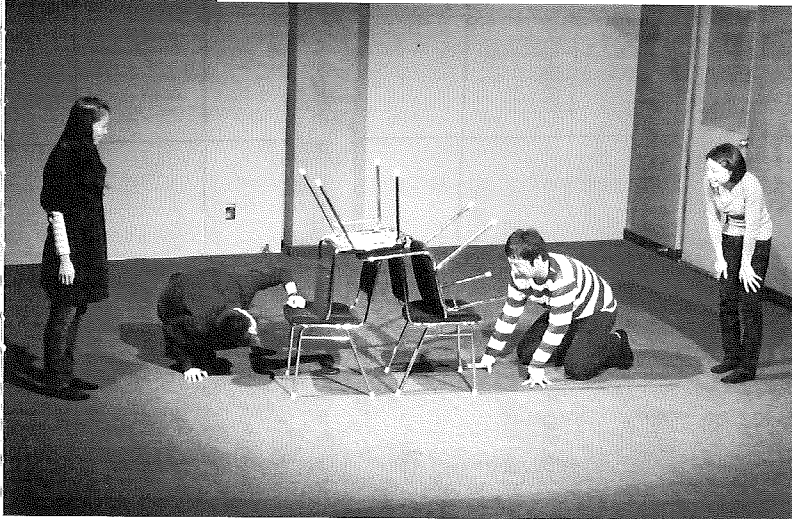
作・演出・出演◎前田司郎
出演◎安藤聖 黒田大輔(THE SHAMPOO HAT) 後藤飛鳥
08/11/15～25◎アトリエヘリコプター
長男(前田司郎)と次男(黒田大輔)が大事に飼っていた「タロ」が死んだ。そのタロは、海へ流して弔うことに。海へと向かう旅には、長女(後藤飛鳥)と次男の妹(安藤聖)が同行するのだが、その旅には不条理な状況が次から次へと押し寄せる。それらに動じない3人とは対照的に、次男は自らの感情を激しく揺り動かされることとなり……。

五反田団・前田司郎の新作『すてるたび』。
記憶は「捨てられて」いくものであり、生きることは「捨てる旅」ではないかという前田の意識から書き進められた今作は、自己が置かれている状況がごとく流転し、主人公の感情が激しくたゆたう、あたかも“夢”のような物語。戯曲や小説で注目を浴びる若手作家の照準は、常にあの“定点”に置かれているようだ――。



五反田団第36回公演

すてるたび



俳優達の現在

志し高く
“演劇”を作り続ける
人々の現在に、
舞台を通して近づく。

乞局

邪沈(ヨコチン)

作演出◎下西啓正
08/11/6・10◎世塚フクリー
次回予定◎乞局舞台公演(小演劇第3局)「乞局の『授業』」3/16・18・25・26◎名曲喫茶「イロク」◎乞局「邪沈(シヤクリ)」6/17・22◎下北沢駅前劇場

不倫のあけく孕んでしまった妻のもとに、不倫相手の男とその妻が乗り込んできて墮胎を迫る。夫に不倫がばれた妻は殺されてしまう。その土地には人間を「圧葬」という奇妙な風習があり……。どこから過剰で感情過多な人々が、自らの欲望に従って行動するうち、救いようのない状況に陥っていく。乞局の新作『邪沈(ヨコチン)』は、そんな人間の業を、回り舞台を用いて小気味よく描いた。

「気持ち悪い」乞局ワールドに痺れる

現代とは別の日常設定を施し、そこに生きる人々の生態を生々しく描くことで、人間の嫌らしさ、醜さをえぐり出し、観る者に居心地の悪さを味わわせる乞局。しかし、そこで描かれる圧倒的な「負」の要素は、なぜか惹き付けられる。乞局の芝居を観ることは、人の不幸を覗き見る感覚にも似ているのかもしれない。

稽古場は笑いが絶えない?

「乞局の特徴としてよく、気持ち悪い」ということが挙げられますが、乞局の作品は、特殊な設定のなかでもっとクレイジーな人たちが救いようのない行動を繰り返して……というふうなものが多いですね。

下西 乞局をやりたいときは、「気持ち悪い」のものと、ジヤルだろろうと思っていて、泣いて笑ってという芝居が好きなんもあれば、その逆の、負の要素を持った芝居が好きなんもなかにはいるだろう。でも最近は「気持ち悪い」にこだわるよりも、どうでも取れるものを作ろうという方向に変わってきていますね。あまりいろいろ提示しすぎるのは好きじゃないので、いい意味で無責任に、「観た人のご想像にお任せします」みたい。

三橋 お客さんにはよく「気持ち悪い」と言われますけど、やっていると別に変な人をやろうというのはなくて、ただ瞬間瞬間の積み重ねなんです。だから気持ち悪いなことは特に意識してないですね。

山崎 登場人物の感覚とかは、日常生活で実

感できるものではあるんです。今回の私の役だと、旦那に対して「人の話聞いてないのか」とキレたり。でも日常生活でそう思うことって瞬間的で、せいぜい1秒とか2秒とかだけど、それを舞台で30秒くらいずっと続けてやるというのは、結構難しかったですね。

岩本 「嫌な人はばかり出てくる」「って言われるんですけど、稽古してるときはみんないい人だと思ってやって。「生懸命な人たちなんだ。だからお客さんの感想を聞いて、「え? これ気持ち悪いの?」って思ってた」(笑)。稽古場ではみんな「生懸命やって、それを見てみんなすごい笑ってるんです」。

ラストシーンはレビュー?

「今回は回り舞台を使って3つの場面を描いていますが、乞局と回り舞台という組み合わせが結構意外でした」(笑)。

下西 せっかくいつもより広い空間でやるので、なにか面白いことをやりたいなあと。あとは今回ラストに使う曲を決めていたので、それを聞きながら考えてたら「お、回るぞ」と笑。ラストで3つの場面がぐるぐる回って……という、ちょっとアトラクションチックなことをやりました。溜めて溜めてぶん投げる、みたいな。宝塚を拝見したことはないんですけど、レビュー的な(笑)。

岩本 ドリフでしよ(笑)。どっかかと言うと。

「今回は時間軸も前後します。観ているほうは違和感なく観れたんですが、3つの場面があつて時間も前後するので、役者さんは混乱し

たりしないのかなと。

岩本 最初は混乱しました。最初に台本を読んだときはあれ、時間は? これはどういうことになっちゃうんだ? と思って、ハードルが高いなと。でも稽古に入ってから下西さんに「ここ、こういう体の状態にしてほしい」など具体的に言ってもらえたので、流れに乗って普通にできましたね。

みんなそれぞれの乞局

下西さんの描く独特の世界観を表現するためにそれぞれしていることは?

三橋 毎回公演の企画書を作ってるんですけど、それに詳しい設定みたいなものが結構書いてあって、そこから拾うことも多いですね。あとはやっぱり稽古場で芝居しながら膨らんでいくものを寄せ集めてやる、という感じですね。



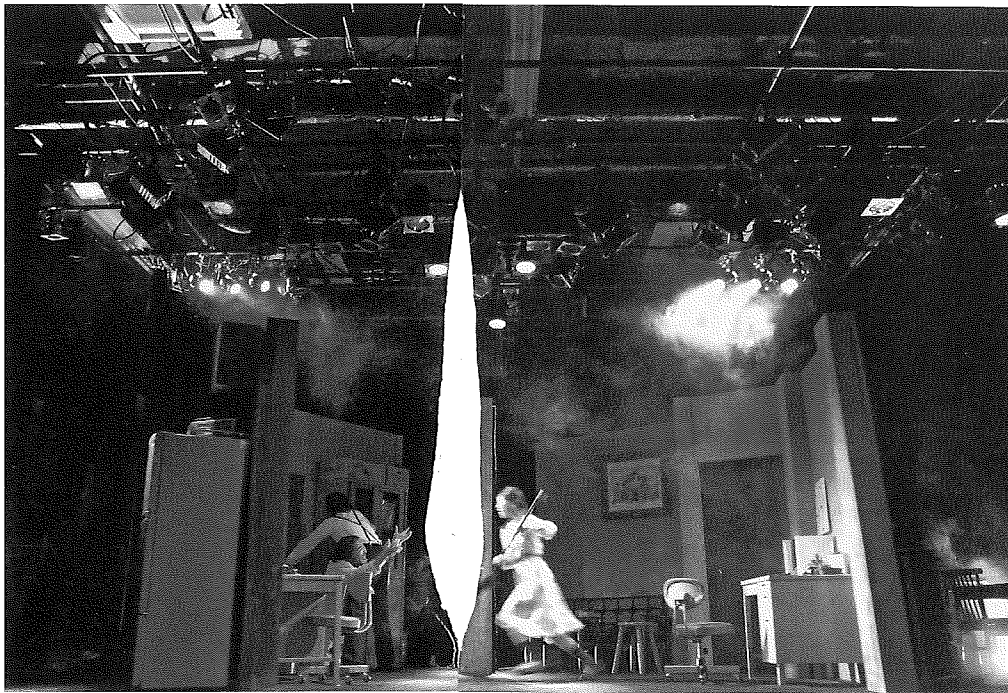
①77年生まれ、静岡県出身。02年円・演劇研究所修了。05年劇団サスペンデックス旗揚げに参加、以降全5作品に出演(09年1月シアターラムにて「片手の鳴る音」上演予定)。乞局には5作品の出演。
②乞局作品の主義的なところが好きです。僕らの世代は村社会みたいなもの、実感がないので、今の自分たちを投影している様でとても興味深いです。今後いろいろな村を描いてもらいたいです。



①77年生まれ、宮城県出身。舞台芸術学院演劇部本科卒。98年舞台芸術学院卒業生と劇団無機王を旗揚げ。同劇団の全ての作品に出演。小劇場を中心に活動中。過去の主な外部出演はモダンスマイズ、サスペンデックス、フライングベニーなど。
②抜き稽古が多く、共演者と休憩室で話す事が多かったのですが、話していて、みんなのこころざしの高さに泣きました。あとは時代設定が30年くらい前なので、昔風な感じに毎回髪を巻いてもらったのが嬉しかったです。



①85年生まれ、東京都出身。東京大学卒。東京藝術大学大学院生。07年11月より局員となる。作・演出を務める自身のユニット、島公園もひっそりやっている。独特のペース(遅)で喋る。たまに小学生と間違えられる。
②共演者の方々の正直な聞かれ方に惹かれ、自分が閉じていることや飾ろうとしないことを反省しました。少し聞くことが出来たら、不安だけれど少し楽になりました。今後はどんどん聞けっけりていきたいです。



三橋良平 [右]

①福岡県出身。乞局所属。好きなモノ:寿司、赤い物、甘い物、バラエティ、若いと言われる事、椎名林檎。稀にカワイイと言われるが割と嫌ではない。次回予定:サンプル「伝記」◎こまはアゴラ劇場(1/15~25)
②個人的に、第9回「雄向葵」に続き、乞局お祭りの作品として勝手にカウントしています。いや、イベント感覚的な事でもないのですが、楽しい公演でした。買った寿司を劇場の前で落とし、ダメにしたのが苦しい思い出です。

下西啓正 [左]

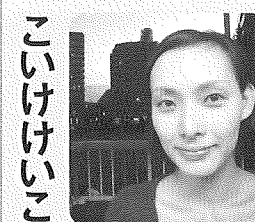
①77年生まれ、広島県出身。第三回公演以降全作品の脚本・演出を担当。主な作品に「汚い月」(劇作家協会新人戯曲賞優秀賞)「耽溺(たぬび)」(かながわ戯曲賞佳作)「遊園(わたみ)」(かながわ戯曲賞最優秀賞)がある。
②今回は公演期間も短いということもあったので、「短命」の作品を創ることが出来ました。その分、関係者全員にそれなりの負担をかけてしまいましたが、良い作品に昇華することが出来たので嬉しいですね。

山崎ルキノ [中央左]

①76年生まれ、神奈川県出身。NHK東京放送児童劇団、劇団P.E.C.T.を経て、現在チェルフィッチュに所属。密かに音楽ユニット「yara-go」を組んでおり、気まぐれにライブ活動もしている。
②芝居の中では狂っていても、本当はみんなともいい人だったし、みんな仲が良かったです。稽古も本番も楽しくてあっという間でした。私も本当は恐い人じゃないのです。

岩本えり [中央右]

①79年生まれ、広島県出身。日本大学芸術学部卒。竹内統一郎・鴻上尚史・中野成樹・演出、チェルフィッチュ、ボツドール等の参加を経て、キラ☆ふじみ「耽溺(たぬび)」(下西啓正演出)の出演をきっかけに07年より、乞局・局員となる。
②乞局に入って三作目の公演でした。どうもか想像できない作品に、こくくるのカーという演出で稽古していく過程は、慣れることなどキドキします。タイトルを電車やファミレスで声に出すと、よく注意されました。



①長野県出身。リュカ所属。東京コレクション・表参道コレクション・RF28広告モデルなどモデル活動。リュカに出会い舞台活動始める。時間堂・ブラジル・柿喰う客・ミタケプランなどに出演。
②参加できたこと本当に感謝しています。こんなにも自分自身に対して悔しいと思う事は参加しなければ気づくことが出来ませんでした。時空を超える稽古の下西さんが印象的でした。人の真剣な姿は面白く魅力的です。



①83年生まれ、埼玉県出身。B型。乞局所属。ちょこちょこ客演して今に至る。下西さんとはキラリ☆ふじみで創る芝居「耽溺」で出会う。次回公演予定:五反田団「新年工場見学会」。あひるなんちゃら。
②毎日どんな舞台になるか楽しみでした。舞台だからそこそこできることがたくさん詰まっていたと思います。セットがまわることも、みんなでもわすれず、私もぐるぐるまわっていました。



①79年生まれ、東京都出身。母方は秋田なので、色白ではりの深い顔立ちにはマタギの血がちょっと入っている。東北の人は皆、私は癖を倒せる。次回出演は五反田団「俺の宇宙船」2/6~15◎三鷹市芸術文化センター・星のホール。
②アンケートに「登場人物の誰にも共感できない」と書かれていたのを読んだ時、今作の完成を実感しました。舞台上14人の集聚力はそのまま作品の背景となりました。役の情念に酔いつめつつ、ぼんやりと過ごしたい一週間でした。



①71年生まれ、東京都出身。北区つかこうへい劇団養成所を経て現在フリー。主な出演作は「少年隊PLAYZONE2002」、地人会「ビルマの罅」、TPT「血の婚約」「PIAF」「ミステリア・プ」(ミサントロピ)。
②不幸な運命や周囲の悪意に耐えて踏ん張りつつ結局壊れていってしまう役どころでとにかく苦しかったのですが、キャスト・スタッフ・作品・役主に恵まれ、最高に充実した経験になりました。



①74年生まれ、群馬県出身。現在のリュカの母体となった舞台を見て小劇場に興味を持つ。出演作に、リュカ「leni」、青島レコード「FROG KICK」、時間堂「三人姉妹」等がある。
②芝居の内容に反して、稽古中は皆とても笑いながら見ているというギャップが面白かった。あと演技指導する下西氏の、人を不快にさせる演技の演じかたにうらやま。



①77年生まれ、東京都出身。スピカエージェンシー所属。2003年より渡辺一志監督作品を中心に俳優を始め、「庭劇団ベニノ」との出会いを経て舞台にも興味を持ちました。
②「乞局」初参加です。物語の暗潮とした雰囲気と、稽古場での下西さんをはじめ皆さんの熱す雰囲気がとても楽しく、そのギャップが非常に演じかたにうらやま。



①ミュージカルを志し上京するが、森いちごという変居の道へ。倉本聰主宰「富良野」にて演劇を学ぶ。再び上京後はフリーで活動。日舞、歌を得意とし、作詞作曲もおこなう。野の道、リュカ、時間堂などに出演。
②久しぶりに下西君の演出を受けて、ほんとうにやりたいことはずっと変わっていないのだからというのを強く感じました。そのぶん深さと厚みとか、目にもえないところが出てきたと思います。

①自己紹介を兼ねた自己PR
②公演に参加して一言

俳優達の現在

志し高く
“演劇”を作り続ける
人々の現在に、
舞台を通して近づく。

マドモアゼル・シネマ+つむぎね

私の音と、わたしの風景

ダンスカンパニー・マドモアゼル・シネマ+と、音楽グループ・つむぎねによるコラボレーション公演「私の音と、わたしの風景」。音楽、映像、ダンスのダイナミックなセッショング、そこにある全ての命を鼓舞するかのよう、動き、跳ね、そして舞う。女性ならではの柔らかさと男性さながらの力強さを兼ね、マドモアゼル達のしなやかな身体は、ただひたすらに美しかった。

振付・演出：伊藤菜野子 作曲・演奏：宮内康乃 演奏：鈴木奈々、瀬沼ミツエ、松村志野、吉田実子、島本実、映像：堀原昌世
08/11/22 セッションハウス



ダンサーの、身体と、口と、感性と

公演を観て感じたことは「とてもダイナミックであり、力強さと柔らかさを兼ね備えていた」ということでした。ダンサー達の、物語る身体を体感し、劇場を後にした数日後、改めて聞いたダンサーたちの意識は、とても興味深く、かつ、とても勉強になるものでした。

ダンスカンパニー、マドモアゼル・シネマとは？

—— 始めに、マドモアゼル・シネマという団体の紹介をお願いしたいのですが。
窪田 そうですね……。メンバーは女性だけで、セッションハウスのレジデンスカンパニー（劇場付きのカバー）です。

大島 特徴は、振付を、決まりごとにするのではなく、偶然生まれたものを掴み取って繋げていく、というスタイルを大切にする点でしょうか。みんなでクリエーションして、それを伊藤（直子）さんにまとめて頂いて。
—— 女性だけのダンスカンパニーにこだわるのは何故？

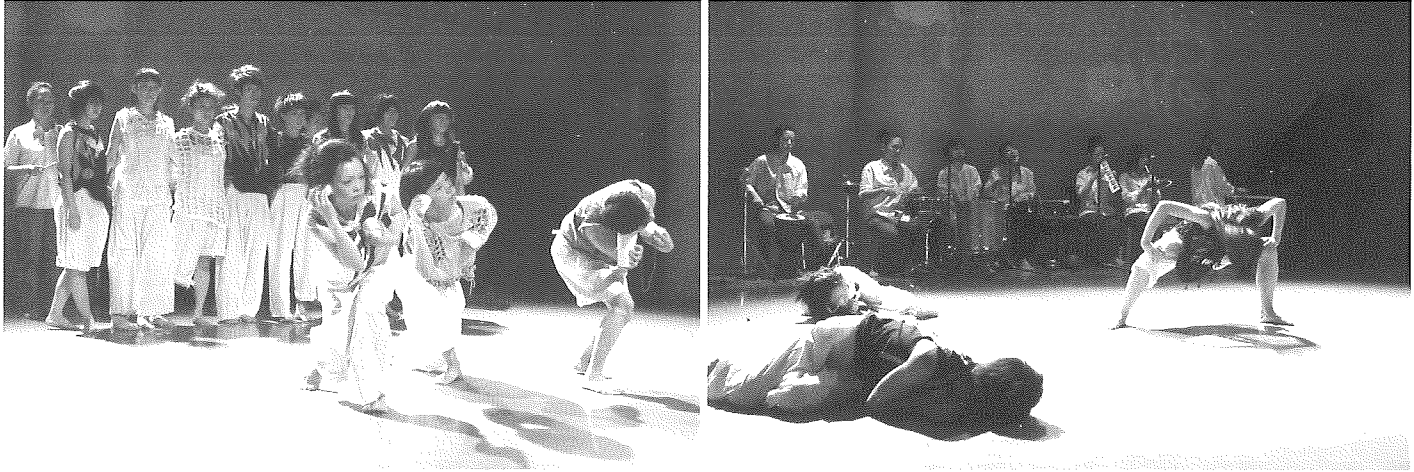
大島 男性を絶対入れないという訳じゃなくて、女性を持っているものをすごく大切にしながら作っているカンパニーだと思います。単に、それを求めて女性が沢山集まってきたという感覚で。
—— 男性と女性、それはダンサーにとって、大きく異なるものなのでしょうか？

窪田 まず、身体が全然違いますよね。柔らかい

景もあり、音もあり、ダンスもあり、その全てが重なり合うこと自体初めてだったので、今までにない感覚を味わいました。
大島 つむぎねは楽譜を使わないんですよ。1番最初のメロディをピアノの宮内（康乃）さんが即興で弾いて、それに合わせてみんなが即興で音を出していく。そうすると「さっきなかったじゃん、この音」というのがガンガン入ってくるから、自然と新しいステップが生まれるという。音楽が盛り上がるからダンサーも凄く乗るんですが、つむぎねの人達も「ダンサーには負けられない」と思っていたそうです。更に、パーカッション同士でも「隣のパカッションには負けられない」といって（笑）。ほんとに相乗効果。
—— つむぎねの生演奏は本当に心が鼓舞されますよね。

伊達麻衣子 [有]

①80年生まれ、千葉県出身。03年ブルガリア公演より参加。おでこが広くアニメ的な顔は海外でも大ウケ。
②生まれているもの土のぶつかり合い、駆け引きは本当に愉快。今回はベクトルが沢山あり新鮮。音楽隊の美しいハーモニーにじゃがりこ一本で参戦しようとするシーンでは、出ていく一歩にいつもドキドキしていました。



窪田玲 [左]

①71年生まれ。設立メンバー。活動を旅するダンスと名づけ、国内外で踊る。昨年はシビロ国際演劇祭参加。
②作品最後のセリフ「おばあさんは100歳になって日記を書き始めました。」いつまでもより強く、前に進み続ける。私もそうありたいです。この作品は8月に再演、旅するダンスに育ちますように。

大島菜央 [中央]

①82年生まれ、茨城県出身。福祉施設職員とマドダンサー、2つを操る。身体が動きや顔だてで踊るが我がダンス。
②全く異なった背景をもつ「わたし」達。生の身体、生の音……。それらがぶつかり合ってきた1度しか見ることのできない風景を創る。それはそくそくするほど刺激的でした。五感をフル回転させて音楽を作りました。

音楽と映像とダンス。ダイレクトなコラボレーション

—— 今作を振り返って、感想などを聞かせて下さい。
大島 生の音とコラボレーションするのは団体として初めてだったので、向こう（つむぎね）も本気になると練習と全然違う音を出してくるし、こっちも本番になるとハイテンションで身体が動いていくから、そういうのがぶつかりあって「うわあ、そう来たかー」「みたいな（笑）。音がどんどん速くなると、こっちの身体がついていかない瞬間もあったりして、その瞬間が凄く面白かったです。全てが生で動いている感覚、それが1番面白かった。

窪田 生音で、更に映像も絡んでくるから、風

大島 ぶわーってのはしげ過ぎちゃいそうになるんですけど、そうなるって見られないことになっちゃうので、ぶわーってなりながらも、決める所はしっかり決める。そのバランスが面白いので、伊達 音に乗り過ぎると、私達はいつまでもダラダラ踊れちゃうから、自分の身体で音を切っていく感覚ですね。
大島 例えば（手拍子で一定のリズムをとる）なら、この中に自分のステップをひとつ入れるだけで、私の動きも音楽になる。音は出ないけど音楽を作る、リズムを作るといいますか。
伊達 そうそう。身体で切って、音楽の中に自分を入れていくんです。

大島 例えは（手拍子で一定のリズムをとる）なら、この中に自分のステップをひとつ入れるだけで、私の動きも音楽になる。音は出ないけど音楽を作る、リズムを作るといいますか。
伊達 そうそう。身体で切って、音楽の中に自分を入れていくんです。

徳永梓

①83年生まれ、千葉県出身。妹。高校では写真部。人との出会いに恵まれて、20歳より踊り始める。
②この作品は不思議なもので……。気がつけば目が暮れているような、子どもの頃の記憶に潜っていく感覚でした。可愛いだけでなく、子ども特有の残酷さ、ひりひりと痛いような記憶の中で、わんわん泣きました。

竹之下たまみ

①7歳より踊り始め、01年よりマドモアゼル・シネマ参加。マドのホームページも作成するITダンサー。
②毎回内容を変えて告白した糸電話のシー。日ごとにリリが異なる生演奏。「今」起きていることをキャッチしながら生き生きとした舞台を作り上げ、お客様とリアルな時間を共有できた先に「未来」を感じました。

鈴木拓朗

①1985年6月10日生まれ、新潟県出身。俳優。コンテンポラリーダンサー。舞台におけるムーブメントを研究。
②おもちゃ箱を久しぶりに開けたら中でおもちゃ達が楽しく踊っているようなダンス公演でした。そんな素敵な演奏をしてくれたつむぎねのみなさんは遊び心満載で、毎日楽しく稽古をするのができました。

杉田亜紀

①和歌山県出身。日本女子体育大学在学中よりポコペン舞子として活動。じゅんじゅん、鈴木ユキオ作品に出演。
②「音をよく聞きなさい」。踊るようになってからは初めての経験でした。個性的な人達に囲まれ、自分を見つけるには時間が少なかったように思いますが、意識した土踏まずの感覚をもって次に繋げていきたいと思います。

小山綾子

①80年生まれ、千葉県出身。6歳からバレエを始め、APE、nomade-s、山崎広太等作品に出演。ポコペン舞子メンバー。
②「音をよく聞きなさい」。踊るようになってからは初めての経験でした。個性的な人達に囲まれ、自分を見つけるには時間が少なかったように思いますが、意識した土踏まずの感覚をもって次に繋げていきたいと思います。

伊藤菜野

①セッションハウス企画スタッフ・学校の先生・大学院生・ダンサーと4つの顔を持つ。マドのジャンプ担当。
②音楽も写真も映像も人の心を震わす。それはダンサーの「わたし」とも共鳴する。その時「私」が見たのは身体の色。そこには作品に携わる作家の「わたし」達がいた。このダンスで観客とも共鳴し合えた手応えが残る。

相原美紀

①73年生まれ、神奈川県出身。98年よりマドモアゼル・シネマで踊る。夜のダンスのために壁の仕事をこなし、
②終盤の矢張り早ダンスは「激しい走馬灯」という曲に踊られ果せられ、危うくも冷静な疾走ダンス。高揚した。コントローラーする余裕を持つて踊るか。音楽の波に揺れ動きながらそんな事を考えていました。

中島加奈子

①75年生まれ、東京都出身。大学在学中にダンスと出逢う。卒業後体育教師になるが踊りたくなり退職。今に至る。
②作品に参加するにあたり、チベットの本当の情勢に触れる機会に恵まれました。自由に表現できる環境に自分が今いることを感謝すると同時に、できることを少しずつでも行動していくことの大切さを強く感じました。

—— ダンスに関しては、その照れはない？
伊達 そうなんです。不思議なことに（笑）。
窪田 ダンスを始めてからは、こっちの方がずっとと広がりのある世界だと思っているので、身体を使って何かをやりたいというところから考えています。
—— でも、マドモアゼル・シネマの公演は、演劇好きにも十分楽しめるって感じました。
窪田 私たちは演劇よりダンスだと言いたかったけど、どっかかと言ったダンスも演劇もあまり枠を考慮してなくて。演劇だと言っちゃえば、演劇だと思っただけです。これ、これも（笑）。
大島 事が起きていくという点では同じですね。ダンスだけに、演劇的な要素も。演劇ファンの方が観ても分かり易いと思いますので、是非度観に来て頂きたいです。

シバイのミカタでは読者の皆様からの投稿レポートを募集しております。面白い作品を読んだ感動を色んな人に伝えたいと思っている演劇好きのあなた、応募お待ちしております！ 尚、投稿レポートを採用させて頂いた方には掲載誌を贈呈致します。

※投稿は、①公演名・劇団名、②レポートのタイトル、③レポート本文(300字以内)、④公演クレジット、⑤投稿者のお名前・ご住所・お電話番号をご記入の上、封書またはメールにて受け付けております。本誌掲載の際にはこちらからご連絡を差し上げます。掲載に関するお問い合わせは応じかねますのでご了承下さいませ。

▶▶ 応募先
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3 DH2001Bldg.3F
演劇ぶっく編集部 シバイのミカタ投稿レポート係 E-mail: info@enbu.co.jp

『ZOKKYのぞき部屋 コレクション Part3』 ZOKKY

のぞくコトから始めよう

「約5分程の短編を1人の観客にのぞき見せよう」というコンセプトを掲げる団体・ZOKKY(ぞっきー)。受付を済ませるとネタバレ防止用ヘッドフォンを装着させられ(前の観客が本番を観ている為)、後に通された小部屋の壁には直径数センチの穴が開いており、そこから寸劇をのぞき観るスタイル。何はともあれ、まずはその心意気に拍手。「効率」という言葉は彼等の辞書には載っていないのかも。そこが凄いの(?)。それに付き合う観客たちの辞書にも、その言葉は載っていないのでしょう。世に“観客参加型”の演劇を志す団体は多いが、その能動性でいえば、これもまた稀有な存在かもしれません。あ、お芝居の内容はおバカでエロな感じです! (園田)

DATA-----
作・演出・出演○小林タクシ 出演○遠藤留奈 菊池佳南(バナナ学園純情乙女組) コロ(柿喰う客) 境宏子(リュウカ) 佐々木ふみ(東京ネジ) 西尾美鈴 原田優理子(トリのマーク・通称) 松葉祥子 山崎和代 印宮伸二(劇団神馬) 江原大介 黒澤世莉(時間堂) 齋藤豊 潮尾卓也 松本隆志(Mrs.fictions) 森下亮(クロムモリブデン・声の出演) 08/11/19~24◎王子小劇場



撮影○堀奈津美(*rism)

『INDEPENDENT:08』

一人芝居の神髄を知る? 最強のフェス

3日間で10本以上の1人芝居が上演される、1人芝居のフェスティバル。何本も見比べると、同じ1人芝居でも「1人で語る理由」の解釈が様々なことがわかります。作・演出家の1人芝居へのアプローチと、その方法を成立させるため「この役者でなければならぬ」という必然性が重なった時、面白い世界は生まれる。1人芝居は作・演出家と役者の、1対1(たまに2対1)のセッションだというのがよくわかる企画でした。中でも玉置玲央×中屋敷法仁の作品は、かなりハイレベルなセッション。女子高生の恋の顛末を語り押しのテンションで見せるその世界は、まるでバンクの誕生に立ち会ったかのようなショックでした。(吉永)

DATA-----
参加団体○曾木聖古弥×上田ダイコ(Maverick CORE)×児島皇(Quantum Leap) 玉置玲央(柿喰う客)×中屋敷法仁(柿喰う客) 豊田可奈子×百瀬友秀(M.M.S.T) 西川さやか(月曜劇場)×遠坂百合子(リリエアライン) 花田綾衣子×片岡百葉(ミジコターボ) 前沢さなえ(TAKE IT EASY!)×中井由梨子 丸尾丸一郎(劇団鹿殺し)×成田竜治(満月動物園) 山浦徹(化石オートバイ)×大塚雅史(DASH COMPANY) 湯浅崇(未来探偵社) 横田江美(A級MissingLink)×土橋淳志(ハンマブロス) 家ノ上美香(劇団ひまわり)×マツキニコヒコ(フワフワ劇場)×木崎茂雄(劇団ひまわり) 帽子屋お松 08/11/27~30◎In→dependent theatre 2nd



山浦徹×大塚雅史 前沢さなえ×中井由梨子 撮影○古川仁

『AKURO —悪路—』 TSミュージカルファンデーション

心は侵されない

国とは? という問いかけが切実になされている。この作品の演出の謝珠栄は、台湾と日本、両方の血を持つ人である。だからこその思いと言葉がリアリティをもって熱く綴られる。背景となるのは、蝦夷の英雄アテルイが坂上田村麻呂に“征伐”されたあとの東北地方。その地に派遣された安倍高磨が初めて知る、侵略された国の悲慘と無念。暗くつらい内容だが、坂元健児をはじめとする俳優たちの生命力の輝きと、神田沙也加の清涼感ある歌声が、物語を浄化している。「侵略することの最大の罪は、土地を侵すことではなく心を侵そうとすることである」というメッセージは、日常の戦いのメタファーとしても心に痛い。(榎原)

DATA-----
演出・作詞・振付○謝珠栄 脚本○大谷美智浩 出演○坂元健児 吉野圭吾 神田沙也加 駒田一 今拓哉 平澤智 西村直人 友石竜也 他 08/12/5~12◎東京芸術劇場中ホール



撮影○相澤裕史

シバイのミカタ

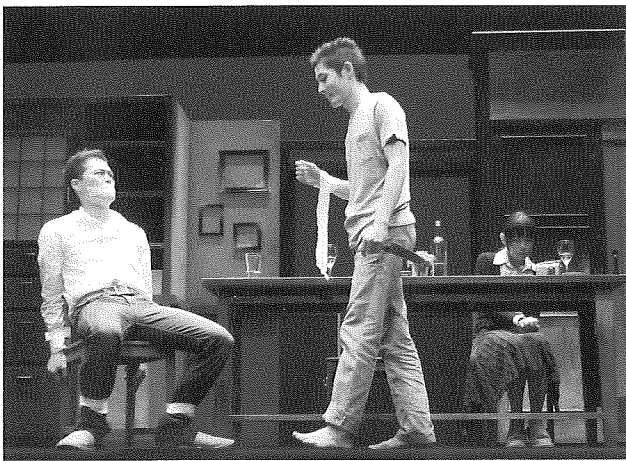
毎日毎日どこかの劇場で上演されているたくさんのお芝居たち。
全部観ることはもちろん不可能だけど、時間とお金の許す限り、
面白い芝居をたくさん観たい! このコーナーでは、
本誌編集部員&ライターが観た「面白かった!」芝居をご紹介します!

『図書館的人生vol.2 盾と矛』 イクウメ

粒ぞろいの4つのイクウメ

鬼と奪衣婆のいる“賽の河原”に送り込まれた4人の亡者たちの話「賽の河原で踊りまくる「亡霊」」、ある世話好きな夫婦が道端で殴られた青年を家に招いたことで事件が起こる「やさしい人の業火な「懐石」」、見ると幸福状態に陥って身動きできなくなる隕石をめぐる話「瞬きさせない宇宙の「幸福」」、感情を表に出さない夫とその妻の滑稽で温かいやりとり「東の海の笑わない「帝王」」のバラエティ豊かな4つの短編集。抽象的な装置で、次の話に移るときの場面転換の見せ方も印象的。見た人を幸福状態にして死に至らしめる隕石がテロに使われ、人々が幸福感に包まれながら死んでいく様を描いたラストシーンが切なく怖い。(渡辺)

DATA-----
作・演出○前川知大 出演○浜田信也 盛隆二 若本幸子 森下創 緒方健児 園直也 伊勢佳世 古河耕史 板垣雄亮 窪田道裕 08/10/24~11/3◎三鷹市芸術文化センター 星のホール 次回予定○NHKシアターコレクション'09「イクウメ短編集」1/24・25◎NHKみんなの広場 ふれあいホール ◎イクウメ「関数ドミノ」5月◎赤坂RED/THEATER



撮影○田中亜紀

『プラスチックレモン』 ひよっとこ乱舞

“想像力”という名の宇宙が広がる

今いる世界の外側へトリップしてしまう人々。彼らはひとりひとり“別の世界”へトリップして、しばらくするとまたもとの世界へ戻ってくる。物理学者たちはトリップ体験者たちを集めて調査を始める。調査が進むうち、次に彼らがトリップしたらこの世界に戻れるのは1万年後だということがわかる。1万年もの時をたったひとりで別世界で過ごさなければならぬという事実を突き付けられた彼らは、それぞれのやり方で“最後のトリップ”に臨む。観ていると、“時間”“コミュニケーション”“生と死”“孤独”など、世界を形作る様々な事柄についての思考を刺激され、芝居を観ている私自身の精神が劇場を離れてはか遠いところまで誘われた。(渡辺)

DATA-----
作・演出・出演○広田淳一 出演○チョウソウパンハ 中村早香 橋本仁 笠井里美 根岸絵美 草野たか子 松下仁 齋藤陽介 平賀宏太 舞香佐藤みゆき(こゆい侍) コロ(柿喰う客) 青木宏幸 08/10/31~11/5◎吉祥寺シアター 次回予定○ひよっとこ乱舞「タイトル未定」17月下旬◎東京芸術劇場 小ホール



撮影○内堀義之

『機械と音楽』 風琴工房

寒気に息を呑みながら

稀にですが「その知識や感性には縁遠いけど、でも面白い」と感じるモノがある。自分の生活には馴染みの薄かったクラシック音楽に思わず聴き惚れてしまう、みたいな。「機械と音楽」は、そんな印象を受けた一作です。時は20世紀初頭のソビエト。ある不遇の天才建築家の逸話を中心に、ロシアアヴァンギャルド(ロシア革命を機に広まった前衛的な芸術運動)の隆盛と没落を描いた今作は、アヴァンギャルドに関する知識がない人をも十分惹きつける物語。緻密に練り上げられた台詞の数々は、精巧なガラス細工のような鋭さと儚さを併せ持ち、芸術と政治の間で苦悩する建築家達のリアルな息づかいを感じさせた。あの日の場内には、かの地の“寒気”が流れていたと思う。(園田)

DATA-----
作・演出○詩森ろば 出演○浅倉洋介 宮崎美子 佐藤拓之(双数姉妹) 扇田拓也(ヒンドゥー五千回) 中田顕史郎 好客温太郎(タテコ全画) 渡邊真二 津田潮子 小山裕子 08/11/6~17◎王子小劇場 次回予定○風琴工房「無精だ々」5月◎下北沢 ザ・スナリ



いんていかはし〇68年生まれ、大阪府出身。大阪芸大在学中より劇団☆新感線に参加、現在は役者兼小道具チーフとして様々な物を生み出し続ける“現代の匠”。

次回予定〇「リチャード三世」(小道具製作)1/10-11〇イズミティ21 大ホール、1/19~2/1〇赤坂ACTシアター

2009年です。絶賛前厄中から本厄に突入いたしました。

今年こそ、厄払いに行くコトが出来るのかどうか。インフルエンザの予防接種はしたけれど。

去年と同様、最悪な状態とか悲惨な出来事は厄か生霊のせいにして

本年もコソコソやって行きます、私。

さて今年はどんな悲惨なコトがやって来るのか、来るなら来い、どうせ来るならドンと来い、来なくてもいいけれど。

少々のコトでは驚きませんが怒ります、私。

と、いうわけで「小道具ちょっとイイ話かどうかはともかくとしてと私」

さて貴方は移動中の作業をしたコトがありますか。私はあります。

1 電車の中で紙とペンでデスクワークとかノートパソコンとかデザイン画とか考えながらラフ描いたりとか結構やってるんですが、そんなある日、スーツを着た推定年齢52歳のおじさんが「負けずにがんばれ、日本もまだまだ捨てたものじゃない、君みたいな若者がいるからだ」と電車の中で大きな声で応援してくれました。集中してたので、少し、いや、かなり邪魔でした。

2 タクシーの中でウサギにフェイクファーはって、ひげ植えたりした時の運転手さんはあまり揺らさない様にゆっくり走って下さいました。作業ははかどったのですが微妙に遅刻しました。

3 新〇線の座席ではげかつらに毛をピンセットで植えてる時に恐ろしい腫瘍が私を襲いました。寝たら死ぬぞと思った時、隣の席の推定年齢72歳のお婆ちゃんが自分の孫の話を延々して下さいました。おかげ様で落ちる(眠る)コトなく完成しました。お婆ちゃんありがとう、何度も同じ話を。

4 よい時代だったのかもしれませんが、ずいぶん昔のコトですが、新〇線のデッキで900mmのスパナとかレンチ(勿論作り物)の表面の合皮はりこみ作業をやりました。しかも、10本。Gボンドの3kg缶でボンドブラシで塗ってました。誰にもおこられませんでした、誰も話しかけてくれませんでした。ちなみにその頃、私はモヒカンでした。唯一、推定年齢48歳のおじさんが「劇か、劇やろ、それ劇で使うやろ、うちの娘も同じ様なコトしてる」と一方的にしゃべって名古屋で下りていきました。今、これやると捕まると思う、たぶん。ちなみにおたくの娘さんはデッキでボンド作業はしてないと思います。

さて、お店の数だけふれあいがある。

- 1 よく行く駅前の深夜までやっている本屋の無口なエロおやじ。とある小雨のバラつく深夜「返さなくていいから」と奥からビニール傘を持って来てくれました。5年目にして初めての会話でした。
- 2 大阪の某玩具問屋の、おばちゃんというお婆ちゃん。行くとき美味しいコーヒを入れてくれる。お互いの近況報告などをします。年寄りの話は聞いた方が良いと思います。
- 3 都内某所の竹屋さん。この老夫婦がかなりナイスです。またそのうちお茶菓子もって遊びに行こうと思っています。
- 4 以前にも書きましたがテンションのすごく高いお婆ちゃんとテンションが普通に高いお婆ちゃんのコンビでやってたタバコ屋さんが閉店しました。

少しさみしかったのですが所詮近所なので道でよく会います。このおばちゃん達、犬の散歩をしてるのですが、やはりテンションが高い。会うたびにこのテンションの高さは少し見習わなければならないと何故か思われる、私。

運搬。それは、どんな手段をとっても運ばなければならない時がある。

1 一時期逆木さんの等身大の人形をよく作ってた時代がありました。半分に切れる、「半分逆木さん」とかゴキブリの格好した空を飛ぶ「ゴキブリ逆木さん」とか。

出来上がった、「ゴキブリ逆木さん」を背中にしよって原付バイクに乗って劇場へ。普通の姿勢では乗れないので前屈みでの運転。ほぼ水平なゴキブリ人間が街を疾走する。道中、道行く人に指さされ、ガソリンスタンドで給油中に笑われ。無事納品完了。

- 2 原付バイクで色々なモノを選びました。直径500mm高さ1000mmの筒。背中にくり付けて。シルエット的には変な「カメラズーカ」(仮面ライダーの怪人)。
- 3 1800mmのベンチ。深夜にこっそり運びました。
- 4 カラーボックス×3個。何故かこのカラーボックス今も使ってます。多分15年モノ。

〈研究結果〉

原付バイクは色々なモノが運べる。交通规则的にはアウトだと思いますが。

荷物の宛名なんですけど。

私、インディ高橋と高橋岳蔵(たけぞう)という名前前で仕事をしているわけですが、材料とか、電話とか、FAXやメールで発注がけたりするわけでした。で、届くわけですよ、材料が。で、宛名が誤植といいますが、間違いですね、早い話。

- 1 「タカハシガクゾウ様」まあそうとも読めますね。
- 2 「高橋兵蔵様」へいぞうですか、ちよいとした間違いですね。
- 3 「大阪インディ様」確かにこの頃は大阪在住でした、どこをどうしたらこうなるのか、でもおもしろかったの、で、まあ、いいか。

というわけで今回はここまで。これを書いている今現在の深夜。某お芝居の小道具とか甲冑をこさえております。生命の危機を感じながら突き進んでおります。地獄ロード爆進中。

では、作業にもどりまーす。次回「今年のほうと私」たぶん。

| 本日のPatchyと私 |

劇団の倉庫を整理整頓したら、何故か、なつかしの「スカ」バックの未使用が出てきました。今回はプレゼントではなく報告のみ。ごめんねー。

●Patchy商品取扱店●
PUTUMAYO ラフォーレ原宿BF1.5
PUTUMAYO 原宿路面店
VISIBLE 大阪市中央区西心斎橋2-8-33 アメ村スクエア2F

特搜! エンブスコープ!

関西版

依頼

レトロビルや駅の中を舞台にしたダンスフェスティバルが大阪で行われたそうですが、なぜ劇場ではなくそういう場所を選んだのでしょうか?

関西ダンスシーンの絵本山と言え、NPO法人DANCE BOX。ダンス愛好家以外にもダンスに触れる機会を与えるべく公演やワークショップのプロデュースのみならず、地元の高齢者を復活させるなど、伝説的にユニークな企画を数多く発信している団体です。そんな彼らが地域・ジャンルとも美に多様なダンサーたちを、多数大阪に招へい。しかも依頼文にありません通り、あえて劇場でない所でダンスを踊るという、いろんな意味でグローバルなフェスを開催したのです。

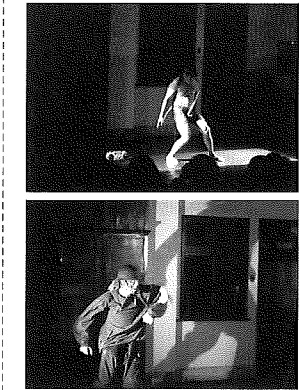
「今のダンス界は、表現者の方から外のコミュニティに入っていくという潮流が起こっている。ダンサーに劇場以外の空間での作品作り挑戦してもらいたい」

「dB Physical Arts Festival 2008「大阪BABA」」
出演〇ジェコシオンボ アジェン・スライマン osamu ムーディ北村 ピチエ・クランチェン 山本章弘 野田まどか 山田知美 黒田育世 松本じろ 寺田みさこ 大谷能生 森美香代 下村陽子 白井剛 スカグ(出演日原)
08/10/1~25〇細野ビルディング、山本能楽堂、フジハルビル、京阪電鉄・中之島線「なにわ橋」駅 アートエリアB1
今後の予定は<http://www.db-dancebox.org/>で確認を。

うのと、一般市民の人たちをその世界に巻き込むのが今回の狙いでしたと代表の大谷。実はDANCE BOXは昨年、拠点の劇場ART Theater dbの閉鎖を余儀なくされている。でもそれを逆手に取って、ダンサー側から日常空間に飛び込むという趣旨に発展させて、何ともしたかです。

4つのプログラムのうち、3つは大阪市内の近代建築を使用。Solo Sessionは、なんとその月に開設された京阪電鉄中之島線の駅構内に新設されたアートスペースでの上演となりました。参加したダンサーも「コンコースから丸見えの空間なので、KEEP OUTのテープを使ってみました。通行人からこの黄色いテープと人混みが見えたら「何事?」と日常の中にある事件性を感じてもらえるだろう」と(寺田)「コンクリートの無機質な空間に、温かみを加えたかった。共演のミュージシャンが印象的な方の方なので、2人の特性をおもちゃ箱のように集め、その中にお客さんが紛れ込むというイメージで作りました」(森)など、いかに周囲を自分の世界に巻き込むかに重きを置いていた点が、やはり通常の舞台作りとは大きく違っていたようです。

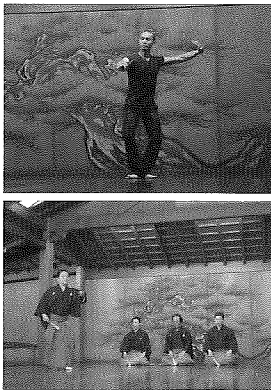
Jecko Siompo program



バプアの民族舞踊にヒップホップをミックスしたジェコと、正統派ヒップホップダンサーのosamuが登場。ラストは2人のセッションが。

撮影〇木村耕平

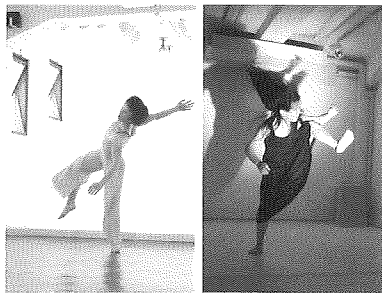
Pichet Klunchun program



タイの古典仮面舞踊劇をルーツに持つピチェと、観世流能楽師の山本章弘が、能の代表作『隅田川』を、それぞれのスタイルで披露した。

撮影〇阿部綾子

DANCE BOX (one-Dance)



DANCE BOXイチ押し若手。くつろぎと緊張の対比が心地よい野田、禍々しいほどの激しい動きで圧倒させる山田と、好対照な2人です。

撮影〇阿部綾子

Solo Session



東京から黒田育世と白井剛、関西からは本文に登場の寺田みさこと森美香代が参戦。それぞれミュージシャンとコンビを組み、セッションの形で作品を作り上げた。黒田は少女の無邪気と狂気が交錯する「電鉄会社の人がビックリするような」(大谷)踊りを披露。白井は自転車で乗り付けたりマイクを振り回すなど「女性と違うバカバカしい男の体」(大谷)で、凶暴だがなぜか痛々しい世界を構築。

近松 賞

第5回
正式名
近松門左衛門賞
戯曲募集



主催 (財) 尼崎市総合文化センター／尼崎市

応募資格 一切問わず。

募集作品 現代演劇の戯曲。

作品内容 近松作品が発揮した演劇の力強さ、深さ、それを生んだ人間把握の新鮮さなどの現代的連関を感じさせる作品。

応募内容 日本語によるオリジナルの未発表、未上演の作品(脚色不可)。400字詰め原稿用紙(縦書、A4サイズ)または、パソコン原稿(縦書、A4サイズ20字×20行)で150枚以内。「作品の概要、あらすじ」(800字以内)を添付。引用した場合、作品名を明記。

応募方法 作品原稿1部のみ「作品名、枚数、氏名(ペンネームはカッコ書き)、住所、電話番号、年齢」を明記し、そのコピー2部には、作品名のみ記入。(計3部)

賞 正賞及び副賞 300万円(出版権料、上演権料、放送権料、税を含む)

発表 平成21年11月頃

応募期間 平成21年5月1日～7月1日(当日消印有効)

選考委員 岩松了、栗山民也、別役実、松岡和子、水落潔(50音順、敬称略)

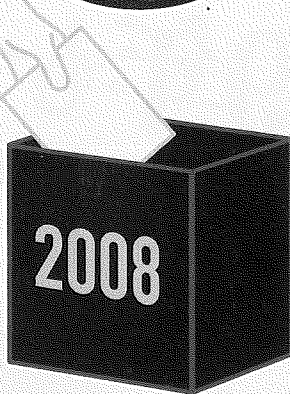
出版と上演 受賞作品は冊子にて発行。平成25年3月までに上演予定。
なお出版権、上演権、放送権等は平成25年3月31日まで主催者に帰属。

お問い合わせ先
尼崎市総合文化センター「近松賞」係
〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通2-7-16
TEL06-6487-0818 FAX06-6482-3503
http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/

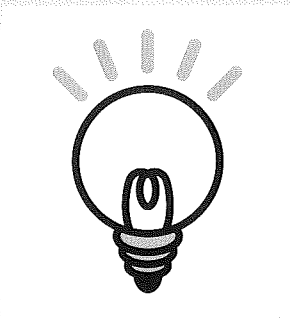
近松のまち・あまがさき

読者が選ぶ

えんぶ



今年も“えんぶチャート”の季節がやってまいりました! 2008年も沢山の名作が上演されましたが、昨年あなたが最も良いと思った舞台作品、舞台俳優を教えてください。“えんぶチャート2008”は、読者投票による人気ランキング。2008年に上演された全ての作品と舞台俳優が対象です。巻末のハガキに記入して、今すぐポストへ!! 2008年の演劇シーンの栄光を決めるのはあなたです!

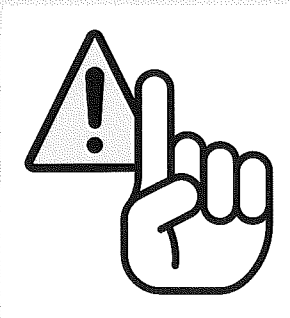


受付は「作品チャート」「俳優チャート」の2部門

2008年1年間で、あなたの心を動かした演劇作品・俳優のベスト5を選んで下さい。

作品チャート……2008年1月から12月末までに上演された全ての公演から1位～5位を決め、その公演名と劇団名(又は主催団体名)を記入して下さい。

俳優チャート……2008年に活躍した全ての舞台俳優から1位～5位を決めて下さい(劇団、集団に属している俳優はその団体名も明記)。



投票のルール

巻末についている専用の投票券を使用して下さい

●今月号の巻末についている投票券ハガキの両部門を明記の上、本誌宛に送付して下さい。投票券以外のものや、コピーした投票券などは無効とさせていただきます。

●両部門とも、1位＝5点、2位＝4点、3位＝3点、4位＝2点、5位＝1点、としてカウント・集計します。5つまでならいくつ記入してもかまいませんが、1つの作品・俳優に全得点をつぎ込むことなどは出来ません。又、同着1位や6つ以上の投票も無効とさせていただきます。

●消印や筆跡などから明らかに組織票と思われる投票は、無効とさせていただきます。御了承下さい。

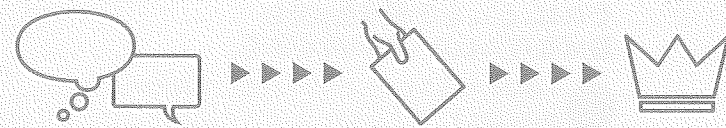
●獲得点数1点の作品、俳優まで発表致します。

投票締切は、1月23日(金)です!

※当日消印有効

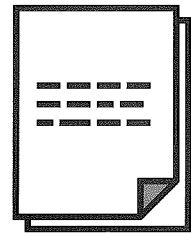
結果発表は次号[4月号・3/9発売]にて!!

チャート2008 投票受付開始!



推薦文募集!

あなたの選んだ作品、又は俳優の推薦文を募集しております。投票ハガキにご記入下さい(1位に選んだものでなくてもかまいません)。採用の場合、3月9日発売の発表号に掲載致します(掲載の都合上、多少編集する場合があります)。

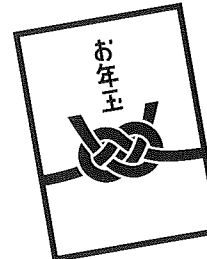


恒例 お年玉企画

今年もやります、恒例お年玉企画!

その1:推薦文を書く
作品や俳優への推薦文が誌面で採用された方の中から抽選で1名様に1万円のお年玉!

その2:えんぶチャート記念クイズに正解する
作品チャートの1位～3位を予想して、見事に3作品的中した方の中から抽選で1名様に1万円のお年玉! 予想順位は投票券の所定欄に記入して下さい。



MOBILE OK!
LET'S ACCESS!!

演劇モバイルで毎月集計している“演モチャート”の、2008年1年間の結果はえんぶチャート2008に反映されます。毎月投票できる演モチャートも要チェック!
http://engeki.cave.co.jp



演劇ぶっくオフィシャル携帯サイト、演劇ぶっく[携帯版]では、えんぶチャート2008への投票フォームを期間限定でオープンします。「作品チャートに1作品、俳優チャートに1人」まで投票できますのでふるってご利用下さい。

〈アクセス方法〉

- 1 http://kmaga.jp/engekibook/ に直接アクセス
- 2 eb@kmaga.jp に空メールを送る

③QRコードを利用する



NIKKATSU VISUAL ARTS ACADEMY
日活芸術学院 ○○○○

撮影所の中にある映画・俳優の学校

映画会社「日活」が運営する
映画・映像スクール

★在学中からプロの現場オーディションに参加!

チャンスは現場からつかむ!



演技科 ○○○○
観客から表現する側へ
俳優・声優養成

映像科 ○○○○
観る側から創る側へ

2009年度生願書受付中!

プロ直結の環境を体感!
Open Campus 実施中!

1/10① 1/25②
2/7③ 2/12④ 2/21⑤

※平日であればいつでも見学できます。お気軽にご連絡下さい。

資料請求・体験入学のお申込みは

日活芸術学院
NIKKATSU
〒182-0023 東京都調布市染地2-8-12 日活撮影所内
Free Dial
0120-832-443
www.nikkatsu.com/school/
school@nikkatsu.co.jp
nk@am.md に空メール
日活芸術学院 検索



このコーナーにある、すべてのメッセージは
主催者の皆さんに書いていただいたものです。
よくよく読んでいただきますと、
それぞれの公演の面白さが
にじみ出てくる仕掛けになっております。
お楽しみいただけますと幸いです。

編集担当 / 矢崎亜希子、坂口真人

2009年1月9日から3月9日分を掲載

つくり手
からの
メッセージ

えんぶ 情報館

情報
の人



月船さらら

méto
『陰獣 INSIDE BEAST』

●月船×出口が作った演劇ユニット「méto」。旗揚げ公演だといのに演出から役者まで一癖ある顔ぶれが集まった! 派手さと暗さと色気を併せ持つ役者達と、面白いことに飢えたスタッフたちが神楽坂で大人の乱歩を魅せます。キャバ60人の狭さがいい。お客と密接した芝居をご期待ください。(月船さらら/役者)

1/22~1/27 神楽坂die platze
原作◇江戸川乱歩
脚本・演出◇天願大介
出演◇丸山厚人 池下重太 鴉巢直樹
月船さらら(méto) 出口結美子(méto)
＜料金＞全席自由¥4500
＜お問合せ＞
méto事務局 080-6624-0101(12時~20時)
méto WEBSITE www.metro2008.jp



＜お問合せ＞
有限会社ゴイング 03-3814-8754

川崎市アートセンター×
アル☆カンパニー
コラボレーション企画第2弾
新春 | 詩のリーディング
『(お)もろい夫婦/宝物』



●2006年・2007年に、SPACE雑遊で上演した新春リーディング、「(お)もろい夫婦」を改訂し、新作「宝物」を加えて二部構成にしました。おかしくもつつなく、ブラックな世界「(お)もろい夫婦」と、より深みが増して透明感の漂う「宝物」とを聞きくらべていただければと思います。(平田満/構成・演出・出演)
●1/10~11◇川崎市アートセンターアルテリオ小劇場
作◇平田俊子 構成・演出◇平田満
出演◇平田満 重松収 横尾孝代子 井上加奈子
＜料金＞前売一般¥2000 当日一般¥2500 前売シニア・学生¥1500 当日シニア・学生¥2000
＜お問合せ＞
川崎市アートセンター 044-955-0107
http://kawasaki-ac.jp/

『鉄人28号』



◎鉄人デザイン:末弥 純

●横山光輝の名作コミック「鉄人28号」の舞台化に、舞台初演出となる世界的クリエイター・押井守が挑みます。「押井守」が炸裂する架空の昭和史と「レビュー」の融合で、今までにない斬新な舞台になること必至です。南果歩、池田

言葉と音楽のシリーズ
『イノック・アーデン』



●劇団四季を退団した石丸幹二の記念すべき舞台復帰作となる本作。人を愛する喜び、人を思いやる心の尊さ、時を経てまたお人々の心を打ち続ける不変のテーマを、研ぎ澄まされた言葉と美しい調べで歌い上げるように語ります。言葉と音楽に宝石がちりばめられた名作。どうぞご期待ください!(イノック・アーデン/制作)
●1/9~12◇TOKYO FMホール
原作◇A・テニスン
作曲◇R・シュトラウス 演出◇白井晃
出演◇石丸幹二 ピアノ◇石野真穂
＜料金＞¥7500
＜お問合せ＞
サンライズプロモーション東京
0570-00-3337
http://www.tspnet.co.jp/

おにぎりスキップーズ2
結成15周年記念公演第2弾
『三角が丸になった日。』



●結成15周年記念公演第2弾としてお贈りする本作は、いつものおにぎりスキップーズとはちょっと雰囲気の違いが感じます。主宰三島ゆたかが作・演出ではなく役者として参加。おにぎりスキップーズのちょっと変わった1ページ。今のところはとらえず幸せな若者たちのお話。(おにぎりスキップーズ2/制作)
●1/9~11◇アイビッド目白
脚本◇塚西勇太 演出◇宮咲久美子
出演◇瀬上摩衣 和田サシ イケダマコト 三島ゆたか
＜料金＞前売・当日¥3000(全席自由)

岡公演あり



原作◇三浦しをん(新潮社刊)
演出◇鈴木裕美 脚本◇鈴木哲也
出演◇黄川田将也 和田正人 他
＜料金＞¥7500(全席指定・税込み)
＜お問合せ＞
サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(平日10:00~19:00)
http://www.duncan.co.jp/web/stage/kaze/

TheaterTamaiKudo
『ディア・バーヴロヴィチ』



●町は財政破綻の危機に瀕しており、チェーホフの悲劇を上演している市民劇団は、存続の危機に晒されています。公演を続けさせて貰える条件は喜劇を演じる事であった。喜劇を演じたことのない彼らが、町に笑顔を振り戻すことができるのか。装いも新たにttkが送るチェーホフに捧げるシチュエーションコメディ。(ttk制作協力/J-Stage Navi・早川)
●1/8~12◇紀伊國屋サザンシアター・演出◇工藤剛士
出演◇桜金造 浅井伸治 小久保英明 祝所伊久磨 城間真 田中清貴 吉田陽祐 他
＜料金＞
全席指定 前売¥4500 当日¥4800
＜お問合せ＞
J-Stage Navi 03-5971-9002
www.j-stage-i.com
ttkホームページ
http://www.tamai-kudo.com

ヨシを演じた柄本明の東京乾電池が、2009年正月、演出・角替和枝にて劇聖・唐十郎に挑む! (制作担当)
●1/6~18◇下北沢ザ・スナリ
作◇唐十郎 演出◇角替和枝
出演◇戸辺俊介 高尾祥子 柄本明 ベンガル 綾田俊樹 他
＜料金＞全席自由 前売¥4000 当日¥4500 学割各¥500(学割予約は劇団HP/劇場TELのみ取扱)
＜お問合せ＞
劇団東京乾電池 03-5728-6909
http://www.tokyo-kandenchichi.com

THE APOLLO BOYZ
『Bye Bye SUPERSTAR』



●Bye Bye SUPERSTAR キミたちのうたった愛や平和は 愛や平和なんかない 僕たちの新しい愛と新しい平和を探しに行こう 80年代から現在に至るまで、さまざまな分野で活躍するミュージシャンや俳優たちが、2006年秋東京ハードプレイカース公演をきっかけに結成したドリム・バンド「アポロ・ボーイズ」による舞台公演第二弾!! (メンバー)
●1/7~12◇吉祥寺シアター
脚本◇いしかわ彰 演出◇平林亜季子 キャスト◇曾我泰久 (THE GOOD-BYE!!!) みのすけ (ナイロン100℃) 池田聡 草野徹 (香組印) 首藤健祐 (東京ハードプレイカース)
＜料金＞前売¥4800 当日¥5000
＜お問合せ＞Little giants
090-8045-2079 (13:00~20:00)

『風が強く吹いている』

●直木賞受賞作家、三浦しをん原作で、昨年度大賞の3位に選ばれた「風が強く吹いている」の舞台化が決定した。本作はひょんなきっかけで箱根駅伝出場を目指すことになった10人の学生たちの9ヶ月間に及ぶ奮闘を描いた青春群像劇。黄川田将也と和田正人がW主演を務めるほか、注目の若手俳優と実力派俳優が結集した。(公演広報)
●1/8~18◇ル テアトル銀座 by PARCO 他、富山・名古屋・仙台・大阪・福

演劇
d r a m a



▶初日が1月4日~11日の公演

NODA・MAP第14回公演
『バイバー』



●舞台となる、1000年後の火星で懸命に生きている姉妹たち。妹ダイモに松たか子、姉フォボスに宮沢りえ、が演じます。遠い未来の遠い火星が、2009年のシアター・コクーンに出現します。野田秀樹が、時空を超えた壮大なスケールとスリリングな展開で魅了する新たな人類の叙事詩。最新作「バイバー」。乞うご期待ください。(NODA-MAP)
●1/4~2/28◇Bunkamura シアター・コクーン
作・演出・出演◇野田秀樹
出演◇松たか子 宮沢りえ 橋爪功 他
＜料金＞S席¥9500 A席¥7500
コクーンシート¥5500 (全席指定・税込)
＜お問合せ＞
NODA・MAP 03-6802-6681

劇団東京乾電池
『秘密の花園』



●唐十郎×東京乾電池! 本多劇場こけら落としの初演より27年。当時アキ

★ことしも~演劇好きのあなたに送る
現代演劇ケータイサイト

演劇モバイル

2009年も~
演劇モバイル!

★ことしも~あります

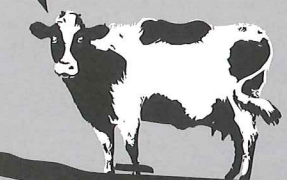
「演劇人
訪問記」

毎月演劇人の元を訪問し、
直接インタビューを敢行!
内容は毎週更新されます!
ご期待ください!

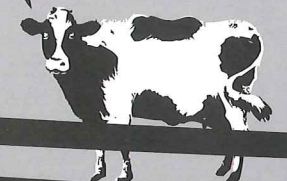
そして...

★ことしも~あります、『演モコラム』!! この豪華な連載陣は、演劇モバイルだけ!!

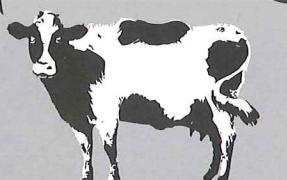
栗根まことの
貧弱ユビキタス



馬場徹の
Photo★Field



長谷川博己の
長谷川博己の映画日乗



富岡晃一郎の
トミーの演劇気になりズム



松永玲子の
今夜もネットショッピング



お手持ちケータイで
カンタンアクセス!

http://engeki.cave.co.jp

iMenu → メニューリスト → 芸能/タレント/お笑い
→ タレント/芸能 → 演劇モバイル
Yahoo!ケータイ → メニューリスト → 芸能・映画・音楽
→ プロダクション・総合 → 演劇モバイル

EZトップメニュー → カテゴリ検索
→ 趣味・娯楽/音楽・映画・芸能
→ 歌劇・演劇 → 演劇モバイル

株式会社 ケイブ
cave http://www.cave.co.jp

ロサービスのご利用には、利用料が含まれます。ロサービス利用料の他に別途パケット通信料がかかります。通信料に際しては、契約回線業者にお問い合わせください。口は様々情報内容・料金・お申し込み方法等は、予告なく変更する場合がございます。口この広告中に記載された企業・団体・サービス名およびそれらのロゴマークは、関連会社・団体の商標または登録商標です。口広告掲載の写真、イラストおよび記事・情報内容の無断転載・掲載・二次使用を禁止します。

群馬県 山田古馬 他
＜料金＞前売一般¥3500 当日一般
¥3800 学生割引¥2800(劇団予約の
み)※当日受付にて学生証を提示して頂
きます。
＜お問合せ＞LIVES
070-5024-3137 <http://www.lives.cc>

青年団リンク
高山植物園第8回公演
『天(あま)の空一つに見える』



●青年団若手自主企画初のオリジナル
作品を上演してから8作目、高山植物園
4年ぶりの待望の新作です。長野県
の女だけの相撲道場。親方の妻の死、自
分にとっての女相撲、大相撲の女人禁
制、女力士たちの思いが議論と取り組み
の中で錯綜していきます。青年団中堅俳
優陣を結集した、新・高山植物園に一度
いっしょにませんか。(制作)
●1/23～2/10 アトリエ春風舎
作・演出◇高山さなえ 出演◇永井秀
樹 たむらみずほ 小河原康二 木崎友紀
子 兵藤公美 高橋隼 他
＜料金＞予約¥2000 当日¥2500
＜お問合せ＞青年団 03-3469-9107
<http://www.seinendan.org>

4x1h project
『ソヴァージュばあさん』



●ギド・モナッパンの小説を原作とした
『4x1h project Reading#0』の観客投
票で2位の作品。進駐してきた兵隊と息
子を持つ婦人の物語「ソヴァージュば
あさん」と、今よりすこし未来の話、月への
移民をはじめたひとびと。380,000キロの
恋人たち、選ばれるのは一人1月並みな
はなし(菊地素晴／プロデューサー)
●1/23～30◎新宿シアターミラクル
『ソヴァージュばあさん』
原作◇ギド・モナッパン
作◇谷賢一(DULL-COLORED POP)
演出◇黒澤世莉(時間堂)
1月並みなはなし
作◇黒澤世莉(時間堂)
演出◇中屋敷法仁(柿喰う客)
＜料金＞¥2500
学生割引¥2200(全席自由)
＜お問合せ＞4x1h project
070-6513-1262
[http://blog.livedoor.jp/
project4x1h/](http://blog.livedoor.jp/project4x1h/)

『タイタニック』



●ミュージカル『タイタニック』が再演決
定! 豪華客船タイタニック号が氷山にぶ
つかり、沈没してゆく5日間を、乗客・乗
員の様々な姿を通して描いた群像劇。主演
は初演に続きSOPHIAの松岡亮。新た
に宮川浩、Kimeru、戸井勝海などミ
ュージカル界で活躍する俳優陣が加わりま
した。悲慘な事故を通して生きる勇気を
もらえる作品です。(宣伝担当)

出演◇菊池均也 平賀雅臣 岡森諒 J
Soul Brothers(performer) 他
＜料金＞1階席一般¥5000 2階席¥4000
(全席指定)
＜お問合せ＞
キョードー東京 03-3498-9999
<http://kyodotokyo.com>

MAバブリッシング主催・企画・製作
第一弾作品
『恋と革命』



●脚本家の坂元裕二が、1992年の
上演作品をベースに新たに加筆した
のが2009年版『恋と革命』です。演出
には映画監督の松浦徹、主演にはTBS
「ROOKIES」『流星の絆』で活躍の桐
谷健太、ヒロインには中村ゆりを迎える。
現在最も勢いのある作家、演出家、俳優
による『恋と革命』にご期待ください。(製
作スタッフ)
●1/19～2/1◎赤坂RED/THEATER
脚本◇坂元裕二 演出◇松浦徹
出演◇桐谷健太 中村ゆり 藤浦功一
滝住保子 他
＜料金＞前売 一般¥5000(全席指定)
＜お問合せ＞
MA/バブリッシング 03-5725-0233
[http://www.ma-field.com/map/
loverevo.html](http://www.ma-field.com/map/loverevo.html)

4RUDE
『神神の微笑』



●芥川龍之介原作のこの作品、東洋と
西洋との文化の違いを題材に、遠い海
を渡って宣教にきた神父の摩訶不思議
な話である。唯一神を信じる神父と、多
神教の日本神々との対話。その対話を、
ほぼ台詞のない身体表現で舞台化する。
『罪と罰』3部作を上演した、4RUDEの
新しい挑戦です。(福川光／4RUDE主
宰)
●1/21～23◎シアターX
台本・演出・美術・演出◇福川光
演出◇福川諒 日比野さざ 横須賀智美
(流山児★事務所) 鈴木陽代 蓋殿大輔
(妄人文明) 他
＜料金＞前売 ¥3000 当日 ¥3300
ペアチケット¥5500(枚数限定)
＜お問合せ＞
4RUDE 070-5517-2449
[http://web.mac.com/mieromaco/
iWeb/4rude](http://web.mac.com/mieromaco/iWeb/4rude)

LIVESプロデュース
『ROPPONGI NIGHTS 2009』



●昔やぐざだった男が、六本木にショパ
バをオープンさせた。これを機に、恋人と
の結婚を考えている。そこにやって来る
客、なじみのストリッパー、昔の舍弟、兄
弟盃を交わした男、熟れたボステス、売
れない歌手等々が入り乱れる六本木の
一夜を描くダンス・コメディ!!(大浜直
樹／作・演出家)
●1/22～25◎吉祥寺シアター
作・演出◇大浜直樹
出演◇大浜直樹 登守颯生 佐藤夏紀

●1/17～25◎ベニサン・ピット
原作◇松下竜一『豆腐屋の四季』他
作・演出◇ふたごちつよし
出演◇高橋長英 斉藤とも子
＜料金＞前売 一般¥4000
当日¥4500 学生¥3000 シニア¥3500
＜お問合せ＞
トム・プロジェクト 03-5371-1153
<http://www.tomproject.com/>

ト初日が1月19日～25日の公演
『うたのエリア-1』



●こんにちは、時々自動の朝比奈です。
今回、20世紀現代音楽の作曲家たちが
実践した音楽的方法に目をつけ、そのお
もしろさをおもいきり取り込んだ、pop
な音楽演劇に挑戦することになりました。
時々自動の新展開であります。ご期待
ください!!(朝比奈尚行／時々自動主宰)
●1/19～25◎神楽坂 シアターイフト
構成・演出◇朝比奈尚行
出演◇時々自動+ゲスト
＜料金＞前売¥3500 当日¥3800
＜お問合せ＞
(株)ティコ・ディコ／時々自動
03-6805-9559
<http://www.tokidoki-jido.com/>

wat mayhem
『バンク侍、斬られて候。』



●えっと、吉本興業という会社は、基本は興行
会社でありますから、他の俳優事務所よ
りも自主公演に寛大であります。それを
利用して、私が観たい演劇・演目大打と
うということで『バンク侍、斬られて候』であ
ります。儲け度外視で、皆様の御機嫌を
伺おうかと今宵うৎございます。(山内
圭哉／脚本・演出・出演)
●1/20～2/1◎本多劇場
原作◇町田康 脚本・演出◇山内圭
哉 演出◇山内圭哉 小島聖 宇梶剛
士 大谷亮介 他
＜料金＞
前売 一般¥5800 当日一般¥6000
＜お問合せ＞サンライズプロモーション
東京 0570-00-3337
<http://www.piper-z.com/>

方南ぐみ企画公演
『あたっくNo.1』



●日米開戦直前に軍の命令で真珠湾
に向かった潜水艦18号の乗組員達の
青春物語。実際の日記を基にしています。
の伯父が真珠湾に向かう潜水艦の中で
書きとめた日記は今の彼の使命と思い、
そしてこのキャストと巡りあえたことを運命
と感じ、魂の舞台を演じます。期待して
ください。(榎田正剛／作・演出)
●1/21～25◎池袋・東京芸術劇場 中
ホール
作・演出◇榎田正剛

場
演出◇蛭川幸雄 作◇W・シェイクス
ピア 出演◇唐沢寿明 田中裕子 他
＜料金＞前売 一般S席¥9000
A席¥7000 B席¥5000
学生¥2000(当日共)
＜お問合せ＞彩の国さいたま芸術劇場
048-858-5511 <http://www.saf.or.jp>

3LDKプロデュース 第6回公演
『僕たちの町は
一か月後ダムに沈む』



●あの日、ダム建設と戦った僕ら。高い空
と深い森、鬼ごっこした鏡神社、通学路
の仁美橋、寄り道した木口商店、いつも
の木造校舎のにおい、木下に埋めたタイ
ムカプセル。本気で守れると思っていた
一。15年ぶりの一人足りない同窓会。ふ
と空を見上げる。僕たちの町は、一ヶ月
後、ダムに沈む。(制作)
●1/16～22(※1/19休演)◎調布市せ
んがわ
作・演出◇佐藤秀一(3LDK) 出演◇
蒼井のぞみ 上田裕之 大原やまと 他
＜料金＞全席指定¥3500 ※1/21(水)
14時開演の回のみ全席指定¥2500
＜お問合せ＞3LDK 090-6545-4237
3ldk@luck.jp
PC→<http://3ldk.luck.jp/>
携帯→<http://3ldk.jugem.jp/>

TAKE IT EASY!×末満健一
『千年女優』



●映画世界と現実を行き交いながら、時
を超えて語られるラブ・ストーリー『千
年女優』を、神戸の演劇ユニット・TAKE IT
EASY! が初舞台化。脚本・演出にピー
スビートの末満健一、音楽にデス電所の
和田俊輔を迎え、5人の女優たちが疾走
するアニメ世界をリアルに立ち上がらせ
る(プロデューサー／水口美佳)
●1/16～18◎HEP HALL
原作◇今 敏 脚本・演出◇末満健一
(ピースビート) 音楽◇和田俊輔(デス
電所) 出演◇山根千佳 中村真利亜
前満さなえ 他
＜料金＞一般¥3500 学生¥2500
＜お問合せ＞
HEP HALL:06-6366-3635
TAKE IT EASY! web:
<http://www.tekuiji.com>

トム・プロジェクト プロデュース
『かもめ来るころ
～松下竜一と洋子～』



●大分県中津市の作家・松下竜一のノ
ンフィクションを舞台化します。松下竜一
の代表的な作品であり、地方に住まう青
年の心情をつづった『豆腐屋の四季』
は故・緒方孝さん主演でドラマ化もされ
ました。家族を大切に、自然を愛した松
下竜一(高橋長英)と妻・洋子(斉藤とも
子)の二人芝居です。(制作)

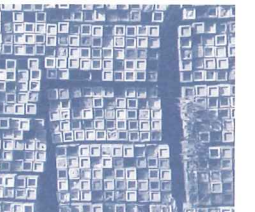
宮温太郎 藤崎成益 小高仁 じょい伊東
他
＜料金＞前売 一般¥3000 当日一般
¥3300 学生(高校生以下)¥1500
ビデオ撮影日・平日マチネ¥2000
＜お問合せ＞タテヨコ企画
03-5490-3753 <http://tateyoko.com>

ナノスクエア
『in fantasioso』



●第1回公演『蘇流島GANG』のスタッ
フを再布陣、国山古都錦脚本、森川次
朗演出による、躍動感あふれるファンタ
ジー活劇です。キャストは、各方面で活
躍中の注目の若手に加え、人気劇団の
俳優陣が勢ぞろい。古い洋館で繰り広げ
られる人間と妖怪の物語に、ご期待下
さい!!(in fantasioso／制作)
●1/14～18◎吉祥寺シアター
作◇国山古都錦 演出◇出演◇森川
次朗 出演◇Luke.C 関戸博一 山本
卓 藤原智作 他
＜料金＞前売・当日共 一般席¥4800
バルコニー席¥4000(全席指定)
＜お問合せ＞
ナノスクエア 03-5724-7223
[http://www.nano-square.com/
fant/](http://www.nano-square.com/fant/)

サンプル04
『伝記』



design by kyo, photo by momokojapan
●松井周が主宰するサンプルの新作が
早くも登場。【あらすじ】ある人物の伝記
を作るために集まった人々。彼らは事実
を検証して他の事実と結びつける。自分
たちである場面を再現したり、時には近
親の者にインタビューも行う。彼らは作
業に熱中し、暴走する。自分の存在の根拠
を伝記にもとめる。彼らはもしかしたら「歴
史」という名の「神話」を作っているの
かもしれない。(制作)
●1/15～25◎こまばアゴラ劇場
作・演出◇松井周 出演◇辻 美奈子
古館寛治(以上 サンプル・青年団) 黒
田大輔(THE SHAMPOO HAT) 他
＜料金＞整理番号付(全席自由)
前売¥3000 当日¥3200
＜お問合せ＞
チケット専用電話 080-5863-4452
<http://www.samplenet.org/>

『冬物語』



●舞台前半はシチリア王家の悲劇、後
半はボヘミアの牧歌的ムードで展開し、
不思議な偶然や奇跡のような出来事
によってやがて幸せな大団円を迎えるロ
マンストリー。蛭川演出『コリオレイ
ナス』で難役の武将を演じ、平成19年
度芸術選奨文部科学大臣賞新人賞を
受賞した唐沢寿明がシチリア王レオン
ティース役に挑む。(制作)
●1/15～2/1◎彩の国さいたま芸術

の話題のキャストがお届けする、業と悲
恋の人間ドラマ。ご期待下さい! (広報
担当)



●1/12～2/1◎世田谷バブリックシア
ター
作◇小松純也 演出・上演台本◇鈴
木勝秀 出演◇藤木直人 橋本じゅん
中越典子 加藤貴子 生瀬勝久／松尾
貴史・栗根まこと(ダブルキャスト) 他
＜料金＞S席¥9000 A席¥8000 プレミ
アムシート¥11000
＜お問合せ＞キューブ
03-5485-8886(平日12:00～18:00)

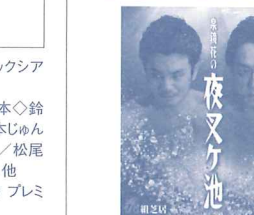
タテヨコ企画 第17回公演
『アメフラシザンザル』



●10周年記念公演第1弾となる本作は
好評の修行僧シリーズ!! 海沿いの漁師
町が舞台。講演会のために町を訪れた
修行僧たちが、ひょんなことから妖怪の名
を騙って子どもを連れ去ろうとする犯人
捜しに加わることに…。今までの公演を
総決算して、新しい方向へ進むタテヨコ
企画をぜひご覧ください。(タテヨコ企画
／制作)
●1/14～20◎下北沢 駅前劇場
作・演出◇横田修 出演◇館智子 好

演奏◇宮崎誠
出演◇今拓哉 高野力哉 麻乃佳世
＜料金＞
前売¥5800 当日¥6000(全席指定)
＜お問合せ＞
ソレイユ芸空間 03-3306-7766
<http://www.soleil.in/>

花組芝居
『泉鏡花の夜叉ヶ池』



●三國ヶ嶽の麓の里、龍神が住むとい
う夜叉ヶ池。日に三度鐘をつく被破れ
ば、村はたちまち全て水の底に沈むとい
う……。Wキャスト&日替わりゲストありの
超豪華版『夜叉ヶ池』!!これを観ずして、
花組芝居は語れない? (花組芝居制作)
●1/12～22◎こどもの城 青山円形劇
場
原作◇泉鏡花 構成・演出・出演◇加
納幸和 出演◇水下さよし 山下禎啓
桂憲一 秋葉陽司 他
＜料金＞前売 平日¥4800 土・日・祝・
祭日¥5800 学生¥4000平日昼夜通し
券¥9000(劇団のみの取扱い) 当日 各
¥400増し
＜お問合せ＞花組芝居 03-3709-9430
<http://hanagumi.ne.jp>

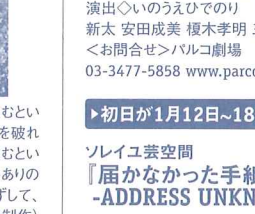
サンケイホールブリーゼ柿落し公演
『冬の絵空』

●生きることは絵空事、東の間の妄想に
すぎない。うつつか夢か、光が影か、桜か
雪か……。真を求めて偽に出会う。舞台
は百花繚乱元禄の世。あの「忠臣蔵」が、
今、虚実の狭間に蘇る。皆の者、討ち入
りで御座る舞台初出演となる藤木直人、
そして生瀬勝久や橋本じゅん他演劇界

●ピカレスクの代名詞とも言える、W.シェ
イクスピアの名作『リチャード三世』の上
演が決定。主演のリチャード三世には、こ
れまで数多くの悪役・曲者を演じてきた古
田新太が挑む。演出には本作の上演を
長年、古田でと熱望していた劇団☆新感
線のいのうえひでのりが満を持して挑戦。
更に11年ぶりの舞台演出となる安田成
美も出演するなど豪華キャストが結集し
た。(公演広報)
●1/10～11◎イズミティ21大ホール
(仙台公演)、1/19～ 2/1◎赤坂ACT
シアター(東京公演)
＜料金＞(仙台公演)¥9500
(東京公演)S席¥10000 A席¥8000
(全席指定・税込)
作◇ウィリアム・シェイクスピア
演出◇いのうえひでのり 出演◇古田
新太 安田成美 榎本孝明 三田和代 他
＜お問合せ＞バルコ劇場
03-3477-5858 www.parco-play.com

ト初日が1月12日～18日の公演

ソレイユ芸空間
『届かなかった手紙
-ADDRESS UNKNOWN-』



●第二次大戦前後。アメリカとドイツ
の親友2人の往復書簡。暖かな友情が
変容していく恐怖。リアルタイムに発表さ
れた全米大ヒット作の日本初舞台化に
挑みますこの衝撃の作品を立体化させ、
熱く客席と一体化した空間をお届けすべ
く、最高のメンバーが集結!演劇界の聖地
「ベニサン・ピット」解体直前の公演を飾
ります。(ソレイユ芸空間／制作)
●1/12～14◎ベニサン・ピット
原作◇グレースマン・テイラー(北代美和子
訳) 演出◇齋藤吉正(宝塚歌劇団)

『うかうか三十、ちよろちよ四十』



●50年前、井上ひさしが24歳の時に書
き上げたという処女戯曲を、人形劇とい
うファンタジックな手法で劇世界を表現
する異色作。東北の小さな村の若殿と
村の娘の恋の駆け引きをとおして人間の
悲しさやおかしさを現わす民話劇風の一
幕劇。俳優は今、人気のマリネット・コ
サート。ポルトガルギターとマンドリンの
手が奏でる。(制作担当／長谷詔夫)
●1/10～11◎紀伊國屋ホール
(第1部)「マリネット・コンサート」
ポルトガルギター◇瀧澤隆
マンドリン◇吉田剛士
(第2部)
「うかうか三十、ちよろちよ四十」
作◇井上ひさし
演出◇井上幸子 美術◇若林由美子
出演◇安尾芳明 原山幸子 他
＜料金＞一般¥4500
ヤングチケット(～19才)¥3500
＜お問合せ＞人形劇団ブーク
03-3370-3371 <http://www.puk.jp>

バルコ・プロデュース公演
いのう meets シェイクスピア
『リチャード三世』



成志、ダイヤモンドユカイ、サンブラザ
中野くんなど多彩なキャストも注目です。
(梅田芸術劇場 広報担当者)
●1/10～25◎天洲 銀河劇場(東
京公演)、2/5～8◎梅田芸術劇場 シア
タードラマシティ(大阪公演)
＜料金＞(東京公演)S席¥11000 A席
¥8000(全席指定・税込) (大阪公演)
全席¥11000(全席指定・税込)
＜お問合せ＞梅田芸術劇場
06-6377-3888 www.umegei.com

ファントマ 海賊冒険大活劇
『ジョリー・ロジャー』



●見どころは、ズバリ東西小劇場の腕利
き俳優。劇団夢の遊眠社に宝塚スター、
ワハハ本舗にテニスの王子様、果ては
セーラーMoonまで巻き込んだ強力キャス
ト!最高の冒険、ひねりのきいた謎、もの
ずげい財宝……。これぞハードボイルドと爆
笑で固めたエンタメ海賊大活劇。さあ、覚
悟しな。すげえ「航海」させてやるぜ。(伊
藤元一 主催／ファントマ主宰)
●1/10～12◎シアター・ドラマシティ(大
阪公演)、1/21～25◎サンシャイン劇場
(東京公演)
作・演出◇伊藤元一 魔
演出◇上杉杉三 萩野崇 Takuya 日向
薫 前田耕陽 他
＜料金＞
前売¥6000 当日¥6300(全席指定)
＜お問合せ＞オフィス・ファントマ
06-6352-4135 mail@fantoma.info
<http://www.fantoma.info>

人形劇団ブーク
創立80周年記念・新春公演
井上ひさし作

束から1枚!
ーチラシ束の、気になる1枚ー

0 2 0

久住昌之

くすまさゆき◎昌之(泉晴紀との合作ペンネーム)、Q.B.B.(実弟・卓也との合作)で知られる漫画家。1月25日、大阪のmontage というライブハウスにて、江口寿史さん、泉晴紀さんとトークショーをやります。Q.B.B.(新・中学生日記 8)(青林文藝舎)も絶賛発売中です。
<http://www.qusumi.com/>

今号のチラシ 束

もらった場所◎青年団第57回公演『冒険王』11月26日(水) 19:30の回◎こまばアゴラ劇場
チラシ枚数◎79枚(内訳、本チラシ60枚、仮チラシ11枚、公演外チラシ8枚) 重さ◎570g

acteur

[アクチュール] No.13

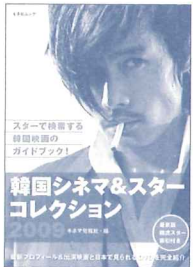


最新刊
発売中

表紙・巻頭インタビュー
長瀬智也

森山未來／金城武／田辺誠一／藤木直人／岡田将生／連載：小栗旬／三宅健／井上芳雄／対談 山下敦弘×伊達暁
A4判変型／ムック／定価 980 円(税込)

韓国シネマ&スターコレクション2009



レアな写真がいっぱい! スターで楽しむ韓国映画ガイド最新版!
韓国映画好きはもちろん、テレビドラマのファンも必携の1冊!

●第1部 韓国映画界にきらめくスター

●第2部 DVD で何度も見たい韓国映画

●第3部 資料篇・索引

A5判／ムック／定価2100円(税込)

BSアニメ夜話Vol.09 時をかける少女



NHK-BSの人気番組「BSアニメ夜話」のムックシリーズ第9弾! カラーグラビアによる作品紹介、番組座談会の大放映シーンを含む完全再録に加え、ヒロイン・真琴役の仲里依紗のスペシャルインタビューなど、オリジナルページも充実。

A5判／ムック／定価1575円(税込)

井上芳雄 開演です!

A5判／書籍／定価1890円(税込)

アクターズ・ファイル5 西島秀俊

A5判／ムック／定価1890円(税込)

キネマ旬報社
東京都港区赤坂4-9-17 TEL 03-6439-6462
http://www.kinejun.com

ミュージカル界のプリンス井上芳雄が、感動の歌語りを皆様にお届け致します。是非ご覧下さい!(宣伝担当)



●2/17〜18●ル テアトル銀座(東京公演) 2/20◎大阪厚生年金会館 芸術ホール(大阪公演)
構成・演出・作詞◎覚和歌子
出演◎ミコ 井上芳雄
＜料金＞¥8800(前席指定・税込)
＜お問合せ＞
サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(東京公演)
大阪／キョードーチケットセンター
06-7732-8888(大阪公演)
http://www.todolove.com

▶初日が2月23日〜3月7日の公演

龍昇企画公演
『風景の没落』



●龍昇企画の集団としてのポリシーは「役者が舞台上にしっかりと立ち得る劇空間を創りあげること」であり、その実現のためには手間暇を惜しまない。今回の新作「風景の没落」では、記憶の時間が場を創り出すことをかつての演劇の本来の機能として表現したい。(龍昇／俳優・プロデューサー)

●2/25〜3/1◎シアター・イット 作◎大井邦益
演出◎福井泰司
出演◎龍昇 吉田重幸 栗原茂(流山児★事務所) 北村魚 他
＜料金＞前売¥3500 当日¥3700 学生¥3000 ※要事前電話予約
＜お問合せ＞S.T.S 03-5272-4393

はえぎわ 第20回公演
『寿、命。びよ』
kotobuki, inoti, piyo



●10周年公演です。1年振りの新作は、若い女の子と、年配の男の人を軸に、どこか悲惨なだけどこか爽快。そのような。そのような濃密な「ことばさいのち」。命を育ててみようと思います。とっつきやすいけど見たことない。「そんなfunny storyを作った。寿、命。びよ(ノゾ征爾／作・演出)」

●2/26〜3/4◎ザ・ズナリ 作・演出◎ノゾ征爾
出演◎伊藤ユタロウ 加藤直美 町田水城 カオティックコスモス 他
＜料金＞全席指定
前売¥3500 当日¥3800 他
高校生以下:全¥2000(劇団発売のみ)
＜お問合せ＞
はえぎわ 090-1815-8974
info@haegiwa.net

●チケブレ情報
2/26(木) 19:30の回 3組6名様

フェスティバル／トキヨー
『オセロー』
●ク・ナウカ シアターカンパニー(演出:

●岸田戯曲賞受賞作「愛の渦」、待望の再演です。キャストもあらたに、2009年版としてリニューアルします。お楽しみに。(三浦大輔／ボツドール主宰)



●2/19〜3/15◎THEATER/TOPS
脚本・演出◎三浦大輔
出演◎米村亮太郎 江本純子 古澤裕介 井上幸太郎 内田慈 遠藤留奈 他
＜料金＞前売¥4000 当日¥4500
＜お問合せ＞
ボツドール 080-5487-3866
http://www.potudo-ru.com

モダンスイマーズ
『トワイライト』



●新たな表現を求め、奇を衒わない芝居の上演を続けるモダンスイマーズ。新作「トワイライト」は2つの夕日という意味合いで、2つの世界、パラレルワールドを題材に描く蓬萊竜太の書下ろし。2007年「回転する夜」で見たマジックリアリズムに次ぐモダンスイマーズ初「恋愛リアルファンタジー」。(制作)

●2/19〜3/1◎吉祥寺シアター 作・演出◎蓬萊竜太
出演◎モダンスイマーズ／古山憲太郎 津村知与支 小椋毅 西條義将 鶴田真由 山本亨 菅原永二(猫のホテル) 梨澤慧以子
＜料金＞前売¥4000 当日¥4500
※全席指定
＜お問合せ＞Habanera
03-5489-3740(平日11:00〜18:00)

『SHOW劇革命 FIRST GIG!』



●これは…事件です!! 東名阪の人気劇団、個性派俳優が大集結! それぞれの舞台(30分以内)を一気に上演する。互いの個性を知っているからこそ絶対に負けられないプライドをかけた舞台が激突!! 二度とない夢の顔合わせによる怒涛の笑いが押し寄せる。衝撃的な演劇イベントにご期待下さい!! (東海テレビ文化事業部)

●2/20〜21◎テレビアホール 出演◎ヨーロッパ企画 カムカムミニーナ 清水宏 西田サトナ 演劇研究所 劇団あおきりみん 表現・さわやか
＜料金＞前売¥5000 当日¥5500円(全席指定・税込・未就学児入場不可)
＜お問合せ＞
東海テレビ放送 文化事業部
052-954-1161

ミュージカル仕立ての歌語り
『届かなかったラヴレター』
Vol.1
●一般募集した手紙をまとめたエッセイ集「届かなかったラヴレター」。大切な人へ届けられなかった言葉や想いが綴られたこの「究極の泣かせ本」を、この度、満を持して舞台化! 泣き歌の歌姫クミコ、

也、高橋和也、木野花をゲスト迎え、さらに日替わりゲストなるものを決定! 本多劇場に進出の第三弾。乞うご期待! (佐々木康志／制作)



2/18-22◎本多劇場(東京公演)
3/14-15◎なんでもアリーナ(大阪公演)
作・出演◎千葉雅子 演出・出演◎河原雅彦 出演◎坂田聡 村岡希美 他
＜料金＞前売¥6000 当日¥6500(全席指定・税込)
＜お問合せ＞
ゴチ・プラザーズ03-3466-0944(平日11:00-19:00)
http://mimokoko.net/

華のん企画プロデュース
『ワニヤ伯父さん』



●山崎清介演出のチェーフ作品第二弾は四大戯曲の一つ「ワニヤ伯父さん」。ワニヤ役の本場勝己をはじめ、個性豊かで魅力的な俳優陣によるチェーフの世界にご期待ください!(華のん企画制作)

●2/19〜3/1◎あうるすぽっと 脚本・演出◎山崎清介
出演◎水場勝己 伊沢磨紀 松本紀保 小須田康人 楠侑子 他
＜料金＞
前売¥5000 学生(当日のみ)¥4500
＜お問合せ＞
華のん企画 03-5917-4845
http://www.canonkikaku.com/

演劇集団キャラメルボックス
2009ハーフタイムシアター
『すべての風景の中にあなたがいます』
『光の帝国』



●2009年、最初の公演は60分の短編を2本連続で上演するハーフタイムシアター。梶尾真治、恩田陸という日本を代表する人気作家の小説を舞台化します。大人のラブストーリーと、少年の冒険の物語です。1作品60分と時間は短いです。満足度は2時間の芝居に負けません。ぜひ劇場で体験してください。(製作部)

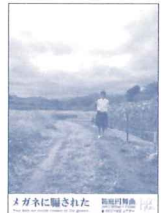
●2/19〜22◎サンケイホールブリーゼ(大阪公演)、3/5〜29◎新宿FACE(東京公演)
脚本・演出◎成井豊+真柴あずき
出演◎『すべての風景の中にあなたがいます』岡田達也 温井摩耶 岡田さつき 他 『光の帝国』畑中智行 岡内美喜子 坂口理恵 他
＜お問合せ＞
演劇集団キャラメルボックス
03-5342-0220
http://www.caramelbox.com/

ボツドールvol.18
『愛の渦』

テアトルフォンテ(チケット専用)
045-805-4089
http://www.theatre-fonte.com

▶初日が2月16日〜22日の公演

箱庭円舞曲 第十二楽章
『メガネに騙された』



●「本当はそんな顔してたのね。騙された。でも、私が悪いんだ。勝手に信じてた。してごめんなさい」期待しなければ裏切られもしない。信じなければ騙されもしない。そんな、「期待」という独りよがりな妄想を、期待と風聞とプライドだけで成り立っているような日本人を意識しながら描く、農家のお話です。(古川貴義／主宰)

●2/18〜3/1◎下北沢OFF-OFFシアター 脚本・演出・前説◎古川貴義
出演◎小野哲史 須貝英 橋樑達太 爺隠才蔵 村上直子 他
＜料金＞前売一般¥2500
当日一般¥2800
※初回割引、及び平日昼割引あり。
＜お問合せ＞
箱庭円舞曲 080-3435-3746
http://www.hakoniwa-e.com/

真心一座身も心も
『流れ姉妹〜獣たちの夜〜』
●2005年5月に旗揚げし、昨年レッドシアターでの第二弾も記憶に新しい、人生の機微に富んだ人情物語をシリーズ化してお贈りする「真心一座身も心も」。目指すは小劇場界の大衆演劇。今回は中村倫

れ、張り巡らされた罠。手に汗握るスリリングな展開。いったい犯人は誰? 6人の男女の騒がしい、駆け引き。真実は何処に? 失踪事件の深い闇は、驚愕の結末を迎える! 舞台初挑戦となる白石美帆と、他6人が織り成すサスペンスストーリー。(サンライズプロモーション東京)

●2/14〜22◎シアター1010
作◎ロバート・マ
上演台本・演出◎坂垣恭一
出演◎加藤和樹 白石美帆 大口兼悟 川岡大次郎 水町レイコ 萩野崇
＜チケット料金＞
¥7500(税込・全席指定)
＜お問合せ＞サンライズプロモーション
東京 0570-00-3337

テアトルフォンテ開館15周年記念・演劇集団円公演
金田明夫の絵本ひとり語り
『あらしのよるに』



●嵐の夜に、真っ暗な山小屋で出会ったヤギとオオカミのスリリングな友情の行方は? ベストセラー絵本シリーズを舞台化した本作は、絵をスクリーンに映し、全7巻の物語をたった1人で語り、歌い、演じる構成。テレビや映画でも活躍中の金田明夫が満を持してお贈りするステージをお見逃しなく!(テアトルフォンテ・スタッフ)

●2/15◎横浜市区民文化センター テアトルフォンテ ホール
演出◎小森美巳 出演◎金田明夫 作◎きむらゆい絵 絵◎あべ弘士 音楽◎小森昭宏
＜料金＞一般¥2800
中学生以下¥2000(全席指定)
＜お問合せ＞

劇団シアター0M
『うしおととら』



●大阪の劇団シアター0Mが原作者・藤田和日郎先生の認可のもと、なんと漫画『うしおととら』をど〜んと完全舞台化! 全33巻制覇を目指して突っ走ります! 第二弾は、「絵に棲む鬼」をエンタメ色たっぷりに上演致します! どうぞお見逃しなく!! 集え! 鬼の槍のもとへ!! 走れ! 桜川三丁目劇場へ!! 『うしとら』プロジェクト制作部)

●2/13〜16◎劇団シアター0Mスタジオ「桜川三丁目劇場」
原作◎藤田和日郎
作・演出◎福森誠
＜料金＞
前売¥1500 当日¥1800(全席自由)
＜お問合せ＞
劇団シアター0M 06-4392-8515
mailto:om@art.email.ne.jp
http://theater-om.com/

『寛』



●「あなたの妻だ」と言って現れたのは、知らない女性だった…。巧妙に仕組ま

き下ろしオペラ。その内容は「独立愚連隊西へ」+「肝っ玉おっ母と子どもたち」+「西遊記」!? 旋回りのごった煮オペラ。乞う、ご期待!! (忠地あずみ／オペラシアター・ごんにやく座・制作)

●2/12〜15◎世田谷パブリックシアター
台本・演出◎鄭義信 作曲◎萩京子
出演◎川鍋節雄 梅村博美 相原智枝 岡原真弓 他
＜料金＞前売 A席¥6000 A席ペア¥11000 ごんにやくシート(3F)¥4000 学生(3F)¥2000 ※当日1枚¥500増し。
＜お問合せ＞オペラシアター・ごんにやく座 044-930-1720
http://www.konnyakuza.com

G-up Back-up series
タカハ劇団
『GOD NO NAME』



●富士の麓、青木ヶ原樹海。人生最期の救いを求めて、日々人々がこの地を訪れる。らしい、けどほんとにそんなドラマチックな物語、こんな森にぶら下がつてるのか? 樹海内に設置された自殺防止コールセンターで繰り広げられる、「救済」に関する物語。やります。(高羽彩／作・演出)

●2/12〜17◎下北沢駅前劇場
作・演出◎高羽彩
出演◎初音映莉子 柿丸美智恵 三浦竜一 波邊とかげ 有馬自由 他
＜料金＞前売¥3300 当日¥3500
＜お問合せ＞G-up 03-5791-3220
http://www.g-up.info

ルに招待され数々の賞を受賞! 世界中を魅了している日本人2人組「ご〜まるちょば」の日本縦断ツアーがついに決定!! パントマイムと笑いを組み合わせた「サイレントコメディ」で、必ず全ての方を笑わせませう! (衝撃の1パフォーマンス是非皆さんの目で確かめください! (宣伝担当))



●2/11〜15◎天王洲 銀河劇場(東京公演)他、全国あり
作・演出・出演◎ご〜まるちょば(ケッチ!／HIRO-PON)
＜料金＞S席¥4500 A席¥4000(全席指定・税込)
＜お問合せ＞
サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(全日10:00〜19:00)
http://www.gamarjobat.com

オペラシアター・ごんにやく座公演
新作初演
オペラ『ネズミの涙』



撮影・宮坂恵津子
●大変です! 緑の下で戦争です! ネズミが機関銃を撃つてます! 演劇と音楽の両方をそっくり楽しめるごんにやく座オペラ、今度の新作はネズミが主人公! 演劇界でも大注目の劇作家・鄭義信による書

私の話は効く。 第1回

「演劇」を支えつつ、自らの道を切り開いていく方たちにお話を聞かせていただくシリーズ。第二回は、演劇ファンにはもうおなじみのフリーペーパー「カンフェティ」を創刊して4年、さらには独自のチケット販売システムも運営している、ロングランプランニング(株)社長の榎松大剛氏にご登場ねがいました。



ロングランプランニング(株) 社長
榎松大剛氏

皆さんの声をかたちにしたい!

――主なお仕事は、私たちが劇場で目にする「カンフェティ」というフリーペーパーの制作と、「ゲッティ」というチケット販売システムの展開、ということでしょうか。

そうですね。基本的には芸術団体が公演をするにあたっての活動の流れを支援する、というのが会社の位置づけです。その中でメインになるのはやはり宣伝とチケット販売です。フリーペーパーをつくりチケット販売システムを運営しています。それに随分したかたちでチラシの印刷や配布の代行などもやっています。

「カンフェティ」は4年前に創刊されたということですが、創刊に至った理由は?

「あつて、ひとつは会社の創業のときに、団体さんから劇場以外の場所へチラシを配ることが難しい」という声をよく聞いたので、じゃあ我々が取りまとして当初は冊子ではなく、チラシを束ねてポチキス止めをしていたんですが、駅や商業施設に置いたりしてみようと思ったんです。もう一つは、私はサラリーマンをしていたんですが、忙しくて劇場に行けないときなどはなかなか情報が得られないんですね。そういう人達にむけて宣伝できたいなと考えて、ですので、自分の欲求とお客様の要望が混ざり合ってきたことですね。

――今も、劇場だけでなく他の場所にも置かれてるんですね。

駅や商業施設に置いてあります。定期購読者にも配布していて、劇場の座席置きとは半々ぐらいです。

――いろいろビジョンがあると思いますが、近い将来してみたいことなどはありますか。

関西でも何かお手伝いできればと思っています。そして、雑誌もチケット販売もまだまだ発展途上なので、そのあたりをもっと充足していきたいですね。

――「ゲッティ」ですが、使う人に優しいシステムです。登録料が無料、支払いに関しては月末までの15日払、思い切りがいいですね。

ゲッティに関しては、「ゲッティ・カンフェティ版」という名前で、劇団さんが使いやすいようにちよつとしたカスタマイズを株式会社リクステーションと一緒をやつて、というシステムになっています。皆さんの声をなんとか形にしようと思って、私からの発想はあまりないですね。

――使う人に対しての意識が強いと、あんなふうにはできないと思います。

そのあたりはなるべく意識してつこうとは思っています。そこを無視していると受け入れてもらえないですから。



カンフェティ12月号表紙

演劇ぶっく 広告料金表

演劇ぶっくでは、各種広告スペースをご用意させて頂いております。

これまでも「演劇公演のご案内」、「劇団員の募集広告」、「学校・スクールの生徒募集広告」、「稽古スペースのご案内」など効果的な宣伝媒体としてご利用いただいております。

広告料金表(税込)

掲載面	スペース	色数	料金	サイズ
表4	1P	4	577,500	275×195
表2	1P	4	420,000	276×187
本文	1P	4	315,000	276×187
本文	1P	1	210,000	276×187
本文	タテ1/3P	4	105,000	276×55
本文	タテ1/3P	1	84,000	276×55

この他にも用途・目的等に合わせた各種スペースがございます。広告掲載のご検討や詳しい入稿方法など、お気軽にお問い合わせ下さいませ。

演劇ぶっく

■創刊／1986年4月25日

■発行形態／隔月刊／

奇数月9日発売

■定価／750円(税込み)

■判型／A4判・平綴じ

演劇ぶっくは、小劇場や新しい演劇の流れを中心に幅広く舞台をとりあげるエンタテインメント・フォト・マガジンです。

■お問合せ

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台2-3

DH2001Bldg.3F

演劇ぶっく編集部

tel:03-5281-9223

fax:03-5281-9229

第57回

『ライブスパイア』

そんなこんなで上映開始。実は僕は自分が出演した舞台の映像をほとんど観ません。なぜなら、恥ずかしいから。なぜなら、反省大会になってしまうから。中には自分が大好き

2008年12月2日午前11時、秋葉原のアキバタワーでライブスパイア「嵐になるまで待つ」の完成試写会が開かれました。「嵐」出演者、キャメルボックス関係者、そしてソニーの方々、総勢30名ほどが出席していました。その日は「君の心臓の鼓動が聞こえる場所」の休演日、お休みモードになつてた僕は、のんびり朝ごはんを食べていたら、すっかりギリギリの時間になつてしまひ、あうことが一番最後に到着しました。……きつとソニーの偉い方も来ていたでしょうに、なんということをすみません。なので、いそいそそこそと席に着きました。座った途端、椅子がでっかくてフカフカなので、眠ってしまったわいか、ちと心配になりました。これで寝たら、大騒動ですね。

皆さ〜ん、お元気ですか？ 2009年ですね〜。丑年ですね〜。今年もよろしくお願ひします。さて、昨年夏にキャメルボックスが上演した『嵐になるまで待つ』が映画館で上映されました。ソニー株式会社さんが作った映画ライブスパイアです。Livespire(ライブスパイア)とは、ミュージカルなどの舞台芸術やスポーツイベントなどをデジタル映像化し、全国の映画館に向けてデジタルライブコマツツの製作・配給を行うサービスなのです。今回は、これの完成試写会に行った時のお話です。

高良結香・著 ¥1260(税込)
<発行元>ランダムハウス講談社
http://www.randomhouse-kodansha.co.jp/

伝説のミュージカル『コーラスライン』の舞台に立ったたったひとりの日本人の物語『プロドウェイ 夢と戦いの日々』



●伝説のミュージカル「コーラスライン」16年ぶりの再演。その舞台に立った、たったひとりの日本人・高良結香のあくなき挑戦への物語。なぜ彼女は、想像を絶する困難に直面しながらも、それらを乗り越えることができたのか。ショービジネスへの挑戦の書です。(笹森裕子／宣伝担当)

オーディション audition

劇団唐組
『新人募集』



●日本を代表する演劇人たちに、多大な影響を与えている劇作家・唐十郎が「紅テント」という独特のスタイルにこだわった劇空間で生み出される超幻想的な世界は、他の劇団では経験できない。合格者は3月から劇団員と共に、本公演の準備に参加する。毎年春と秋に本公演を実施。情熱あるものは、門をたたけ。(制作部)
<申込方法>履歴書・写真1枚・作文「紅テントと私」(本公演を観ていない方は「演劇と私」でも可)400字×3枚を郵送
<宛先>〒165-0034 東京都中野区大和町4-3-9 唐十郎アトリエ 劇団唐組「新人募集」係
<締切>2/7(土)必着
<審査>2/11(祝・水)
<お問合せ>03-3330-8118

<発売>星雲社
●たまたま手に入った宋美齡の105歳の誕生日のビデオ、キラキラと光る目、背筋をすっと伸ばし凛とした姿。三姉妹の一人一人が、率直に、わき目もふらず、振り返らず、足を止めず生き抜いた。これを台本にして、どうしても舞台に載せたいと思った。是非、読んでください。そして1/29〜2/1の舞台ご期待下さい。(著者・笹部博司)
●読者プレゼント 10名様

「生活の真ん中に演劇を置く」意味とは!?
『地域と演劇 弘前劇場の三十年』



長谷川孝治・著 ¥1700(税別)
<発行>寿館社
●映画やテレビとは無縁の地域の俳優がプロとして生きるには何が必要なのか？ 青森県を舞台に「現代口語津軽弁」を駆使した静かな芝居で注目される「弘前劇場」。その劇作家が、アングラ芝居を経て新しい表現にたどり着いた歴史と、「生活の真ん中に演劇を置く」意味を初めて明かした刺激的な本。(担当編集者)

2月に上演される
勝村政信主演舞台の原作本
『ちっちゃなエイヨルフ』



笹部博司・著 ¥400
<発行>メジャーリーグ
<発売>星雲社
●イブセンの言葉の中には、間違ひや罪をいっぱい抱えた人間がいる。それをそっくり取り出して、舞台の上に棄ててみたい。滑稽で愚かし、でもなかなかチャタリング。わたしはイブセンを心の浄化槽と呼んでいる。イブセンを通過すると、何かお風呂上がりのようにすっきり、さっぱりするのだ。そういう舞台になればと思っている。(笹部博司／メジャーリーグ)
●読者プレゼント 5名様

今一番怪しい役者・柄本明、
還暦記念の初の語り下ろし自叙伝!
『東京の俳優』



柄本明・小田豊二・著 ¥1785(税込)
<発売>集英社
●東京は築地、聖路加病院で産声を上げた少年が、いかにして俳優になったのか？ しがないサラリーマンが早稲田小劇場の芝居を観た瞬間、激変する。すぐさま演劇の世界に飛び込んだ青年は吉田日出子、高田純次、坂本龍一 등과 凄まじい出会いを重ねて、東京乾電池を旗揚げ！ 団塊の世代の柄本明が、昭和三十年以降の演劇と映画の世界を駆け抜けた波乱の歴史と、独自の演劇論がいま明らかに！(石川洋一／集英社・学芸編集部)

子 演田マリ 斎藤洋介
<価格>2枚組¥4935(税込)
<発売日>2/6
<発売>「純喫茶磯辺」製作委員会
<販売>メディアファクトリー
http://www.mediafactory.co.jp

オダギリ ジョー主演、
岩松了監督・脚本映画がDVDに!
『たみおのしあわせ』



©2007「たみおのしあわせ」フィルムパートナーズ
●父親離れできない内気な男に扮して新境地を開拓したオダギリと、彼の父親までもときめかせてしまう瞳を魅了する麻生。二人の魅力が存分に発揮されている本作。“幸せになりたい”カップルが奏でる結婚狂騒曲は果たしてどんな結末に？ あなたも民男と一緒に考えてみませんか？「幸せってなに？」(宣伝・山根匡子)
監督・脚本◇岩松了
出演◇オダギリジョー 麻生久美子 原田芳雄
<価格>¥4935(税込)
<発売日>2/6
<発売・販売>メディアファクトリー
http://www.mediafactory.co.jp/ja-zi2

本 book

山海塾初めてのワールドツアー
キメントストーリー
『オビネルと孔雀の日』



吉川洋一郎・著 ¥1470(税込)
<発行・発売>幻冬舎ルネッサンス
●着の身置のまま、とりあえずパリに行き、公演を行う。そこで稼いだ金で暮らす、という漠然とした計画の下、無謀な挑戦をした初の海外進出。金もなくコネもなく、やる気と若さだけでパリ公演を大成功に導いた山海塾の疾風怒濤の青春グラフィティー。著者は当初より山海塾サウンドプロデューサーを務める。(担当編集 幻冬舎ルネッサンス・中澤)
●読者プレゼント 3名様

京胡が奏でる物語
「宋家の三姉妹」の台本です!
「笹部博司演劇コレクション
オリジナル台本01
「宋家の三姉妹」」



笹部博司・著 ¥420(税込)
<発行>メジャーリーグ

遠山景織子 山下真司 板尾創路
<価格>2枚組¥7140(税込)
<発売日>2/4
<発売>TBS
<販売>TCエンタテインメント
http://www.tc-ent.co.jp/

日本映画批評家大賞
ドキュメンタリー作品賞受賞作品!
『シアトリカル
唐十郎と劇団唐組の記録』



●1967年、新宿の紅テント公演で、演劇界に革命的な衝撃を与えた天才劇作家・唐十郎。それから40年、今なお芝居に情熱を傾ける唐と劇団員たちの姿を描いた異色ドキュメンタリーのDVD化。大島渚の次男・大島新初監督作品。第17回日本映画批評家大賞ドキュメンタリー作品賞受賞作品。
監督◇大島新
出演◇唐十郎 劇団唐組
<価格>¥3990(税込み) ※特典内容【対談】大島新(監督)×島山昌克(劇団唐組)×久保井研(劇団唐組)
<発売元>いまいん
http://www.theatrical-kara.jp

堺雅人の主演映画が
早くもDVD化!
『ジャージの二人』



©2008「ジャージの二人」製作委員会
●普段はあまり会うことがない、いい歳をした父と息子が日常のごたごたから遠く離れた山荘で過ごす。“何もしない”をする夏休み。重大な話や大きな決断をするわけではないけれど、少しずつ前向きに変わっていく心の移ろいを描き、くすくす笑えて切なく、そして観終わった後は心がほっこり。主演は実力派俳優・堺雅人。(メディアファクトリー宣伝担当)
原作◇長嶋有 監督◇中村義洋
出演◇堺雅人 鮎川誠(シーナ&ロケッツ)
<価格>¥4935(税込)
<発売日>3/6
<発売>TBSサービス
<販売>メディアファクトリー
http://www.mediafactory.co.jp/ja-zi2

秘蔵映像を収録した特典DISC付!
『純喫茶磯辺』



●奇抜な構成力で話題を呼んだ「机のなみ」の吉田恵輔監督の最新作がDVDで登場。テキトーな性格ながらもどこか憎めない父と、そんなダメ親父の暴走に呆れたながらも温かく見守るしっかり者の娘が繰り広げる、ドタバタ喫茶店物語。メイキング映像や初日舞台挨拶など秘蔵映像を収録した特典DISC付の2枚組。(メディアファクトリー宣伝担当)
脚本・監督◇吉田恵輔
出演◇宮迫博之 仲里依紗 麻生久美



森田 剛の“人斬り以蔵”の
興奮を再び!
『IZO』



●森田剛が2005年の初主演舞台「荒神〜Arakinn」以来、3年ぶりに劇団☆新感線-いのうえひでのり&タッグを組み、幕末に実在した“人斬り以蔵”こと岡田以蔵を熱演しております。森田剛(V6)、戸田恵梨香、田辺誠一、西岡徳馬をはじめ豪華キャストが結集し、2008年1月から2月にかけて、東京・青山劇場、大阪・シアターBRAVA!にて上演されました。(ジェイ・ストーム)
作◇青木豪
演出◇いのうえひでのり
出演◇森田剛 他
<価格>¥7500(税込)
<発売元>株式会社ジェイ・ストーム

いのうえひでのり×市川染五郎の
話題作!
『朧の森に棲む鬼』



●新感線と市川染五郎が挑む“究極の悪”。嘘と裏切りを重ねて王になる男の、栄光と破滅の物語。降りしける雨や幻想的な滝をも出現させた舞台は、想像を超えたスケールで観る者を圧倒。ゲキ×シネとしても全国を席巻した話題作のDVD版。100分を越す特典ディスクが付いたスペシャルエディションも発売中!(イ・オシバイ／宣伝)
作◇中島かずき
演出◇いのうえひでのり
出演◇市川染五郎 他
<価格>通常版¥6800(税込)
SP版¥7900(税込)
<発売元>株式会社イ・オシバイ
http://www.e-oshibai.com/

新たな大宮エリー劇場が誕生!
大宮エリー 第一回公演作品
『GOD DOCTOR』



●映画監督・テレビ演出・脚本家・放送作家・CMプランナーに作家……“初めて”を恐れずに、それを“新しき”に変えてヒットに昇れた大宮エリーが、片桐仁、石田ひかり、松村雄基、遠山景織子、山下真司、板尾創路を迎え、初の舞台演出に挑む!メイキング含めDVD2枚組で発売。(TCエンタテインメント作品担当)
作・演出◇大宮エリー
出演◇片桐仁 石田ひかり 松村雄基

西川浩幸の 素晴らしき2009 ギャグ人生

きな俳優さんもありますが、僕は正反対の性格なのです。『嵐になるまで待つ』は、すでに2002年版がDVD化されて発売されているのですが、僕はまったくの初見でした。

『嵐になるまで待つ』で「一番最初に画面に登場するのは、僕なんです。もう、やめてって感じですが、風が吹く暗転の中、音楽が鳴り、ライトが点きます。ほら、出てきた。ノートなんか開いたりしちゃう。僕の後ろでは他の出演者がそれぞれに手話でダンスをしています。高性能カメラで撮影しても意外に暗いのね……うむむ。な〜んて思っていたら、あつと言う間にのめり込んで観ていました。

理由は二つ。まず、カメラで撮影しているのだから、アッパの映像があるのですが、編集で実に見事に素早く切り替えられているので、こぼれさしと感じる暇がないのです。第二に、音声ですげいクリア。マイクをつけているので当たり前かもしれないのですが、声がまるですぐそばにいるかのように聴こえてくるのです。思っても感じられません。しかも、全部の音声が聞こえてくる訳じゃなく、聴かせどころをきちんと押さえているのです。だから、とても聴きやすいのです。本当に、その場で体験しているかのように観ることができるとは、すごいです。

おそろく編集に長い長い時間がかかっていると思うのですが、それは台詞を喋っていない登場人物の映し方に表れています。僕ら演じる側はお客さんから見えようが見えまいが、それとは関係なく相手役の表情や感情を受け取って演技をしているのですが、「この顔は、オレにしか見えてな

いんだよね。もったいないなあ」というような場面もあるのですが、それがばっちり捉えられているのです。しかも相手役の台詞を聴いている時の表情もたくさん映されていて、演じる側からすると大変役者臭利につける映像なのです。これには驚きです。

舞台の見え方は、演出家が調整し、お客さんに提出するわけですがライブスパイアは、監督さんが更に見方を演出しているのです。『嵐になるまで待つ』が新しくなつて生み出されたのです。

舞台の映像化には、すでにゲキ×シネやシネマ歌舞伎があることは知っていたのですが、やはり観たことがありませんでした。なんとなく、フナフナが観に行くものなんじゃないかという偏見を持っていたのです。でも、ライブスパイア「嵐になるまで待つ」を観て初めて、その良さが分かりました。これは、生の舞台をただ映像として再生しているのではなく、生の舞台を新たに生まれ変わらせているものなのです。別の魅力を引き出している、と言つてもいいかもしれません。

キャメルボックスには、キャメルボックスサポート・クラブ(CSC)というお客さんの組織があるのですが、ここに入会している方々は日本全国にいらつしやいます。でも、キャメルボックスが公演を行う土地は限られています。いつもの公演では東京を含めて二ヶ所くらい、多くても四ヶ所に行けるのが限界です。生の舞台を観てもらいたいと思つても、実現できない状況がずっと続いています。ライブスパイアは、もちろん生の舞台とは違いますが、生でも感じる事ができない、見ることができないものをたくさん提供してくれます。「予定が合わなくて行けなかった」という方や「キャメルボックスってどんなやつやろ?」なんて興味を持ってくださった皆さんに、ぜひぜひ観ていただきたいと思ひました。なにしろ、料金が断然安いのです。もちろん、その前に僕も映画館に通わつと思ひます。ライブスパイアだけでなく、ゲキ×シネにもシネマ歌舞伎にも、これは、新しいエンタテインメントですから、では、またね。

☆☆☆☆☆がんばろう、浦和レッズ!! ☆☆☆☆☆

■ライブスパイア
『嵐になるまで待つ』
【東京】・2009年2月21〜27日新宿ピカデリー・2009年3月7日〜銀座 丸の内東映2
【兵庫】・2009年2月21日〜109シネマスHAT神戸
【愛知】・2009年4月11日〜109シネマス名古屋 当日券:一般2500円 学生・小人 2000円 全国共通鑑賞券:2000円



にしかわりゆき◎64年生まれ、埼玉県出身。85年に演劇集団キャメルボックスに入団。以来看板役者として活躍。

次回予定◎武蔵野子プロデュース「ひーとびあ」vol.1「この世界にはない音楽」2/4〜10◎シアターモリエール(東京)、2/13-14◎世界館(大阪)



AGAPE store 初の翻訳モノは、英国の人気作家アラン・エイクボーンの出世作を大胆にも舞台を日本に置き換え、異色キャストで贈る痛快不倫コメディ。

AGAPE store #13

テーブルマナー

～週末の食卓は修羅場～

作：アラン・エイクボーン 翻訳・演出：G2 上演台本：榎野幸宏

出演 松尾 貴史 大和田 美帆 柳 浩太郎 佐藤 真弓 / 市川 しんぺー 島田 歌穂

チケット好評発売中!

【東京公演】紀伊國屋サザンシアター 09年2月6日(金)～16日(月)
料金＝前売り 5,800円/当日6,000円(全席指定・税込) ※未就学児の入場不可

●チケット取扱い
・キノチケットカウンター (店頭販売のみ10:00～18:30) 新宿東口 紀伊國屋書店新宿本店5F
・電子チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:390-510) <http://pia.jp/t>
・イープラス <http://eplus.jp>
・ロウソクチケット 0570-084-003(Lコード:30076)
0570-000-407(オペレーター対応) <http://l-tike.com>

○提携 紀伊國屋書店
●お問い合わせ ジューブプロデュース 03-5738-0637

その他、広島・福岡・仙台・新潟公演あり!

【広島公演】アステールプラザ大ホール

【福岡公演】イムズホール

【仙台公演】仙台市青年文化センターシアターホール

【新潟公演】りゅーとびあ劇場

東京	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
2月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
14時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

広島	19	20	21	22
2月	水	木	金	土
14時	●	●	●	●
19時	●	●	●	●

大阪	23	24	25	26
2月	月	火	水	木
14時	●	●	●	●
19時	●	●	●	●

福岡	27	28
2月	金	土
14時	●	●
19時	●	●

仙台	27	28
2月	金	土
14時	●	●
19時	●	●

【総合お問い合わせ】

ジューブプロデュース 03-5738-0637
<http://g2produce.com>

【大阪公演】イオン化粧品 シアターBRAVA! 09年2月20日(金)～22日(日)
料金＝S席:5,800円 A席:4,800円(全席指定・税込) ※未就学児の入場不可

●チケット取扱い
・電子チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:390-575)
・ローソンチケット 0570-084-005(Lコード:52986)
・CNプレイガイド 0570-08-9999 イープラス <http://eplus.jp> 梅田芸術劇場窓口(10:00～18:00)
・MBSショップ「ネビュラ」(11:00～18:00)
・イオン化粧品 シアターBRAVA!(11:00～18:00)

○主催 梅田芸術劇場 ○協力 読売テレビ
●お問い合わせ 梅田芸術劇場 06-6377-3888 www.umegei.com

フロム・ハーダース

◆表紙のヒトが宮藤官九郎さんということ
で迷わず買いました! インタビューでも色々
な仕事の話を語っていましたが、それにし
ても凄く働きぶりだなあと思いました。こ
の前、父親に「この人(宮藤さん)何してる
人?」って聞かれた時、一瞬なんて答えたら
いいのかわからなくなりました(笑)。これか
らの活躍にも期待しています。

(埼玉県 フリーター ノン子)

◆今回の宮藤さんのインタビュー、すごく面
白かったです。宮藤さんらしいコメントがい
っぱい、「さすが!」と思わせるような、宮藤さ
んの頭の良さが改めて伝わるインタビューで
した。インタビューされた方も宮藤さんが大
好きなんだろうなと思う。とても微笑ましい
文章と質問で、ファンの人である私には満
足できる内容でした。

(神奈川県 会社員 A.U.)

◇宮藤さんの表紙にはたくさんの反響があ
りました。インタビューを担当した編集部員
も宮藤さんの大ファンです。インタビューを
側で聞いていて、宮藤さんは本当に多才で
面白い方だなあ……と改めて思いました。

◆二日連続でナイロン100℃「シャープさ
んフラットさん」のダブルキャスト公演を観
ました。ホワイト→ブラックの順で観たので
すが、大筋の内容は一緒のお話なのに、演
者さんとそのチーム全体の作り出す雰囲気
で、こんなにも変わるんだと驚きました。
両チーム観終えた後は、ただ辛さや暗さだ
けじゃなくて、不思議ですが希望が見えま
した。両チームの役者さんの思いが伝えた貴
重なインタビューだと思います。

(新潟県 ひづる)

◇ホワイトもブラックもそれぞれの味があ
って面白かったですよね。大筋は一緒にに
ラストが違う……というのも新鮮でした。

◆私の夢はKKP出演です! そんなKKP主
宰者である憧れの小林賢太郎さんの記事
に大満足です! 素敵な言葉がたくさん載っ
ていて、思わず泣きそうになってしまいま
した。そのなかでも、「お客さんが楽しむこと
を先に考えないとダメ」という言葉がとても
印象的でした。自分で楽しまなきゃ! 自分で表
現しなきゃ! ということに精一杯になってい

る自分はまだまだだと、気付かせてくれた
言葉でした。次回作、とっても楽しみです!

(東京都 学生 零)

◇“KKP出演”とは、すごい夢ですね! 小林
さんの、「常にお客さんのことを考える」とい
う姿勢はほんとに素敵だなと思います。次回
作も楽しみです。

◆久しぶりでStudio Lifeのインタビューが
載っていて楽しく読ませていただきました。
2年振りのライブ出演の笠原浩夫さんは、
なんとも言えない独特の雰囲気やにやばり
看板役者さんだなどドキドキでした。またメイ
ヤードを演じた青木隆敏さんは、メイヤード
が抱えている複雑な心境を丁寧に演じてい
て、観ていて胸が痛くなりました。

(埼玉県 SAKU)

◇Studio Lifeの「マージナル」は2部構
成で見た感じが良かったです。久々のライブ
出演となった笠原さんはあまりにもカッコよ
かったです。そしてメイヤードという複雑な役
を丁寧に演じた青木さんにも心からの拍手
を送りたいです。

◆維新派の『呼吸機械』のレポートを読ん
で、水上舞台とはビックリ。見開きの写真で
すら美しいと感じるのに、実際観劇できたら
どんな衝撃を受けるのだろうか? どんな空
気を感じ、音に浸れるのか? いつも思うので
す。演劇って想像以上のことをやってしまっ
たり、全く想像もつかないようなことが起
こったり。本当に心の底から面白いなっ
て。だから観劇やめられないのです。

(埼玉県 販売 Peko)

◇維新派の『呼吸機械』は、本誌編集長
が観に行き、絶賛しておりました。見開きの
舞台写真、すごい迫力ですね。ぜひ生で
観たかった……。

今回もたくさんのおハガキをいただきま
した。ありがとうございます! 今号の“女優特
集”はいかがでしたでしょうか? ぜひ男性読
者の方のご意見を伺いたいです。もちろん
女性読者の方のおハガキもお待ちしております!

プレゼント 広場!!

巻末のアンケートハガキに、希望するプレゼントをお書きの上お申し込み
ください。応募者多数の場合は抽選になります。発表は発送をもってか
えさせていただきます。締切は1月31日消印有効。どしどし応募ください!!

good morning N°5
「アタシが書くからアタシが演じなっ!」
サイン入りCD / 1名

拙者ムニエルの看板女優・澤田育子が作・演出で、カム
カムミニキナの看板女優の藤田記子が主演した「ア
タシが書くからアタシが演じなっ!」。中野あくとれの小さ
い空間に、お二人の女優魂
が炸裂していました。劇中歌
3本を収録したcelebration
compact disc「Nice 30
True Love」にお二人のサイン
を入れて1名に。



「グリース」
公演パンフレット /
1名

1972年の初演から、今も世界
中で愛され続けている伝説の
ミュージカル「グリース」。ツッパ
リ高校生とお嬢様女子高生
の恋を中心に、アメリカ50'sの青春を描いたものだ。
主役のダニーを演じたのは、舞台にテレビに大活
躍の生田斗真。彼の熱演も強い印象を残した同
公演のパンフレットを1名に。



「Paradise Prince /
ダンシング フォーユー」
サイン入りパンフ / 1名
2月に上演予定の人気ゲーム「逆
転裁判」で主人公のフェニックス・ラ
イトに扮する蘭寿とむ。「Paradise
Prince」ではアート界を牛耳るアンソ
ニー・ブラックを悪がかった色気で印
象的に演じた。蘭寿とむのサインが
入った公演パンフレットを1名に。

ウーマンリブ「七人は僕の恋人」
サイン入り色紙 / 1名
華やかな座談会となったこの取材。やはり7名
もの女優さんが勢揃いすると、雰囲気も自然と
和みます。皆さん「疲れます」「疲労が……」など
と言いつつ、とても充実感溢れる表情をされて
いたのが印象的でした。
座談会に参加した伊勢
志摩、穴戸美和公、猫
背椿、田村たけみ、平
岩紙、峯村リエ、遠山景
織子のサインが入った
色紙を1名に。レアです!

表現・さわやか「美少年オンザラン」
サイン入りパンフ / 1名

池田鉄洋率いるユニット「表
現・さわやか」。池田さんによ
るコント脚本も面白いですが
、それを演じる役者たちの
ハイテンションぶりにはビック
リ&大爆笑です。まるでアド
ル誌のような公演パンフに、
なんと出演者全員のサイン
を入れて1名に。



Editor
園田壽
渡辺敏恵

伊藤主枝子
榎原和子

Art Direction
釣巻敏康
Design
内山絵美
諸橋藍

OFFICIAL HOME PAGE
<http://www.enbu.co.jp>

次号4月号は3月9日発売

演劇ぶっく 第24巻 第1号 通巻137号
2009年1月9日発売
定価750円(本体価格714円)
発行人 柴田勘司
編集人 坂口真人
発行 デジタルハリウッド株式会社
編集 演劇ぶっく編集部
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-3
DH2001Bldg.3F
TEL:03-5281-9223
FAX:03-5281-9229
E-mail:info@enbu.co.jp
印刷 株式会社マルス

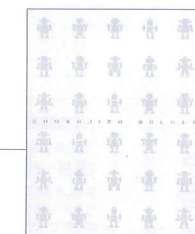
演劇集団キャラメルボックス
「君の心臓の鼓動が聞こえる場所」
サイン入りフォトブック / 1名

今作で観子役として共演した西川浩幸と
黒川智花。対談中、2人は終始ニコニコ。
ほんわかムード満載の取材となりました。
互いに見つめ合いながら、アイコンタクトで
会話をしているかの雰囲気漂う中、「アイ
コンタクトが活字になる機械が発明され
たら良いの!」などと考えていました(笑)。そ
の西川浩幸と黒川智花のサインが入った
公演フォトブックを1名に。

君の心臓の
鼓動が
聞こえる
場所

「昭和島ウォーカー」
京野こども・松本まりか・永野宗典
サイン入りパンフ / 1名

今回の共通質問は女優さんに向けたものですが、
唯一男性でも答え頂いた方がいます。それは、永
野宗典さんです。取材中、京野さんがふっと出た
バスを軽やかに受けた永野さん。そのキレ味鋭い
回答は P.17 に ちなみに、現場は大爆笑でした。
そんな京野こども、松本まりか、永野宗典のサイン
が入った公演パンフを1名に。



蜚蜚峠

いのうえ歌舞伎・壊
Punk

かげろうどうけ

そこは人呼んで「蜚蜚峠」。
照りつける強い陽射しのせいで大気が揺れ、
その向こうに見える善のなにもが
見えると、言われる。
しかし、その男には何も見えない。
ただ時折、血の匂いが鼻をかすめるのみである。

INOUE-KABUKI PUNK

【出演】

古田新太 堤真一 高岡早紀

勝地涼 木村了・梶原善・栗根まこと 高田聖子 橋本じゅん

右近健一 逆木圭一郎 河野まこと 村木ましろ インディ高橋 山本カナコ 磯野慎吾 吉田メタル 中谷さとし 保坂エマ
村木仁 少路勇介 川原正嗣 前田 悟 他



TOKYO
2009年3月13日③~4月12日④ / 赤坂ACTシアター

プレビュー 2009年3月11日④

【料金/全席指定・税込】S席:11,000円 A席:9,000円
【プレビュー料金/全席指定・税込】S席:9,000円 A席:7,000円

OSAKA
2009年4月21日④~5月7日⑥ / 梅田芸術劇場メインホール

【料金/全席指定・税込】S席:11,500円 A席:9,500円 B席:6,500円

【東京公演・チケット取扱】

●チケットぴあ=http://pia.jp/t/kagerou/ (1/24のみ)0570-02-9930 (1/25以降)0570-02-9999<Pコード:390-389>

●イープラス=http://eplus.jp/kagerou/ ●CNプレイガイド=http://www.cnplayguide.com/kagerou/ (1/24のみ)0570-08-9900 (1/25以降)0570-08-9999

●ローソンチケット=http://l1-like.com/kagerou/ (1/24のみ)0570-084-656 (1/25以降)0570-084-003<Lコード:33320>・0570-000-407<オペレーター対応>

●ACTオンラインチケット=http://www.tbs-act.com/

【主催】ヴィレッジ 【お問合せ】サンライズプロモーション東京=0570-00-3337(10:00~19:00) http://www.sunrisetokyo.com/

【大阪公演・チケット取扱】

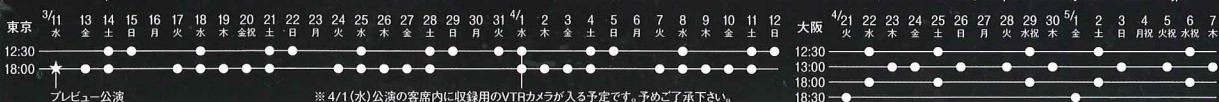
●チケットぴあ=http://pia.jp/t/kagerou/ (3/1のみ)0570-02-9550 (3/2以降)0570-02-9999<Pコード:390-922>

●イープラス=http://eplus.jp/kagerou/ ●CNプレイガイド http://www.cnplayguide.com/kagerou/ (3/1のみ)0570-03-9911 (3/2以降)0570-08-9999

●ローソンチケット=http://l1-like.com/kagerou/ (3/1のみ)0570-08-4658 (3/2以降)0570-00-0407 / 0570-08-4005<Lコード:54437>

●阪神プレイガイド=窓口販売のみ

【お問合せ】キョードーチケットセンター=06-7732-8888(10:00~19:00) http://www.kyodo-osaka.co.jp/



※ 4/1(水)公演の客席内に収録用のVTRカメラが入る予定です。予めご了承下さい。

前売開始

東京:2009.1/24.sat

大阪:2009.3/1.sun

